2023年度業務実績報告書

参考資料

2024年6月

愛知県公立大学法人

| | ページ | 関連項目番号 |
|----------------------------------|------------|---------|
| 【県立大学】 | | |
| 1 新教養教育カリキュラム「県大世界あいち学」 | · · · P 1 | 1,2,3,8 |
| 2「iCoToBa Nexus」プロジェクト | ••• P 5 | 3 |
| 3 学士課程における新教育プログラム | · · · P 6 | 4,6 |
| 4 eポートフォリオシステム | · · · P 7 | 4 |
| 5 コミュニティ通訳学コース | · · · P 8 | 5,6 |
| 6 学長特別教員研究費 | · · · P 10 | 18 |
| 7 愛県大アカデミックデイ | · · · P 11 | 18 |
| 8 愛知県との連携に関する取組 | · · · P 12 | 22 |
| 9 県内市町村との連携事業(MAPU) | · · · P 13 | 22 |
| 10 ICTリカレントコンシェルジュ | · · · P 15 | 23 |
| 11「医療・教育福祉現場を変革するエキスパート人材育成研修」 | · · · P 16 | 20 |
| 12 国際戦略方針に基づくアクションプラン | · · · P 18 | 26 |
| 【芸術大学】 | | |
| 13 名古屋工業大学との「アートフルキャンパス構想」 | · · · P 19 | 30,41 |
| 14 領域を超えた授業科目の連携(異分野のコラボレーション教育) | · · · P 20 | 30 |
| 15 アーティスト・イン・レジデンス及び外国人客員教員による事業 | · · · P 21 | 30,39 |
| 16 アウトリーチプロジェクト | · · · P 22 | 32,42 |
| 17 美術学部デザイン・工芸科メディア映像専攻 | · · · P 24 | 33 |
| 18 芸術大学におけるキャリア支援 | · · · P 25 | 36 |
| 19 教員による芸術・研究活動の主な実績 | · · · P 26 | 39 |
| 20 企業、研究機関などとの連携、共同研究 | • • • P 34 | 40 |
| 21 アートラボあいち芸術大学連携プロジェクト | · · · P 36 | 41 |
| 22 あいちアール・ブリュット | · · · P 37 | 41 |
| 23 収蔵品展・収蔵品の他機関への貸出件数 | · · · P 38 | 42 |
| 24 サテライトギャラリー SA・KURA | · · · P 40 | 43 |
| 25 芸術大学におけるブランディング・知名度向上に向けた取組 | · · · P 41 | 45 |
| 【法人運営】 | | |
| 26 トップマネジメントによる予算配分 | · · · P 43 | 46 |
| 27 2大学による連携事業 | · · · P 44 | 48,55 |
| 28 スタートアップの推進 | · · · P 45 | 48 |
| 29 事務職員の育成(海外・他機関派遣研修) | · · · P 47 | 52 |
| | | |

1. 新教養教育カリキュラム「県大世界あいち学」

【県立大学】

(概 要)

教養教育を学びうることこそ大学の特徴であるという考えを基礎に、「県大世界あいち学」という 愛称のもとに、2021 年度から新カリキュラムを開始しました。愛知に根ざしたグローバルな視野で の学び、専門教育と表裏の関係での複眼的、領域横断的な知的基盤の獲得、予測困難な新時代を生き 抜く人間力の涵養、といった考えのもとに学部間連携を主軸に自治体・産業界等との連携を組み込ん だ科目編成と教授体制で実施しています。特に世界の新情勢と愛知県の独自傾向を踏まえ、多文化・ 多言語への理解を通じた協働能力を涵養することとし、身近に必要性が認識されるポルトガル語教育 に力点の一つを置いています。また、IT・AI など技術革新の動向を踏まえてデータサイエンスなど の情報科学分野を重視しています。

特に、その中核をなす全学部連携携科目4科目(APU 教養コア科目、APU 教養特別科目3科目のうち2科目)と複数学部連携科目4科目(APU 教養連携科目4科目)を以下の理念の中心と位置づけ、科目全体をこれに関連づけることで、教養教育の個性を生み出しました。第三期中期目標・計画の最終年度2024年度が新カリキュラムの完成年度となります。

(理 念)

人をつなぎ世界を結ぶ、愛知に根ざしたグローバルな視野をもって、次のような活動ができる素養を育む。

- ・人間性と文化について科学的な思考によって価値の相対化ができる
- ・予測困難な事態にも対応しつつ主体的に社会性をもって行動できる
- ・人権尊重や国際平和の普遍的価値に照らし、学びの英知を地域社会へ還元できる

(目 標)

教養教育の理念を達成するため、以下のような人間力の育成を目標とする。

- A) 基本的人権と国際平和の重要性を認識し、倫理観や正義感をもって行動できる。
- B) 国際社会とその多文化の諸価値を理解・尊重できる。
- C) 文化の違いを超えた相互理解のためのコミュニケーション能力と情報発信力をもつ。
- D) 課題解決のための合理的・論理的かつ批判的・創造的な思考力を有する。
- E) 事実を客観的に分析・理解し、数理的・客観的なデータ分析ができる。
- F) 専門分野を超えた総合的な視点と考えを深めることができる。
- G) ジェンダーやセクシュアリティー、また弱者やマイノリティーに適正な理解ができる。
- H) 生きる意味を自覚し、健康的な生活を探究しつつ将来を見据えることができる。
- I) 科学技術の発展と自然界の現状を理解することができる。
- J) 災害発生等の不測の事態に対処し、主体的に行動できる。

(科目構成の構造と概要)

- APU 教養コア科目 (2科目) として、「多文化社会への招待」※「データサイエンスへの招待」※ を1年次必修とし、本学での学びの全容を理解しつつ主体的に選択できるように促し、情報科学による裏づけをも得られるようにした。 5 学部教員が連携し、 5 学部学生が領域を超えて学び合う。
- 4科目群に編成し、それぞれの中心に APU 教養連携科目 (4科目) として「グローバル社会の諸問題」※「エリアスタディーズ総論」※「ものづくりの現状と課題」※「いのちと防災の科学」※を置いた。【下記表】
- APU 教養特別科目 (3科目) として、「教養留学修得科目」「県大エッセンシャル」※「県大教養ゼミナール」※(選択科目)を、フレキシブルかつ積上げ式科目として置いた。
- 外国語・キャリア教育・スポーツ実践の諸科目も、教養教育全体に含み込み、教養教育の理念の もとにあることを明確にした。

※ 全学部連携携科目4科目と複数学部連携科目4科目

○ 4科目群の構成

(1) 世界を理解する: 多文化・多言語の実際を学び社会での協働に役立てる科目群

| 科目の小区分 | 概 要 | | |
|------------|------------------------------------------------------------|--|--|
| APU 教養連携科目 | 「グローバル社会の諸問題」として、外国語学部教員を中心に、年 | | |
| | 度ごとに設定するテーマに関係深い他学部教員が連携担当する。 | | |
| 多文化理解 | 触れたことのない文化や言語に接して自国の文化や言語を見つめ直 | | |
| | し、グローバルな場面への備えを探る。「Global Vision Talks」 | | |
| | 「Japan's Interactions with Other Cultures」「Japan Seen from | | |
| | Outside」といった外国語授業を主とする。 | | |
| 外国語科目 | 英語、ポルトガル語、フランス語、スペイン語、ドイツ語、中国 | | |
| | 語、ロシア語、韓国朝鮮語、日本語の各ⅠⅡと、「教養外国語ショー | | |
| | トプログラム」を置く。 | | |
| | | | |
| 外国語セミナー | 上級履修科目として英語、ポルトガル語、フランス語、スペイン | | |
| | 語、ドイツ語、中国語の各セミナーを置く。 | | |

(2) 地域を掘り下げる: 愛知・日本・世界の諸地域を身近な生活に即して理解する科目群

| 科目の小区分 | 概 要 |
|------------|--------------------------------|
| APU 教養連携科目 | 「エリアスタディーズ総論」として、外国語学部と日本文化学部の |
| | 教員が連携して、特定地域の歴史、社会、文学、文化など多角的に |
| | 探る。 |
| 愛知・日本 | 愛知、東海地方、日本それぞれの文学、歴史、ことば、生活を地域 |
| | に根ざした文化という観点から学ぶ。 |
| 諸地域研究 | 現代社会について注視しつつ、アジア、ヨーロッパ、南北アメリ |
| | カ、アフリカといった世界の歴史・文化を学ぶ。 |

(3) 社会に生きる: 現代社会の実相を学術的に探究しつつ身近な課題を見つめ直す科目群

| 科目の小区分 | 概 要 |
|------------|--------------------------------|
| APU 教養連携科目 | 「ものづくりの現状と課題」として、日本文化学部と情報科学部の |
| | 教員が連携担当し、愛知のものづくり企業の協力のもと、チームで |
| | プロジェクトのテーマを設定しつつ、課題解決に取り組むプロジェ |
| | クト型実践教育。 |
| 現代社会 | 私たちを取り巻く現代社会の仕組みや文化について、主に社会科学 |
| | の手法を通して理解し、現実社会の課題を見つめつつその解決策を |
| | 構想し、将来を展望して生き抜く力の基礎を培う。 |
| | |
| キャリア・プラン | 1年次から4年次までの各段階に即して、本学で学ぶ意義を卒業後 |
| ニング | の人生行路との関係で構想する、積上げ式のキャリア教育科目群。 |
| | 愛知地域の産業動向や、卒業生の活躍現場などを参照する。 |
| | 1 1 1 |

(4) 科学と人間を深める: 人間知の科学的探究力と心身豊かな人間性を涵養する科目群

| 科目の小区分 | 概 要 |
|------------|-----------------------------------|
| APU 教養連携科目 | 「いのちと防災の科学」として、教育福祉学部と看護学部の教員が |
| | 連携担当し、防災・減災のための知識やスキルを学ぶと同時に、医 |
| | 療・教育、福祉、心理の観点からさまざまな立場の人のいのちを守 |
| | ることについて思考を深める。 |
| 自然科学 | 自然現象と人類科学から見出される普遍的な法則性探究の歴史を背 |
| | 景に、私たちを取り巻く現在と今後の課題解決について考える。 |
| 人文科学 | 哲学、心理学、文学、芸術鑑賞・表現に関わる人間諸活動の叡智に |
| | 触れ、人類の文化や歴史の本質と価値を探りつつ自らを省察する。 |
| 情報科学 | IT・AI などの技術革新の動向を見きわめ、情報科学の技術と倫理を |
| | 身につけ、次世代を展望しつつ主体的に生きる方法を身につける。 |
| スポーツ・健康科 | 生き方と心身との関係、健康づくりの科学的方法、などを学術的・ |
| 学 | 実践的に学び、主体的な生涯スポーツ実践たることを目指す。 |

2021 年度より開講している APU 教養コア科目「多文化社会への招待」では、中間評価に基づき、以下の通り改善と確認をおこなった。

- ■コロナ禍のためオンラインでおこなったグループワークについて、学生アンケートで不満が寄せられていたが、本年度は授業を対面で実施できたため、不満が解消された。
- ■FD における検討を踏まえ、多人数の教員が関わることから生じる成績評価における不均衡を避けるため、評価における共通の基準を設定した。
- ■学生による「ふり返り」のコメントを見ると、他学部について知れたこと、他学部の教員や学生と関われたことに満足感を感じている学生が多い。また、所属学部が異なると考えも様々であること、同じ学部に所属していても意見が同じとは限らないこと等が強く印象に残ったようである。他

学部の専門を知る貴重な機会になったという意見も多く、全学部連携科目としての授業目的は概ね達成されている。
同じく2021年度より開講している「データサイエンスへの招待」では、2022年度に行った企業からの外部評価も学生アンケート結果も、共に高評価だったため、大きな改善は行わなかったが中間評価に基づき、以下の改善をおこなった。
■2022年度一部導入して学生アンケートで高評価だった反転授業を事例紹介の回では全面的に導入することを決定し、実施した。

- ■不規則な学年暦によって生じた課題締め切りに対する不公平感について、締め切りを延ばすなどの対策を講じた。
- ■一部授業回で、コメントスクリーンの使用を試行した。

2.「iCoToBa Nexus」プロジェクト

【県立大学】

(概 要)

社会との連携に役立つ語学運用能力やコミュニケーション能力の向上を支援するため、正規の課程外の学習プロジェクトとして、2023年度より開始することを決定しました。

地域貢献と発信型教育を目指す同プロジェクトは、大学院国際文化研究科コミュニティ通訳学コースと連携し、災害時を含む公共サービスにおける実践的な通訳訓練を行うことを目的としたプログラムと、現代の視聴覚メディアを利用して、地域社会の課題解決を提案するメディア・プロダクションを行うプログラムとの、二つの軸からなるプログラムを立案しました。

・「コミュニティ通訳入門講座」

国際文化研究科コミュニティ通訳学コースとの連携により、日本人学生、留学生がともに参加して、災害時に外国籍住民を支援することを目的とした多言語支援センターを立ち上げるために必要なコミュニティ通訳・翻訳のノウハウを学びます。

- ・発信型メディア講座
 - 一 メディア制作ラボ (Language Media and Culture Laboratory) 学生主導で、世界や地域の課題を発見し、その解決策を検討し、その成果を動画などのメディア作成を通じて世界や地域社会に向けて発信
 - 一 文化批評・メディア批評講座

上記 メディア制作ラボと並行して、新メディアに関する倫理や批評的視座を獲得することを目的とする。毎回テーマを変えながら、さまざまな文化的ジャンルを横断的に扱う討議型講座

3. 学士課程における新教育プログラム

【県立大学】

(概 要)

(1) 日本文化学部新教育プログラム"世界へ発信する日文カリキュラム"

2024 年度入学生より実施する日本文化学部新教育プログラムは、世界の中の日本の歴史・文化とは何かを考え、多角的な視点から私たちの世界を考えるカリキュラムで構成されています。

歴史文化学科の新しいプログラムは、歴史学だけでなく、高校の地理・歴史・公民全科目の学びを 深め、発展させることができるよう、三つの視点とコースによる科目構成としています。

歴史文化学科の三つの視点とコース

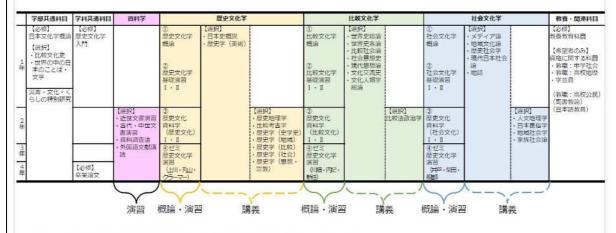
- ・歴史に即した視点(歴史文化学コース)
- ・現代社会を見据える視点(社会文化学コース)
- ・世界の異文化と比較する視点(比較文化学コース)

三つのコースの科目を自由に選択しながら、徐々に自分の専門領域を見定めていくカリキュラムで、広い知識と探究力を身につけます。

日本と世界を歴史学の方法で探究し、現代社会の諸相を社会学・地理学・法学などの複眼的方法で 考察し、他地域・文化との比較を繰り返しながら、人間の歴史・文化・社会の将来を創造的に展望す る見識と実践力を獲得することを目指します。

歴史文化学科の新カリキュラム【2024年度~】

1・2年で歴史文化学・比較文化学・社会文化学コースの様々な科目を履修し、 3年で自分の専門を絞り、4年で卒業論文をまとめます。



1年前期 学部共通科目と学科共通科目 (歴史文化学入門) を履修します。

後期 各コースの概論(①)から2科目以上、基礎演習(②)から2科目を選択します。

2年 各コースの歴史文化資料学(③)から前期1科目、後期1科目を選択します。
①~③は、同じコースの科目を履修しても、異なるコースの科目を履修しても自由です。
2年次から履修できる資料学では、文書演習、現地調査、外国語文献講読により、基礎的な研究能力を養います。
1年次から自らの関心に従って、多彩な講義科目の中から自由に選択し、徐々に希望するゼミを決めてください。

3・4年 歴史文化学演習(④ゼミ)から1つ選択し、4年間の集大成として卒業論文をまとめます。

(概 要)

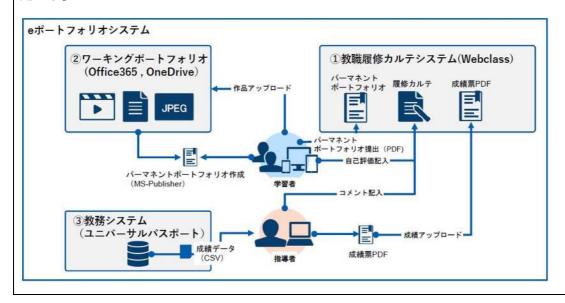
ポートフォリオは学びの成果をまとめたファイルのことです。学修について、そのプロセスも含めて記録・可視化することで、学生が学びの成果を確認し、学修計画の修正や立案に役立てるとともに、教員も学生の学修状況を踏まえた評価や指導を行うことが可能となります。ポートフォリオは学修者本位の教育や教育の内部質保証において重要なツールと言えます。

eポートフォリオシステムは、ポートフォリオや学修記録をオンライン上のシステムで電子的に管理することで、学びと教育の更なる充実及び学生と教職員双方にとっての利便性の向上を目指すものです。システムは「①履修カルテシステム」と「②ポートフォリオシステム」から成ります。①は学習や活動の記録や振り返り等を記入するためのもので、既存のLMS製品(Webclass)を利用します。教務システムより出力した成績データを読み込ませることで関連科目の成績を一覧で確認したり、レーダーチャートによる視覚的な振り返りも可能となっています。

②は学修の成果物をまとめ、閲覧するためのものです。こちらは紙媒体のポートフォリオを導入している小学校コース(教育福祉学部教育発達学科)の学生のみを対象としています。教職課程の学修では、レポートやノート等のテキストを中心としたファイルだけでなく、作品の画像や模擬授業の動画など多様なフォーマットによる成果物があり得ます。これらを容易且つ包括的に扱える LMS 製品が存在しないことから、Office365 製品を利用した独自のポートフォリオシステムを構築しました。作品集のように閲覧できるポートフォリオとなっていることが特徴です。

本学においては、2023 年度中に教員免許状の取得を目指す教職課程を履修する学生(幼稚園課程を除く4年生及び3年生)を対象として、教職eポートフォリオシステムを先行導入しました。2024年度は幼稚園課程以外の教職課程を履修する全学生へ対象を拡大する予定です。

また、2024 年度中に全学で学修成果に基づく DP 達成状況の可視化 (UNIPA のポートフォリオ機能を利用) の開始が予定されています。教職課程における先行導入の結果から、ポートフォリオの有効活用においては教職員側の理解と支援体制の構築が重要になることが示唆されたため、可視化に必要となる成績の定量化の作業と並行して、各学科・専攻における支援体制について検討を行っていく予定です。



5. コミュニティ通訳学コース

【県立大学】

(概 要)

コミュニティ通訳は、医療、司法、教育、行政、福祉等の領域で実践され、日本語を母語としない 人の基本的人権を保障するために必要な通訳です。

愛知県に暮らす外国籍住民は、約30万人で東京都(約63万人)に次いで全国第2位であり(2023年6月時点)、役所、病院、学校、警察、雇用相談、法律相談、防犯・防災活動など、さまざまな場面で多言語対応が求められています。コミュニティ通訳には語学力に加えて関連分野の知識や高い倫理観が求められ、その指導を行える人材は限られているにもかかわらず、体系的な教育を行っている大学はほとんどありません。

こうした現状を踏まえ、コミュニティ通訳に関する知識やスキルを体系的に学び、高い専門性を有する人材を育成することを目的として、国際文化研究科国際文化専攻にコミュニティ通訳学コースを設置しました。

(育成する人材像)

- 1. 専門性を持つプロフェッショナルなコミュニティ通訳者 (医療、司法、教育、行政、福祉等の分野で必要な知識、異文化理解力、通訳者倫理を 身につけた専門家)
- 2. コミュニティ通訳コーディネーター (専門知識と語学力を持ち、通訳者とユーザーの間を調整し、社会インフラとしての コミュニティ通訳を効果的に機能させる人)
- 3. コミュニティ通訳分野における指導者、研究者となる人

(コースの特徴)

カリキュラムには「理論」「実践」「研究者としての能力」の3要素を含み、多文化共生論、通訳理論や現場実務に関する知識、事例研究を含むコミュニティ通訳研究、言語別演習、実務実習、アカデミック・プレゼンテーションに関する科目があります。主な指導言語は日本語、英語、スペイン語、ポルトガル語、中国語で、人間発達学研究科や看護学研究科の一部科目を履修することも可能です。通訳現場の実務的知識を身につけるため、愛知県教育委員会、医師会、弁護士会、愛知県警等からの講師派遣のほか、名古屋地方検察庁において検察官からの説明、名古屋地方裁判所において要通訳裁判の傍聴および裁判官からの説明を受けるなど、外部機関と連携した授業も実施しています。さらに、遠隔通訳や機械・AI 翻訳などテクノロジーの活用と倫理も学びます。

複数の大学院生と教授陣で構成する「合同ゼミ」において、修士論文(または特定課題研究成果)の執筆に向けた指導を行います。また夜間や土曜日、オンライン等も指導に活用することで社会人にも配慮しています。

(2023年度実績)

完成年度を迎え、2年次必修科目「コミュニティ通訳実習」を学内外の協力を得て実施し、初の修了生3名を輩出しました。また、「コミュニティ通訳学講演会シリーズ第1回」を実施し、「コミュニ

| ティ通訳実習」の枠組みで以下の活動を行いました。 |
|-----------------------------------------------|
| ・学内での活動 |
| UNHCR 難民映画祭パートナーズ上映『ナディアの誓い―On Her Shoulders』 |
| 本学の防災訓練における「AED 救命講習」(パナガイドによる多言語通訳) |
| ・学外機関との連携 |
| 独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター |
| 大嶽法律事務所 |
| 愛知県警察 |
| 愛知県国際交流協会 |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |

6. 学長特別教員研究費

【県立大学】

(概 要)

専任教員の学術研究を奨励し大学の発展に寄与するため、学長が予算の範囲内で選考・交付する学内の競争的研究費です。学内の分野横断的共同研究や産学公連携による研究を推進する者を対象とする「学部間連携・産学公連携研究」及び、本学の特色や強みを打ち出すことを目的とした研究を推進する「地域課題研究」の区分で1件の採択を行ったほか、独立行政法人日本学術振興会の科学研究費助成事業に応募し、不採択となった者を対象とする「科研費採択奨励研究」で8件、従来の自身の研究とは異なる新しいテーマに挑戦する者を対象とする「チャレンジ研究」で2件、そのほかの区分も合わせ計12件の採択を行いました。

(「地域課題研究/学部間連携・産学公連携研究」採択実績)

研究課題名:「多文化共生社会構築のための学際的な基礎研究

(多言語多文化防災と災害時コミュニケーションを中心に)」

研 究 者:多文化共生研究所所属教員

採 択 金 額:310 千円

内 容:外国人住民を含めた「多言語・多文化」的な視点で防災・減災について検討することを 目的とし、①外国人住民に対する日常的な防災意識の啓発方法、②災害発生の可能性

> が高まった場合の多言語情報発信、③避難所運営や被災者ケアにおける多言語・多文 化的視点、④外国人住民を含めた地域防災力を高める人材育成のあり方、等の課題に

取り組む。

学長特別研究費の募集及び選考等に関して意見を求めるために学長が設置する「学長特別研究費アドバイザリー会議」において、さらに利用者に使いやすい仕組みとするための検討を行い、次年度の募集要項を一部変更し、「地域課題研究」のテーマを特定しないこととしました。これにより、公立大学としての役割も踏まえつつ本学の特色や強みを打ち出すことを目的として、地域課題に取り組む研究を推進することが可能となります。

7. 愛県大アカデミックデイ

【県立大学】

((概 要)

従来、開催してきた「教員研究発表会」や「ポスター発表会」の企画を拡大し、2021 年度から発足 した新研究所・プロジェクトチームの研究成果報告と併せて「愛県大アカデミックデイ」という企画 として開催しました。

(Day 1)

主 催:学術研究情報センター

開催期間:令和5年12月13日(水)~12月20日(水) 開催方式:Teamsによるオンライン開催・学内限定公開

閲覧回数:246回

内 容:研究成果を広く共有する目的で実施する教員研究発表会

備 考:チャット欄を活用し、教職員と発表者が直接意見交換や質疑応答を行う機会を創出

(Day 2)

主 催:地域連携センター

開催期間:令和6年3月1日(金)~3月7日(木)

開催方式:オンデマンド配信

閲覧回数:274回

内 容: 教員による自由スタイルの研究発表

公開講座_県大アゲイン録画配信

地域連携活動の紹介

愛知県立大学リカレント教育推進事業紹介

アカデミックデイ・アーカイブ再配信_退職記念発表

アカデミックデイ・アーカイブ再配信_ドクターズ・リターン

アカデミックデイ・アーカイブ再配信 研究所紹介

愛県大史ダイジェスト動画

8. 愛知県との連携に関する取組

【県立大学】

(概 要)

愛知県との連携(事業の共催、ボランティア活動の学生等への協力依頼、審議会等委員への 就任、愛知県立大学のキャンパスの利用、イベントへの参加・出展等)を一層推進するために、愛 知県庁 10 部局(同一部局でも内容が違う場合は別部局として累積)と地域連携に関する会合(来学 11 回・意見交換会 5 回)を実施しました。こうした会合の結果、2023 年度は以下の表の通り、事業 の実施につながりました。

| | 形態 | 実施回数 (部局数) | 新規に実施した共催事業・ 地域貢献活動(*4) | 継続して実施した共催事業・ 地域貢献活動(*5) |
|-----------|----------|------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 地域連 | 訪問(*1) | - 右記は昨年度 訪問の結果実施 | ・性暴力被害防止セミナー (2022 年度実績報告にて計 上済み) | ・あいちシルバーカレッジ専門コース・愛知県地域づくり活動フォーラム・東部丘陵生態系ネットワーク協議会 |
| 携に関する会合・共 | 来学(*2) | 11 回 (7 部局) | ・高大連携・探究的な学び・ 国際バカロレアに関する学 内意見交換会 ・学生の県営住宅に関する学 内意見交換会 ・リカレントフォーラム ・認知症県民フォーラム ・認知症ステップアップ研修 会 | ・愛・地球博記念公園との連携活動・わくわく体験リニモツアーズ・あいち認知症パートナー大学・知の探究講座 |
| 催事業等 | 意見交換(*3) | 5 回 (3 部局) | ・学術講演会(副知事によ る講演) (参考)連携講座 2024 年度実施予定 | |
| | 計 | 16 回(10 部局) | 7 件 | 7 件 |

- (*1) 訪問:ニーズ把握のため地域連携センターが県の関連部署を訪問 (場合によってはオンライン会合)
- (*2) 来学:事業等の要請のため県の各部署が地域連携センターに来学 (場合によってはオンライン会合)
- (*3) 意見交換: 県の関連部署と本学の複数の関連学部・研究所等が関わって、具体的な共催事業 や地域貢献活動の実施に向けて検討するために設ける会合 (場合によってはオンライン会合)
- (*4) 共催事業・地域貢献活動: 訪問・来学・意見交換会によって実現した、当該年度の新規 共催事業あるいは地域貢献活動(協定締結、審議会委員等への協力、学生ボランティア 活動は除く)
- (*5) 第三期中期計画期間中に実施した会合により開始し、当該年度も継続して実施した共催事業 あるいは地域貢献活動

9. 地域課題の解決を目指す取組 (MAPU)

【県立大学】

(概 要)

「少子高齢化」や「人口減少」などの様々な地域課題が挙げられる中で、行政機関、教育機関、地域コミュニティ、ボランティア・NPO等の学外組織・団体から、大学に対して、課題解決への期待が寄せられています。これに対して、地域連携センターを中心に、教員の研究成果、経験知等を課題解決のヒントにつなげるために、市町村における課題を教職員とシェアする「場」(オンライン)を試行的に設けています。インタビュー形式で、組織・団体の皆様から直接課題についての具体的に説明をいただく機会として、「MAPU(マップ)」と称した意見交換会を開催しています。

(1)【2023年度 MAPU 愛知県県営住宅管理室×愛知県立大学】

日時:2023年11月15日(水)16:00~17:00

開催方法:対面・オンライン(Zoom ウェビナー)

タイトル: 2023 年度 MAPU「どうする県営住宅?」

ゲスト:愛知県建築局公共建築部公営住宅課県営住宅管理室

学内参加者:30名(会場:11名、オンライン:19名)

概要:昨今、「入居者の高齢化や単身化」や「団地の活性化」など全国的に県営住宅を取り巻く 環境は厳しさを増していると言われるなか、愛知県ではどうなのか、インタビュー形式で直 接課題を説明

(2)【2023年度 MAPU トヨタ紡織株式会社×愛知県立大学】

日時: 2023年12月27日(水) 16:00~17:00

開催方法:対面

タイトル: 2023 年度 MAPU「どうするカーシート?」

ゲスト:トヨタ紡織株式会社 学内参加者:20名(対面のみ)

概要:現在開発中の高齢者向けカーシートを実際に拝見し、必要なニーズと合致しているのか、 必要とされている機能は何なのかを議論

(3)【2023年度 MAPU 愛知県立津島高校×愛知県立大学】

日時: 2024年2月7日(水) 15:00~16:30

開催方法:対面・オンライン(Zoom ウェビナー)

タイトル: 2023 年度 MAPU「どうするバカロレア?」

ゲスト:愛知県立津島高校、愛知県立時習館高校、愛知県立西尾高校、

愛知県教育委員会あいちの学び推進課

学内参加者:26名(会場:9名、オンライン:17名)

概要:国際バカロレア導入を目指す各高校に、進捗状況や現在抱えている課題をインタビュー形

式で説明

| $MADII \rightarrow \mathbb{R}^2$ |
|----------------------------------------------------------------------------|
| MAPU (マップ) |
| MAPU… Meeting on A Problem-solving Unit 又は Make A Problem-solving Unit の略。 |
| 自治体の課題や連携希望等を取りまとめ、学内で共有しながらその解決を図る取組の呼称 |
| また「Re」にあたる"R"をつけて、逆に学内の教職員から自治体や企業、団体等との連携希望を集 |
| 約し、地域連携センターがその橋渡し(ハブ機能)として機能させる取組も計画している。 |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |

10. ICTリカレントコンシェルジュ

【県立大学】

(概 要)

情報科学部では2021年12月から、社会人、団体、企業等を対象とした「ICTリカレント教育コンシェルジュ」をスタートしました。

社会人の方々の場合、学習歴、背景知識、学習上の悩み、身につけているスキル、学習の目標等は多種多様と考えられます。したがって、学び直しにおいては、様々な学習の個性に合わせた学び方が不可欠と考えられることから、個別面談を通したニーズの把握により、相談者に応じた適切な学びの提案を行うことを目指します。

2023年度は、以下のとおりサービスを実施しました。

(2023年度の実施内容)

【方 法】個人面談によるカウンセリング

【日 時】相談者とスケジュール調整

【費 用】無料

【場 所】対面の場合:愛知県立大学長久手キャンパス

遠隔の場合:オンライン(Zoom を使用)

【相談員】教員4名が対応

【相談内容】①ICTリカレント教育についての相談

②愛知県立大学が提供している学ぶ制度の紹介 (学部・大学院入学制度、科目等履修生制度など)

- ③企業における ICT 人財プラットホーム構築
- ④組織内研修会のための講師派遣依頼
- ⑤中学校におけるデータサイエンス教育設計への支援依頼
- ⑥マッチングツール開発に相談、仕様書策定への協力依頼
- (7)愛知県立大学で企画調整できる講座等の紹介、情報提供

【申込方法】専用メールフォームから申し込み

【相談件数】14件(10団体、4個人)

11. 「医療・教育福祉現場を変革するエキスパート人材育成研修」

【県立大学】

(概 要)

本学が実施するリカレント教育事業「医療・教育福祉現場を変革するエキスパート人材育成研修」は、デジタル技術も駆使しながら、医療・教育福祉現場の課題を明確にし、多職種連携を図りつつ課題解決に向けて現場に変革をもたらすことができるエキスパート人材として、スクールソーシャルワーカー及びスーパーバイザーと、クオリティ・マネジメントリーダー(※)にターゲットをあてて育成を図ることを目的に、本学初のリカレント教育事業として10月からスタートいたしました。

(※クオリティ・マネジメント・リーダ-:環境の変化が激しい現代の医療実践現場において、多職種連携での課題 解決に中心的役割を担える人材(本学での呼称))

本学大学院の人間発達学研究科・看護学研究科が持つ教育リソースを駆使し、自由な時間・場所で視聴できるオンデマンド講座を中心に、様々なニーズに合わせた各種コース・プラン(コースA・5プラン、コースB・3プラン)を用意するとともに、多職種人材が共同で学び実践できる講座を開講しました。

なお、本事業は、令和 4 年度文部科学省「成長分野における即戦力人材輩出に向けたリカレント教育推進事業」(メニューC:各分野のエキスパート人材育成に向けたプログラム開発・実施)に採択されています。

(2023年度の実施内容)

(1) 開講講座

· コースA

コース名:『医療分野に強いスクールソーシャルワーカー及びスーパーバイザーの育成』

講座概要:子どもや学校を理解するだけにとどまらず、医療分野の知識を持ち、デジタル技術を含む情報収集・分析のスキルを高め、学校の教職員や関連機関と連携して課題解決の計画を立て実践できる力を育てるもの。(受講者属性:社会福祉士資格保有者、教員、スクールソーシャルワーカー等)

プランA-Iについては履修証明プログラム(※)として実施。

(※履修証明プログラム:主に社会人を対象とした一定のまとまりのある学習プログラムを開設し、その修了者に対して学校教育法に基づく履修証明書(Certificate)を交付するもの。 総時間数 60 時間以上であることが必要)

· コース B

コース名:『医療の現場を支え看護の質を高めるクオリティ・マネジメントリーダーの育成』 講座概要:看護学研究科・人間発達学研究科といった本学の持つ教育リソースを駆使し、多 職種連携場面で中心的役割を果たし、看護サービスの質保証に寄与できるクオリティ・マ ネジメントリーダー(※)を育成するもの。(受講者属性:看護管理者等)

両コース全プランとも2月末日に講座を終了し、各受講者に対し履修証明書、修了証等を 発行しました。

(2) 受講者数等

| プラン (受講方法) (総受講時間・受講料) | 募集期間 | 募集 定員 | 受講者数 (申込者数) | 開講期間 |
|---------------------------------------------|-------------------------------------------------|----------|-------------|-----------------------------------------|
| A-I (オンデマンド・ライブ・対面) (60 時間・48,000 円) | 9/4(月)~9/14(木) (事前審査 8/7(月)~8/28(月) | 10 名程度 | 12名 | ・10/20(金)~2/29(木) |
| A-II (オンデマンド・ライブ・対面) (24 時間・36,000 円) | 9/4 (月) ~ 9/14 (木) | 10 名程度 | 11名 | |
| A-III (オンテ`マント`) (24 時間・20,000 円) | 当初 9/4(月)~11/30(木) 再募集 12/5(火)~1/31(水) | なし | 13 名 | ・10/20(金)~2/29(木) |
| A-IV (対面) (6 時間・6,000 円) | 9/4 (月) ~ 11/30 (木) | 10 名程度 | 2名 | ・12/17 (日) |
| A-V (対面) (6時間・6,000円) | 当初 9/4(月)~11/30(木) 再募集 12/5(火)~1/31(水) | 10 名程度 | 4名 | ・2/18 (日) |
| B-I (オンデマンド・対面) (21時間・30,000円) | 9/4 (月) ~ 9/18 (月) 当初締切日 9/14 (木) から延長 | 20 名程度 | 12 名 | ・10/3(火)~12/16(土) (10/2 オリエンテーション実施) |
| B-Ⅱ (オンデマンド) (5時間・7,500円) | 9/4 (月) ~ 11/30 (木) | なし | 10名 | ・10/3 (火) ~2/29 (木) |
| B-Ⅲ (オンデマンド) (5 時間・7,500円) | | なし | 8名 | ・10/3 (火) ~2/29 (木) |

A: 医療分野に強いスクールソーシャルワーカー及びスーパーバイザーの育成 B: 医療の現場を支え看護の質を高めるクオリティ・マネジメントリーダーの育成

12. 国際戦略方針に基づくアクションプラン

【県立大学】

(概 要)

2019年の「国際戦略方針」に基づき、2020年には教育、研究、環境の3領域に跨る10項目のアクション対象分野を設定し、計41の活動から成る「アクションプラン」を公開しました。2022年度は次第に国際交流活動が再開されたことから、関連するアクションに取り組むとともに、アクションプランの2年間の達成状況に関する検証をおこないました。

- (1) 海外留学と異文化間教育の活性化(教育)
 - I 異文化共感力を高めるための学内教育
 - Ⅱ 多様な文化的背景をもつ学生の受入と教育支援
 - Ⅲ 違いを認め合い国際平和に資する異文化間教育
 - IV 充実した留学を実現するための体制
- (2) 専門分野を横断する国際的研究への挑戦(研究)
 - V 国際学術交流の新展開
 - VI 国境を越え専門を横断する研究体制
 - VII 地域と共に生み出す多文化共生社会
- (3) さらなる国際化を目指す大学づくり (環境)
 - WII 教職員の国際化とグローバル社会への対応能力
 - IX 魅力ある大学国際戦略の策定と実行
 - X 異文化間交流のための学内環境整備

(国際戦略方針に基づく 2023 年度の取組内容) *(カッコ) 内はアクション対象分野項目番号。

1. 再開されつつある国際交流活動

危機管理の観点から、多言語対応の留学生支援体制は整えられつつあります(Π)。今年度は筑波大学主催の日本留学海外拠点連携推進事業(南米)に採択され、ブラジルとペルーでの留学フェアに現地参加し、大学紹介や模擬授業をおこないました(Π)。韓国、タイ、スペインなどの協定校とオンラインで交流が実施され、ラオスやベトナムでは現地での研修や学術交流も再開されました(Π)。海外の研究者を構成員に迎える学内の研究所(Π 0、一方の大学での定期的な交流が現地やオンラインで継続的におこなわれ、タシケント国立東洋学大学主催のオンライン国際会議では教員が研究成果を発表し、3年連続での参加となりました(Π 0、すでに連携関係にある在名古屋ブラジル総領事館やウズベキスタン大使館に加え、アイルランド、メキシコ、ポルトガルなどの大使館との関係も生まれつつあります。とりわけ、外交関係樹立30周年を記念して、ウズベキスタン政府が本学教員3名と6名の学生を同国に招聘した事業は、共同教育と国際交流を大きく進めるものとなりました(Π 1)。

2. アクションプランの達成状況に関する中間報告

学内の各部局での積極的な取組みによって、かなりのアクションは着手されていますが、その具体的な展開や進展という点からは、なお取り組むべき課題が残っています。

13. 名古屋工業大学との「アートフルキャンパス構想」

【芸術大学】

(概 要)

本学は、名古屋工業大学と「アートフルキャンパス構想」を共創し、2021 年度から「F+Project -御器所が丘にアートの風を-」と題したアートプロジェクトを実施しており、2022 年4月に包括的連携に関する協定書を締結しました。

本構想は、名古屋工業大学において、『心で工学』のプラットフォームとしてのキャンパスづくりの一環として、アートによる風をキャンパス内に取り入れ、芸術に親しむことによって、学生及び教職員の豊かな感性を育む「アートフルキャンパス構想」と、愛知県立芸術大学による、現代の多様化した芸術表現が、社会とふれあう機会をより多く創出させたいという願いが一致して実現したものです。

(内 容)

(1)「F+ART」プロジェクトにおいて、名古屋工業大学のキャンパスに5点の作品(絵画、彫刻、写真、インスタレーション等)を設置。





(2)「F+AIR」プロジェクトにおいて、名工大において滞在型制作を行うアーティスト(本学卒業生)を推薦し、芸術体験 WS 及び学生と協働での作品制作を実施した。





- (3)「F+LAB」プロジェクトとして、陶磁専攻佐藤研究室と名工大の情報工学研究室との研究交流を開始、お互いの研究室訪問を行い、今後の共同研究に繋げた。
- (4) 本学音楽学部教員が名古屋工業大学を会場とした音楽講座「【アートフルキャンパス】音楽プログラムの座学(対象:名工大大学院生)」を開催。

14. 領域を超えた授業科目の連携(異分野のコラボレーション教育)

【芸術大学】

(概 要)

各専攻の明快な特色に基づく実技・専門教育による魅力ある学部教育推進を目的として、美術学部と音楽学部の学生が合同で課題に取り組む授業を新たに実施することとし、美術学部陶磁専攻芸術表現コースと音楽学部作曲専攻作曲コースによる、合同授業を 2021 年度に引き続き実施しました。2022 年度は上記両専攻に加えて、芸術学専攻、メディア専攻も指導に参加し合同授業内容が更に充実したものとなりました。2023 年度には、新たにメディア映像専攻のアニメーションと作曲コースの来年度の合同授業について検討を開始しました。

(特 徴)

(内 容)

本学では、美術学部と音楽学部を併せ持つ総合芸術大学としての強みを生かし、美術と音楽の複合芸術プロジェクトとしてオペラ公演に注力し、本学の明快な特色に基づく実技・専門教育を実施してきました。昨年度より、その特色をさらに深化・強化させるための取り組みとして、各学部の必修授業において、2か月にわたる合同制作授業を実施することとし、美術と音楽の垣根を超えた異分野のコラボレーション教育を開始し、今年度はその内容を更に拡大させています。

| (r) /1 / | |
|---------------------|--------------------------------------------|
| 授業科目 | 美術学部:陶磁実技 III (担当:長井千春教授) |
| | 音楽学部:作曲理論 IIIB (担当:成本理香教授) |
| 開講時期 | 2023 年度後期(11 月~12 月) |
| 対象年次 | 3年 |
| 授業目的• | (授業目的) 専門分野を超えた創作のコラボレーションを経験する |
| 到達目標 | (到達目標) 各専門分野の創作に新たなアプローチ法や視座の獲得を目指す |
| 授業内容 | ・まず、授業期間のプレ授業として前期7月に両専攻の学生が集まりグループ分 |
| | けをし、各学生がこの日までに選んできた本(文庫または新書)の内容につい |
| | てプレゼンテーションを行い、各グループで1冊の本を選定。 |
| | ・陶磁専攻と作曲専攻に関する基礎講義を担当教員が実施。 |
| | ・7 月に選んだ本の内容にインスパイアされた作品を両専攻コースの学生それ |
| | ぞれが制作、第 1 回目の各グループの作品発表と作品に関するプレゼンテー |
| | ションを行う。続いて、同グループの陶磁学生と作曲学生が、互いの作品から |
| | インスピレーションを獲得し、または自作品の完成度をさらに深め、高め合う |
| | という形でそれぞれ2作品目を制作。 |
| | ・2回の作品発表の機会を持ち、両専攻コース教員からの講評を実施。 |
| | ・作曲コース安野太郎准教授による「音と芸術美術」に関する講義と轆轤を用い |
| | たワークショップを実施。 |
| | ・作曲学生により成果作品発表のための計画、広報プランの立案、成果作品の発 |
| | 表演奏会の実施。 |
| 成果発表 | 2024年4月に本授業の成果発表として、タイトル『レソナンシア/ResonciaⅢ』 |
| | のもとで成果発表演奏会を開催。陶磁学生の作品成果は2025年2月に展覧会発 |
| | 表予定。 |

15. アーティスト・イン・レジデンス及び外国人客員教員による事業

【芸術大学】

(目 的)

アーティスト・イン・レジデンスは、国内外の著名なアーティスト等の滞在型招聘により、本学の学生・教職員と交流事業を実施し、本学の国際化、芸術創造能力の向上を図ることによって、広く国際交流・文化振興に寄与することを目的とし 2007 年度より実施しています。2023 年度は、3名のアーティストを招聘しました。

国際交流事業としては、3 企画採択し、9 月に協定校から招へいする 2 企画を実施しました。レイ・リャン氏(カリフォルニア大学サンディエゴ校教授)により公開レッスン、コンサート、プレゼンテーション等を実施しました。また、H. C. シュヴァイカー氏(ケルン音楽大学教授)によるチェロの公開レッスンと弦楽四重奏の公開レッスンを各 2 日計 4 日に渡って開催しました。愛知県芸術劇場コンサートホールで開催した学部定期演奏会では、2 台のチェロのための協奏曲(ヴィヴァルディ)を教員と学生混成の合奏をバックに、大学院生と H. C. シュヴァイカー氏のソリストとしての共演が実現しました。10 月に、本学作曲専攻教員 2 名をバトラー大学(アメリカ)へ派遣し、マスターコースやレクチャーを行うなどの交流を行いました。

外国人客員教員による事業は、複数名の演奏家や作曲家を外国人客員教授として長期(2年間) または短期(2~6ヶ月間)で招聘し、授業や交流事業を実施することで、世界水準を肌で感じられる音楽教育を行うことを目的としています。

(内 容)

- (1) アーティスト・イン・レジデンス
 - 森紀明(作曲家)

招聘期間:2023年6月5日~2023年7月6日

・マティアス・トート (パペットアーティスト)

招聘期間: 2023年10月25日~2023年12月18日

・南隆雄(アーティスト)

招聘期間:2023年11月29日~2023年12月15日

- (2) 外国人客員教員(音楽分野3名)
 - ・イリーナ・チュコフスカヤ (ピアノコース)

雇用期間:2023年4月1日~2025年3月31日(2019年度より継続)

・フェデリコ・アゴスティーニ (弦楽器コース)

雇用期間:2023年4月1日~2025年3月31日(2019年度より継続)

・ユハ・タパニ・コスキネン (作曲コース)

雇用期間: 2023年9月29日~2023年12月18日

- (3) 外国人客員教員による特別講座等
 - ・公開講座「公開レッスン (フランス近代音楽)」
 - ・芸術講座「レクチャーコンサート シューベルトの弦楽四重奏曲」
 - 「油性木版によるワークショップ」

16. アウトリーチプロジェクト

【芸術大学】

(概 要)

本プロジェクトは、芸術を必要としていながらホールや美術館に足を運ぶことが困難な方たちの元へ芸術家が出向いてアートを届ける活動のうち、届け先を病院に絞った「病院アウトリーチ」を実践するもので、本学の音楽・美術の両大学院生を対象に病院における良質な芸術活動に関わるアーティストを育成します。

大学院音楽研究科「アート・マネジメント」、美術研究科「プロジェクト研究」の授業を拡大し、病院における芸術活動に特化した音美合同の講座を 2017 年度より開設しています。受講生は、前期でアウトリーチの特色である対象者とのコミュニケーションに基づいた企画の実践として、子供向けアウトリーチを保育園や児童館等で行った後、後期で病院に特化したアウトリーチに関して理論と実習を通じてノウハウを学ぶことにより、「自ら企画し、実践できる」スキルを身に付けます。

医療における芸術活動は、必要性は認識されながらもいまだにノウハウが確立していません。 本学においてそれに関わる芸術家が育成されることで、愛知県はもとより、日本全体にとって大きな成果が生まれることが期待されます。

また、本プロジェクトでは病院アウトリーチを行うアーティストの育成にとどまらず、病院における芸術活動に関する調査・研究を行うとともに、芸術による地域貢献も視野に入れた活動です。2019年度は、藤田医科大学病院において、従来の1階でのコンサートに加えて小児病棟でのコンサートを開始したほか、強い希望のあった名城病院や白山リハビリテーション病院、障害者支援等を行う施設などに活動の場を広げ、訪問先の患者に合わせたプログラムを検討して実施するなど、それぞれの病院の特性やニーズに合わせた取組を行いました。また、このプロジェクトが芸術教育自体に新たな可能性を開くものであることを提示する目的で、7月にシンポジウム「芸術教育の新たな可能性~愛知芸大「病院アウトリーチプロジェクト」がめざすもの」を開催し、本プロジェクトの今後の道筋を社会に問いかける機会を作りました。

2020 年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で病院では実施できませんでしたが、保育園において実施しました。また、各施設で視聴してもらうための演奏動画を試作しました。

本プロジェクトで学んだ学生たちは、アール・ブリュットの演奏会などでその知見を活かした 活躍をしています。

2021 年度も病院に訪問しての演奏はできませんでしたが、藤田医科大学に対しては、動画配信により音楽を届けたほか、東部保育園及び社会福祉施設、障害者支援施設等に訪問しての演奏会を実施しました。また、あいちアール・ブリュットと連携して、10月にアール・ブリュット障害者アーツ展でコンサートを実施しました。さらに、東京藝術大学からの受託事業で「だれでもピアノ」のファシリテーターによるレッスンを実施しました。そのほか、愛知県立大学ICTテクノポリス研究所との連携による「音楽の感情測定プロジェクト」にも関わることができました。本プロジェクトで学んだ学生たちは、アール・ブリュットの演奏会などでその知見を活かした活躍をしています。

2022 年度は、東部保育園、豊田西病院、よつ葉の家に訪問して演奏会を実施しました。保育園だけではなく、精神科病院と障害者支援施設での実践を行いました。「病院アウトリーチプロジ

ェクト」が医療分野を主眼に置きながらも、福祉分野への発展性をもつことを強く意識した一年であったと言えます。

2023年度は、尾張旭市立東部保育園、武豊町立北保育園、藤田医科大学病院、豊田西病院に訪問して演奏会を実施しました。今期、藤田医科大学病院の演奏場所が病棟内パサージュから「フジタモール」横イベントペースに変更になり、音響もよく良い環境で行うことができました。

【2023年度のアウトリーチプロジェクト実践場所一覧】

(1) 保育園

尾張旭市立東部保育園 武豊町立北保育園

(2)病院

藤田医科大学病院 豊田西病院

17. 美術学部デザイン・工芸科メディア映像専攻

【芸術大学】

(概 要)

2022 年度に新たに開設したメディア映像専攻は、現代社会のコミュニケーションツールとなっているメディア映像や先端的な技術をベースとしたデザイン・芸術にアプローチし、新たなメディア映像表現を開拓することに挑戦します。

このことを実現するため、これまでの芸術の枠にとらわれずに分野・領域を柔軟に横断する独 自の少人数教育でカリキュラムは構成されています。

学生は、メディア映像のスペシャリストになるための基礎的デザイン造形力を習得し、デジタル映像やアニメーションの制作技術、CGを利用したVFX・ARコンテンツデザインなどを始めとする、ポストブロードキャストを視野においたメディア映像表現の可能性を追求していきます。

さらに、デジタルアート&エンタテイメント・デザインとしてのメディア企画、アドバタイジングデザイン、メディアアート、デジタルアーカイブ、メディア映像文化研究など、新時代のアクティビティの多様性を学びます。

このように高度に情報化した社会に対するプロデュース能力を身につけていくことによって、 様々な映像やメディアを通じた表現を新たなイメージで創造できるデザイナーやアーティスト の育成をめざしています。

そして、最新情報を取り入れた質の高い教員を展開するため、2023 年度は、国内の著名なアーティストである以下の5名を「特任教授」として招聘しました。

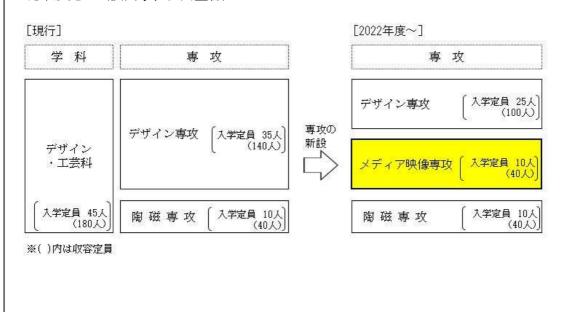
関口敦仁先生(CG表現・デジタルアーカイブ)

石橋素先生 (テクノロジーアート、ハードウェア開発)

菅野創先生 (メディアアート表現)

比嘉了先生(CG表現研究、ビジュアルアート)

堤幸彦先生(演出家、映画監督)



18. 芸術大学におけるキャリア支援

【芸術大学】

(概 要)

近年の芸術学生は、卒業後すぐに自立を目指す傾向が強く、就職希望者が急増していることから、大学におけるキャリア支援の重要性が高まっています。

本学では、学生それぞれが学ぶ芸術の専門分野を活かして就職活動を進められるよう、独自に 企画したガイダンスの開催等により学生を支援し、高い就職率を達成しています (2023 年度実 績: 就職内定率 89.0%)

また、アーティスト/クリエイター志望者へのキャリア支援として弁護士による「著作権セミナー」や公認会計士による「確定申告講座」を実施しています。

(実施状況)

キャリア支援講座: 45回実施 (ガイダンス等22回, 学内企業説明会23回) (2022年度29回実施 ガイダンス等19回,学内企業説明会10回実施)

| (==== D = = = D = = = D = = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = D = = | | | | |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|--|--|
| ガイダンスの種類 | 内 容 | | | |
| キャリア支援 ガイダンス・講座 (22 回) | 就活準備スタートアップガイダンス、インターンシップガイダンス(春夏・秋冬)、ポートフォリオ作成講座自己分析/職業適性検査, 筆記試験(SPI)・面接対策講座美術学部内定者報告会(全学部・デザイン専攻単独)エントリーシート/履歴書書き方対策講座ポートフォリオアドバイス会内定者就活体験座談会他大学美術学生とのグループディスカッション講座就活本番直前講座芸術学生のための合同企業説明会卒業/修了直前 進路変更&就活継続者説明会アーティスト/クリエイター支援 著作権セミナーアーティスト/クリエイター支援 確定申告講座オーケストラのお仕事セミナー | | | |
| 学内企業説明会 (23 回) | 愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会、自衛隊音楽隊、コクヨ、電通、ソニーグループ、シャープ、パソナ、Cygames (2回)、キャノン、本田技術研究所、日産自動車、Kawasaki モータース、デンソー (株)イトーキ、(株)豊田自動織機、CBC Dテック、コレオ、オリバー、コンセント、ニジボックス、コロプラ | | | |

19. 教員による芸術・研究活動の主な実績

【芸術大学】

<美術学部>

| 氏名 | 業績 |
|--------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 清水 由朗 | 個展(横浜高島屋ギャラリー)、再興第 108 回出品、第 79 回春の院展出品 |
| 井手 康人 | 春の院展出品 |
| 岡田 眞治 | 春の院展入選、干支展(名古屋三越)、第8回湧心会(富山大和)、 風景の会(古川美術館)、第12回名美アートアリウム青美展(名古屋美術俱楽部)、 |
| | 若鶉会(日本橋三越、名古屋三越)、第6回気更来会(岡山天満屋) |
| 吉村 佳洋 | 院展出品、機の会(大阪・ギャラリー菊)、湧心会(富山大和)、 青美展(名古屋美術倶楽部)、個展(豊田市・豊田画廊)、若鶉会(三越) 日比科学技術振興財団 研究助成採択、 |
| 岩永 てるみ | 高知和紙日本画展晴晴会(大丸高知店・神戸店・松坂屋名古屋店・東京店) 再興院展(東京都美術館他)春の院展(日本橋三越他) 風景のいま展 (銀座ギャラリー和田)など 古典絵画の研究 文化財保存修復研究所の活動と研究を積極的に進める。 科研研究「中世大画面祭礼図の構図法の研究-月次祭礼図屏風模本の失われた左隻の推定を中心に-」(代表者)及び阪野智啓准教授の科研研究にも参加し研究を行う。 |
| 阪野 智啓 | 日本画制作活動 科研/基盤研究 B「中世やまと絵」の研究遂行(代表) 科研/基盤研究 C「月次祭礼図」の研究遂行(分担) 科研/基盤研究 C「芸術教育」の研究協力(分担) 科研/基盤研究 A「和紙データサイエンス」(分担) 科研/基盤研究 B「文化としての武」(復元画協力) 日東助成「中世屏風絵裂地と裏地の研究」(代表) 日比助成「中世屋風絵裂地と裏地の研究」(代表) 受託研究「野亨寺蔵「親鸞聖人絵伝」の保存処置および調査研究」(代表) 第45 回文化財保存修復学会ポスター発表 東京大学「長篠合戦図屏風復元研究」研究員 愛知県立大学「人間の尊厳と生命のための人文社会研究所」研究員 |
| 阿野 義久 | 丹桂の会(豊田画廊)、THREE POSITION(うしお画廊) ながくてアートフェスティバル(長久手文化の家) 退任展(サテライトギャラリーSA・KURA) あなたのためのカレンダー展(うしお画廊) |
| 倉地 久 | 現代美術アートフェア「ART OSAKA 2023」(大阪市中央公会堂)版画作品 10 点を展示 2023 ART TAIPEI 台北国際芸術博覧会(台北世界貿易センター)版画作品 10 点を展示 ART TAIPEI は国内外のギャラリーによるアーティストの作品紹介、台湾と国際アート市場との交流促進など、アジアのアートの未来の市場と学術のアートイベントである。第 90 回日本版画協会版画展 東京都美術館(上野)9 月末~10 月中旬 |
| 額田 宣彦 | 研究テーマ「絵画の可能性」3~130 号を 10~30 点の他ドローイング等制作 美術学部教員展/芸術資料館(愛知) 個展/ハギワラプロジェクツ(東京)、グループ展/岡崎美術博物館(愛知) |
| 井出 創太郎 | 『版とことば』(ギャルリ・プチボワ/大阪府) 『落石計画』銅版画試論Ⅲ - ときをつかむ ときのかりか - (旧落石無線送信局/北海道根室市落石西) 『井出創太郎』展(ギャルリ・プチボワ/大阪府) 『教員展』(愛知県立芸術大学資料館/愛知県) 『光射す器/種蔵の影』(種蔵集落/岐阜県飛騨市宮川町種蔵) 『INDIRECT'23』展(愛知県立芸術大学版画研究室/愛知県) |
| 高橋 信行 | 『風景と絵画空間の関係について』の考察を進める。 グループ展『GROUND3 絵画のふつうーふつうの絵画』(アートラボあいち) 個展『Lyrics of Sea Horizon』(RENA BRANSTEN GALLERY/サンフランシスコ) |
| 白河 宗利 | 絵画の創作研究を推し進め、新たな表現方法を探る。 <研究発表> ・「Anatomy of Reflecyion and Floatation」企画:会場:Gallery Soyeun(ソウル) ・「葵の会」企画:会場:銀座スルガ台画廊(東京) |

| | ・「(仮) BULUE Meets Light」企画:会場:MARGIN (東京) ・「AFAF アートフェアアジア福岡」 | |
|---------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| | Spece O' NewWall (韓国/ソウル) + HRD FINE ART (京都) より出品 絵画の技法材料研究 | |
| | ・絵画の調査と技法研究 美術館収蔵作品の作品調査 (携帯型蛍光 X 線装置等)を文化財保存修復研究所研究員と | |
| | 共に実施し、紀要等に執筆する ・名古屋市美術館収蔵作品の調査研究 ウ河受託研究「発鮮画廊膵画修復プロジェクト及び東前調本」 | |
| | 白河受託研究「猛獣画廊壁画修復プロジェクト及び事前調査」 成果発表「猛獣画廊壁画修復プロジェクト展」(パネル展示) | |
| | ・目黒区美術館所蔵作品の調査研究 白河受託研究「油彩画 寺崎武男《ヴェロネーゼ「レヴィ家の饗宴」模写》の修復」 | |
| 増田 直人 | 第 97 回国展(新国立美術館)、第 97 回国展名古屋展(愛知県立美術館) 第 61 回記念中部国展(愛知県立美術館)、美術学部教員展(芸術資料館) 第 29 回北陸国展(石川県立美術館) | |
| | 「Hyakuyou (Japan wochen in Barmstedt)」,7/22-9/17 Galerie Atelier III(バルムシュテット・ドイツ) | |
| | 「ART OSAKA 2023」Expanded セクション、7/26-7/31、クリエイティブセンター大阪 SSK Art Fair & Open Studio 2023、7/28-30、Super Studio Kitakagaya(SSK) 個展 大﨑のぶゆき「Ghosts」、9/30-10/29、CAPSULE(東京) | |
| 大﨑 宣之 | 個展 大﨑のぶゆき「日時計」,11/14-12/9, ガレリア フィナルテ (愛知) KUNST PARTY,11/19-27,0AG ART Center Kobe | |
| | 第 48 回愛知県立芸術大学教員展、10/27-11/5 愛知県立芸術大学資料館 「MIRROR/MIRROR:カナダ・日本 現代版画ドキュメント」,1 /17-3/17(後期 2/17-3/17), | |
| | 京都 ddd ギャラリー シンポジウム「カナダ・日本 現代版画ドキュメント―制作の現場から」2/12 14:00~16: 30、京都経済センター 出演:デレク・ベサント、アレクサンドラ・ヘイセカー、木村 秀 樹、大﨑 のぶゆき、大島 成己、他 | |
| 猪狩 雅則 | 教員展への出品。研究展覧会 GROUND 3 の記録集の編集。 展覧会「光射す器 種蔵の影」2023 の参加・出品。 | |
| 安藤 正子 | 「青空は、太陽の反対側にある:原美術館/原六郎コレクション」 原美術館 ARC/群馬「アーティスト・イン・レジデンス展」瀬戸市新世紀工芸館/愛知「移動美術館 2023 2 愛知県美術館のコレクションから『画家たちの眼―さまざまな表現への挑戦―』」清須市はるひ美術館/愛知「安藤正子展 ゆくかは」一宮市三岸節子記念美術館/愛知 画集「安藤正子 ゆくかは」(青幻舎) 2023 年 7 月 18 日 (火) 出版「第 48 回美術学部教員展」愛知県立芸術大学 芸術資料館/愛知 安藤正子展「まだ起きている」anonymous studio/愛知 令和 5 年度(第 74 回)芸術選奨文部科学大臣新人賞(美術 A 部門) 受賞 | |
| 平川 祐樹 | イスラエルの美術館でのグループ展と個展 台湾の美術館でのアートフェスティバルへの参加 | |
| 横山 奈美 | 東京のギャラリーStandingPine でのグループ展と個展「Sorry We are Closed.」開催 リニューアルオープン記念特別展「Before/After」広島市現代美術館 「Taipei Dandai」南港展覧館 (台北)、「Tokyo Gendai」パシフィコ横浜(東京) 「グループ展」 Gana Art Center (ソウル) | |
| <u></u> | 「個展」 ケンジタキ ギャラリー (東京)、「グループ展」 岐阜県美術館 種蔵プロジェクト 2023 種蔵舞台でのパフォーマンス実施(プロジェクト研究Ⅱ・Ⅰ) 文化財研究 阿弥陀経寺院の宗教空間の見学 (プロジェクト研究Ⅶ・Ⅷ)、国立民族学博物 館 DB 解析の継続 学会参加 地中海学会 (羽黒/山形)/文化財保存修復学会 (吹田/大阪) | |
| 神田毎実 | 研究論文執筆 愛知県立芸術大学紀要第 53 号 研究発表 HAKOBUNE 展/三浦市立青少年センター/三浦市/神奈川、第 107 回二科展/国立新 美術館/東京・愛知県美術館/名古屋、「そして舟は行く」/個展/AUA サテライトギャラリー /名古屋 | |
| 中谷 聡 | 第 86 回新制作展(東京、名古屋)退任記念展(ギャラリーSAKURA、茅野市民会館) 瀬戸市美術館企画「中谷聡石彫展」 | |
| 高橋 伸行 | 瀬戸内国際芸術祭関連事業 ART SETOUTCHI、国立療養所大島青松園での取り組み {つながりの家} (カフェとギャラリー、ガイドツアーを連動させたプロジェクト) のディレクションを継続、通年で実施。 瀬戸内国際芸術祭 2025 に向けた新作のリサーチおよび制作。関連企画ワークショップ実施 | |
| L | 1994 1 1 四所 4 11 17 12 17 17 17 17 17 | |

| | ※三中国際世界をよって、 りしって空却とといてはないておめ (7年)と日本マウ |
|----------------|------------------------------------------------------------------|
| | 瀬戸内国際芸術祭でのプロジェクトの研究報告を昨年に引き続いて執筆、紀要に掲載予定。 |
| | ドイツのデュッセルドルフ市にある Hoeherweg e. V. にアーティスト・イン・レジデンスの |
| 竹内 孝和 | 作家として招聘され滞在制作と研究発表を行う。2023年8月4日~9月25日 |
| | 教員展(芸術資料館)出品 |
| | "International Invitation Exhibition of Color Works" (韓国) |
| | 古川美術館爲三郎記念館 |
| | 「彫刻家森克彦展/翼果の帰郷展」6月3日~7月30日 |
| | ・会場でのアーティストトーク 6月3日 ・彫刻家によるアート講座1 |
| | ・ 応列家による / 一下講座 I 「旭丘高校の彫刻教育」「森克彦 自作について」のモデレーターを務める 6月4日 |
| | ・彫刻家によるアート講座2 「彫刻の発見」7月9日-彫刻の魅力および自作について |
| 村尾 里奈 | のレクチャーを行う |
| | ・同展覧会記録集+記念文集の編集と発行 |
| | 昨年度の展覧会の記録集のまとめ及び論文執筆 |
| | 「空間表現の場としての展覧会の実践 令和4年度の愛知芸大サテライトギャラリーで |
| | の3つの展覧会を通して」 |
| | 制作研究:レーザー溶接による箱作りの試験品の制作 |
| | 欧米及び国内の現代アートの研究 |
| 小西 信之 | 1. 欧米・国内のアートの情報の収集と研究 |
| | 2. 紀要に論文を投稿 |
| | 研究代表者 |
| | 基盤C「光則・光起を中心とする近世土佐派絵師の基礎的研究」 |
| | 村田学術財団「ウズベキスタンミニアチュールの伝統技法の継承と系譜の解明」 |
| 本田 光子 | 豊秋奨学会「日本美術史における子どもの表象に関する基礎的研究」 |
| 本田 九丁 | 研究分担者 |
| | 基盤 B「中世やまと絵屏風の光技法復元を中心とする総合的研究」代表者・阪野智啓 |
| | 基盤 A「データサイエンスによる紙の道の解明―量的・質的調査とAI多面的解析に基づ |
| | いて一」代表者・柴崎幸次 |
| | 戦後日本美術と音の結びつきをめぐる研究、イベントの開催。 |
| 金子 智太郎 | 戦後日本のオーディオ文化に関する研究。音と芸術をめぐる書評アンソロジーの出版。 |
| | ジョナサン・スターン『MP3』翻訳。地域の音文化をめぐる共同調査。 |
| | 「共進化のデザイン4期」:高齢者と介護士が地域社会と連携し共進化する場のデザイン |
| | 的実践 |
| | 「三郷駅前まち育てプロジェクト3期」尾張旭市との協定による受託事業 |
| -le V#+ - T-l- | 「アートアントレ1」:芸大生向けアントレプレナー教育研究 |
| 水津 功 | 「アートアントレ2」: 高校生アントレプログラム及び展覧会の企画実施 「アートアントレ3」: フランス国際シンポジウム参加 |
| | 「アートアントレ4」: AAA スタートアップシンポジウム参加 |
| | 「オフグリットライフデザインの研究」針葉樹材を主燃料とした薪ストーブの開発 |
| | 景観の研究(碧南市、長久手市、みよし市)、県立大学南門サイン計画(継続) |
| | 和紙素材の研究:和紙工房の整備、芸大生のための和紙を作るプロジェクト。 |
| | 国際共同研究加速基金(国際共同研究強化(B)) の研究実施。 |
| | 「素材の現在(いま)を見て、未来を考える」などのプロジェクト、小津和紙、東京日本 |
| | 橋商工会。 |
| | 二国間交流事業共同研究の実施。 |
| 柴崎 幸次 | 東京小津和紙での展覧会開催。 |
| 宋呵 羊仈 | 2023年、ドイツ・パッサウでの展覧会の実施。 |
| | 科研費基盤 A「データサイエンスによる紙の道の解明―量的・質的調査とAI多面的解析 |
| | に基づいて一」の実施。 |
| | サマルカンド紙関連研究の出版。 |
| | 科研費基盤 C「創造能力を育成する"芸術と科学"による教育プログラムの実践的研究」 |
| | 平和中島財団のアジア地域重点学術研究助成を受託した。(追記) |
| | 「文字と書体のデザイン」書体制作デザイン、タイポグラフィデザイン、ロゴタイプデザ |
| 佐藤 直樹 | イン、VI デザイン等の研究 |
| | 「オペラの舞台デザイン」 オペラの舞台デザインアートディレクター |
| | 「サインデザイン研究」 サインデザインシステムの開発研究 |
| | 「ホスピタリティーのデザイン」病院や看護におけるデザインの研究と教育 「大学の広報に関する活動」を種広報物の制作等 |
| | 「大学の広報に関する活動」各種広報物の制作等 |
| | 「大学のアクセシビリティに関する活動」サイン計画等 |

| 外部(他大学、企業)との連携を積極的に行いながら、新しい領域と自分の研究分 合や、触発をはかる。 | | |
|----------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------|--|
| 本田 敬 | 地場産業、就労支援施設との連携をはかり、製品デザイン開発分野で専門領域であるプロ | |
| | が が | |
| 空間デザイン研究の実践 | | |
| | ・表参道サロン(企業コミュニケーション施設)・Lecho(美容院) | |
| 夏目 知道 | ・minatoya bakery&restourant (ベーカリーレストラン) | |
| | ・M 邸 (マンションインテリア)・Goen (オフィスインテリア)・VICST (オフィスインテリ | |
| | ア) | |
| + m = 3% 43 14% | Milano Unicaで研究成果作品展示と Startup Symposium in Parisで口頭発表及び教育プ | |
| 春田 登紀雄 | ログラム展示。豊田市の小学校向けの環境教育教材の実施。 | |
| 望月 未来 | こいのぼり GALLERY 東京六本木東京ミッドタウンの屋外施設で開催されるこいのぼり展 | |
| 至为人人人 | 一 | |
| | 自身の研究「サインデザインにおける暗示的表現の類型化およびそのデザイン手法確立 | |
| 和 祐里 | 対する研究」において、事例調査ならびに、新たなサインデザインのプロトタイピングの | |
| | ための素材(=マテリアル)研究をおこなう。 | |
| | 研究テーマ | |
| | 独自の磁器を制作するための成形技法及び装飾技法の研究から発表活動(展覧会・公募 | |
| | 展等)に繋がる制作をおこなう。 | |
| | 展覧会 | |
| | 「未来へつなぐ陶芸-伝統工芸のチカラ展」愛知県陶磁美術館 4/15~6/18、「第 83 回瀬戸 | |
| | 陶芸協会展」瀬戸信用金庫ギャラリーひまわり 4/8~26、「瀬戸×常滑陶芸 同じ時をつ | |
| | くる展」愛知県陶磁美術館ギャラリー4/29~5/28、「伝統工芸と暮らしの彩り展」名古屋 | |
| | 栄三越美術画廊 5/24~30、「ANA クラウンプラザホテルロビー展示」7/24~12/14、「陶祖 | |
| 梅本 孝征 | 公園屋外展示」瀬戸市藤四郎町 42、6/9~半年、「手児奈 44 周年企画展」工芸ギャラリー | |
| | 手児奈、8/21~30、「2024Exchange Exhibition CONNECT」ギャラリー71Seoul、8/29~9/4、 | |
| | 「瀬戸物語 古今無双 」古川美術館爲三郎記念館、9/8~10/1 | |
| | 公募展 | |
| | 「第 54 回東海伝統工芸展」入選 愛知県美術館ギャラリー4/25~30、「第 70 回日本伝統工 | |
| | 芸展」入選 日本橋三越他全国巡回 9/14~3/14、「第 11 回陶美展」入選 日本橋髙島屋 6 階美術画廊 2024/1/24~29 | |
| | 研究 | |
| | 炭化焼成における焼き締め表現の研究(古川美術館爲三郎記念館展示の為の作品研究) | |
| | 「MASATOSHI SAKAEGI THE CROSS 展」5/1~5/7 ノリタケギャラリー (名古屋) | |
| 日本 イギ | 「ソウル科学技術大学との教育交流展」8/26~ 71 ギャラリー (韓国ソウル) | |
| 長井 千春 | 「済州島国際陶芸フェスタ展」9/2~9/14 済州島文芸会館(韓国済州島) | |
| | 第 48 回愛知県立芸術大学美術学部教員展 10/27~11/5 芸術資料館 | |
| | 陶磁器デザインを中心に研究・制作、発表 | |
| | 「MASATOSHI SAKAEGI THE CROSS 展」(名古屋、ノリタケの森ギャラリー)2023. 5. 2-7 | |
| 崔 宰熏 | 2023 韓国ソウル科学技術大学との交流展(韓国、ギャラリー71) 2023. 8. 28-31 | |
| E +*** | 2023 韓国陶磁デザイン協会交流展(韓国、済州文芸会館ギャラリー)2023. 9. 2-14 | |
| | 「seed 展 vol. 6」に参画 第 48 回愛知県立芸術大学美術学部教員展出展 2023. 10 | |
| | 第 48 回復和県立云州八子実州子部教員展山展 2023. 10 日本デザイン学会 作品論文投稿 | |
| | 日本デザイン学会教育成果集寄稿 | |
| 田上 知之介 | MASATOSHI SAKAEGI THE CROSS 展企画・運営、作品出品、ギャラリートーク司会進行、 | |
| | 2023. 5. 2 (火) - 5. 7 (日) 、於: ノリタケの森ギャラリー | |
| | 済美展作品出品、2023.5.9 (火) - 5.14 (日) 、於:熊本県立美術館分館 | |
| | 国立ソウル科学技術大学×愛知県立芸術大学 交流展の運営ならびに作品出品 | |
| | (Gallary71, Seoul) | |
| | 第 48 回愛知県立芸術大学美術学部教員展 | |
| | クラフトでアート展、2023. 12. 13 (水) - 12. 18 (月) 、於:国際デザインセンターデザイ | |
| | ンギャラリー | |
| | 研究室グループ展「seed 展 vol.6」企画および作品出品、研究報告書の作成 | |
| | 陶磁技法の研鑽と装飾表現の可能性を追求する。 | |
| 佐藤 文子 | 陶磁原料と素材の可能性について調査研究を行う。 Bud 研究活動 | |
| | 助成研究活動 | |

| | ・独立行政法人日本学術振興会研究助成 - 二国間交流事業共同研究・セミナー「ウズベキ | |
|-------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| | スタンブルーの復興 - 建築と壁画装飾における修復調査を中心に」相手国:ウズベキス | |
| | タン 期間:2021年4月1日~2024年3月31日 | |
| | ・日東学術振興財研究助成 - 陶芸制作技法をつかったワークショップの可能性 [~] こどもを | |
| | 対象とした工芸教育と創作に有効な方法を探る | |
| | ・愛知県陶磁美術館施設内洗面ボウル制作~2024年3月31日 | |
| | 公募展:「第54回東海伝統工芸展」(愛知県芸術文化センター愛知県美術館ギャラリ | |
| | 公募展:「第54回果海伝統工会展」(愛知県会術文化センター愛知県美術館キャフリー 階 G 室)2023. 4. 24~4.30 | |
| | TH - 12/ | |
| | 企画展:「第83回瀬戸陶芸協会展」瀬戸信用金庫本店ギャラリーひまわり 2023. 4.8~26 | |
| | 「瀬戸×常滑 陶芸-同じ時をつくる-」愛知県陶磁美術館 2023. 4. 29~5.28 | |
| | 「伝統工芸と暮らしの彩り」名古屋栄三越美術画廊 2023. 5. 24~5.30 | |
| | 「瓶子」古川美術館分館爲三郎記念館 2023. 9. 8~10.1 | |
| | 学会活動・東洋陶磁学会・韓国アジア民族造形学会(日本東アジア歴史文化研究所) | |
| | ・日本美術教育学会 | |
| | 共同研究(株)中部リサイクル「石材を活かした新製品開発」 | |
| | 陶磁技法の研鑽と装飾表現(染付)の可能性を追求する。 | |
| | 陶磁原料と素材の可能性について調査実験を行う。 | |
| | 公募展:第54回東海伝統工芸展、第70回日本伝統工芸展、第10回告知ビエンナーレ展、 | |
| | 第 49 回静岡工芸会展 | |
| | グループ展:「第12回名美アートアリウム 青美展」(名古屋美術倶楽部) | |
| 小枝 真人 | ぐい呑展(ギャラリー数寄)、2023 酒器展(三越日本橋本店) 2023 酒器展(福岡三越) | |
| | 伝統工芸のチカラ展 巡回展(愛知県陶磁美術館 茨城県陶芸美術館 兵庫陶芸美術館) | |
| | 関連イベント:ワークショップ・レクチャー&実演イベント『技をみる~染付の世界~』 | |
| | | |
| | (愛知県陶磁美術館)、第15回浙江省中国文化遺産博覧会(中国浙江省杭州) | |
| | 個展:染付小枝真人展(福岡三越)、染付小枝真人展(新潟松坂屋) | |
| | 犬山城下町景観計画(犬山市都市計画課)犬山城下町の店舗の広告物などの指導 | |
| 石井 晴雄 | 退任展 芸術資料館等で行われた退任展において、今までの研究、活動、作品についてア | |
| | ーカイブとして全5冊にまとめて展示 | |
| | メディア企画研究 | |
| | | |
| | 共鳴 (Kyo-mei) プロジェクト | |
| 森真弓 | 共鳴(Kyo-mei)プロジェクト QOL向上のための、生涯スポーツ普及に向けた企画及び表現研究 | |
| 森真弓 | | |
| 森 真弓 | QOL向上のための、生涯スポーツ普及に向けた企画及び表現研究 | |
| 森 真弓 | QOL向上のための、生涯スポーツ普及に向けた企画及び表現研究 パラスポーツ普及のための企画及び表現研究 | |
| 森 真弓 | QOL向上のための、生涯スポーツ普及に向けた企画及び表現研究 パラスポーツ普及のための企画及び表現研究 日本映像学会、日本デザイン学会 | |
| 森 真弓 | QOL向上のための、生涯スポーツ普及に向けた企画及び表現研究パラスポーツ普及のための企画及び表現研究日本映像学会、日本デザイン学会サウジアラビアとポーランドがプロデュースした新作アニメーション『並んだ LAND』が、ザグレブ国際アニメーション映画祭で上映される | |
| 森 真弓 | QOL向上のための、生涯スポーツ普及に向けた企画及び表現研究パラスポーツ普及のための企画及び表現研究日本映像学会、日本デザイン学会サウジアラビアとポーランドがプロデュースした新作アニメーション『並んだ LAND』が、ザグレブ国際アニメーション映画祭で上映される京都産業大学のギャラリー「むすびわざ館」にて個展を開催 | |
| | QOL向上のための、生涯スポーツ普及に向けた企画及び表現研究パラスポーツ普及のための企画及び表現研究日本映像学会、日本デザイン学会サウジアラビアとポーランドがプロデュースした新作アニメーション『並んだ LAND』が、ザグレブ国際アニメーション映画祭で上映される京都産業大学のギャラリー「むすびわざ館」にて個展を開催科研費基盤 C の研究を遂行。日東学術振興財団から受けた助成の研究を遂行 | |
| 森 真弓 | QOL向上のための、生涯スポーツ普及に向けた企画及び表現研究パラスポーツ普及のための企画及び表現研究日本映像学会、日本デザイン学会サウジアラビアとポーランドがプロデュースした新作アニメーション『並んだ LAND』が、ザグレブ国際アニメーション映画祭で上映される京都産業大学のギャラリー「むすびわざ館」にて個展を開催科研費基盤 C の研究を遂行。日東学術振興財団から受けた助成の研究を遂行山口大学医学部附属病院に委託された作品の制作 | |
| | QOL向上のための、生涯スポーツ普及に向けた企画及び表現研究パラスポーツ普及のための企画及び表現研究日本映像学会、日本デザイン学会サウジアラビアとポーランドがプロデュースした新作アニメーション『並んだ LAND』が、ザグレブ国際アニメーション映画祭で上映される京都産業大学のギャラリー「むすびわざ館」にて個展を開催科研費基盤 C の研究を遂行。日東学術振興財団から受けた助成の研究を遂行山口大学医学部附属病院に委託された作品の制作イェール大学から受けた助成の研究を遂行 | |
| | QOL向上のための、生涯スポーツ普及に向けた企画及び表現研究パラスポーツ普及のための企画及び表現研究日本映像学会、日本デザイン学会サウジアラビアとポーランドがプロデュースした新作アニメーション『並んだ LAND』が、ザグレブ国際アニメーション映画祭で上映される京都産業大学のギャラリー「むすびわざ館」にて個展を開催科研費基盤 C の研究を遂行。日東学術振興財団から受けた助成の研究を遂行山口大学医学部附属病院に委託された作品の制作イェール大学から受けた助成の研究を遂行日本アニメーション学会発表 | |
| | QOL向上のための、生涯スポーツ普及に向けた企画及び表現研究パラスポーツ普及のための企画及び表現研究日本映像学会、日本デザイン学会サウジアラビアとポーランドがプロデュースした新作アニメーション『並んだ LAND』が、ザグレブ国際アニメーション映画祭で上映される京都産業大学のギャラリー「むすびわざ館」にて個展を開催科研費基盤 C の研究を遂行。日東学術振興財団から受けた助成の研究を遂行山口大学医学部附属病院に委託された作品の制作イェール大学から受けた助成の研究を遂行日本アニメーション学会発表東京でエストニア・アニメーション上映会、京都で北欧アニメーション上映会を企画・講 | |
| | QOL向上のための、生涯スポーツ普及に向けた企画及び表現研究パラスポーツ普及のための企画及び表現研究日本映像学会、日本デザイン学会サウジアラビアとポーランドがプロデュースした新作アニメーション『並んだ LAND』が、ザグレブ国際アニメーション映画祭で上映される京都産業大学のギャラリー「むすびわざ館」にて個展を開催科研費基盤 C の研究を遂行。日東学術振興財団から受けた助成の研究を遂行山口大学医学部附属病院に委託された作品の制作イェール大学から受けた助成の研究を遂行日本アニメーション学会発表東京でエストニア・アニメーション上映会、京都で北欧アニメーション上映会を企画・講師を務める | |
| | QOL向上のための、生涯スポーツ普及に向けた企画及び表現研究パラスポーツ普及のための企画及び表現研究日本映像学会、日本デザイン学会サウジアラビアとポーランドがプロデュースした新作アニメーション『並んだ LAND』が、ザグレブ国際アニメーション映画祭で上映される京都産業大学のギャラリー「むすびわざ館」にて個展を開催科研費基盤 C の研究を遂行。日東学術振興財団から受けた助成の研究を遂行山口大学医学部附属病院に委託された作品の制作イェール大学から受けた助成の研究を遂行日本アニメーション学会発表東京でエストニア・アニメーション上映会、京都で北欧アニメーション上映会を企画・講師を務める「鑑賞者主観情報と時空間データによる VR アーカイブシステムの開発」(23K00238) | |
| | QOL向上のための、生涯スポーツ普及に向けた企画及び表現研究パラスポーツ普及のための企画及び表現研究日本映像学会、日本デザイン学会サウジアラビアとポーランドがプロデュースした新作アニメーション『並んだ LAND』が、ザグレブ国際アニメーション映画祭で上映される京都産業大学のギャラリー「むすびわざ館」にて個展を開催科研費基盤 C の研究を遂行。日東学術振興財団から受けた助成の研究を遂行山口大学医学部附属病院に委託された作品の制作イェール大学から受けた助成の研究を遂行日本アニメーション学会発表東京でエストニア・アニメーション上映会、京都で北欧アニメーション上映会を企画・講師を務める「鑑賞者主観情報と時空間データによる VR アーカイブシステムの開発」(23K00238) 2023-2027 年度(研究代表) | |
| | QOL向上のための、生涯スポーツ普及に向けた企画及び表現研究パラスポーツ普及のための企画及び表現研究日本映像学会、日本デザイン学会サウジアラビアとポーランドがプロデュースした新作アニメーション『並んだ LAND』が、ザグレブ国際アニメーション映画祭で上映される京都産業大学のギャラリー「むすびわざ館」にて個展を開催科研費基盤 C の研究を遂行。日東学術振興財団から受けた助成の研究を遂行山口大学医学部附属病院に委託された作品の制作イェール大学から受けた助成の研究を遂行日本アニメーション学会発表東京でエストニア・アニメーション上映会、京都で北欧アニメーション上映会を企画・講師を務める「鑑賞者主観情報と時空間データによる VR アーカイブシステムの開発」(23K00238) 2023-2027 年度(研究代表)共創の場形成支援プログラム(COI-NEXT) | |
| 有持 旭 | QOL向上のための、生涯スポーツ普及に向けた企画及び表現研究パラスポーツ普及のための企画及び表現研究日本映像学会、日本デザイン学会サウジアラビアとポーランドがプロデュースした新作アニメーション『並んだ LAND』が、ザグレブ国際アニメーション映画祭で上映される京都産業大学のギャラリー「むすびわざ館」にて個展を開催科研費基盤 C の研究を遂行。日東学術振興財団から受けた助成の研究を遂行山口大学医学部附属病院に委託された作品の制作イェール大学から受けた助成の研究を遂行日本アニメーション学会発表東京でエストニア・アニメーション上映会、京都で北欧アニメーション上映会を企画・講師を務める「鑑賞者主観情報と時空間データによる VR アーカイブシステムの開発」(23K00238)2023-2027 年度(研究代表)共創の場形成支援プログラム(COI-NEXT)地域共創分野地域を次世代につなぐマイモビリティ競争拠点研究開発課題4 (メンバ | |
| | QOL向上のための、生涯スポーツ普及に向けた企画及び表現研究 パラスポーツ普及のための企画及び表現研究 日本映像学会、日本デザイン学会 サウジアラビアとポーランドがプロデュースした新作アニメーション『並んだ LAND』が、 ザグレブ国際アニメーション映画祭で上映される 京都産業大学のギャラリー「むすびわざ館」にて個展を開催 科研費基盤 C の研究を遂行。日東学術振興財団から受けた助成の研究を遂行 山口大学医学部附属病院に委託された作品の制作 イェール大学から受けた助成の研究を遂行 日本アニメーション学会発表 東京でエストニア・アニメーション上映会、京都で北欧アニメーション上映会を企画・講師を務める 「鑑賞者主観情報と時空間データによる VR アーカイブシステムの開発」(23K00238) 2023-2027 年度(研究代表) 共創の場形成支援プログラム(COI-NEXT) 地域共創分野 地域を次世代につなぐマイモビリティ競争拠点 研究開発課題 4 (メンバー) | |
| 有持 旭 | QOL向上のための、生涯スポーツ普及に向けた企画及び表現研究パラスポーツ普及のための企画及び表現研究日本映像学会、日本デザイン学会サウジアラビアとポーランドがプロデュースした新作アニメーション『並んだ LAND』が、ザグレブ国際アニメーション映画祭で上映される京都産業大学のギャラリー「むすびわざ館」にて個展を開催科研費基盤 C の研究を遂行。日東学術振興財団から受けた助成の研究を遂行山口大学医学部附属病院に委託された作品の制作イェール大学から受けた助成の研究を遂行日本アニメーション学会発表東京でエストニア・アニメーション上映会、京都で北欧アニメーション上映会を企画・講師を務める「鑑賞者主観情報と時空間データによる VR アーカイブシステムの開発」(23K00238) 2023-2027 年度(研究代表)共創の場形成支援プログラム(COI-NEXT) 地域共創分野 地域を次世代につなぐマイモビリティ競争拠点 研究開発課題 4 (メンバー) | |
| 有持 旭 | QOL向上のための、生涯スポーツ普及に向けた企画及び表現研究パラスポーツ普及のための企画及び表現研究日本映像学会、日本デザイン学会サウジアラビアとポーランドがプロデュースした新作アニメーション『並んだ LAND』が、ザグレブ国際アニメーション映画祭で上映される京都産業大学のギャラリー「むすびわざ館」にて個展を開催科研費基盤 C の研究を遂行。日東学術振興財団から受けた助成の研究を遂行山口大学医学部附属病院に委託された作品の制作イェール大学から受けた助成の研究を遂行日本アニメーション学会発表東京でエストニア・アニメーション上映会、京都で北欧アニメーション上映会を企画・講師を務める「鑑賞者主観情報と時空間データによる VR アーカイブシステムの開発」(23K00238) 2023-2027 年度(研究代表)共創の場形成支援プログラム(COI-NEXT)地域共創分野地域を次世代につなぐマイモビリティ競争拠点研究開発課題4(メンバー)[ドキュメンタリースタディーズvol.2]作品鑑賞ワークショップファシリテータ(鴨江アートセンター) | |
| 有持 旭 | QOL向上のための、生涯スポーツ普及に向けた企画及び表現研究パラスポーツ普及のための企画及び表現研究日本映像学会、日本デザイン学会サウジアラビアとポーランドがプロデュースした新作アニメーション『並んだ LAND』が、ザグレブ国際アニメーション映画祭で上映される京都産業大学のギャラリー「むすびわざ館」にて個展を開催科研費基盤 C の研究を遂行。日東学術振興財団から受けた助成の研究を遂行山口大学医学部附属病院に委託された作品の制作イェール大学から受けた助成の研究を遂行日本アニメーション学会発表東京でエストニア・アニメーション上映会、京都で北欧アニメーション上映会を企画・講師を務める「鑑賞者主観情報と時空間データによる VR アーカイブシステムの開発」(23K00238) 2023-2027 年度(研究代表)共創の場形成支援プログラム(COI-NEXT) 地域共創分野 地域を次世代につなぐマイモビリティ競争拠点 研究開発課題 4 (メンバー) | |
| 有持 旭池田 泰敬 | QOL向上のための、生涯スポーツ普及に向けた企画及び表現研究パラスポーツ普及のための企画及び表現研究日本映像学会、日本デザイン学会サウジアラビアとポーランドがプロデュースした新作アニメーション『並んだ LAND』が、ザグレブ国際アニメーション映画祭で上映される京都産業大学のギャラリー「むすびわざ館」にて個展を開催科研費基盤 C の研究を遂行。日東学術振興財団から受けた助成の研究を遂行山口大学医学部附属病院に委託された作品の制作イェール大学から受けた助成の研究を遂行日本アニメーション学会発表東京でエストニア・アニメーション上映会、京都で北欧アニメーション上映会を企画・講師を務める「鑑賞者主観情報と時空間データによる VR アーカイブシステムの開発」(23K00238) 2023-2027 年度(研究代表)共創の場形成支援プログラム(COI-NEXT)地域共創分野地域を次世代につなぐマイモビリティ競争拠点研究開発課題4(メンバー)[ドキュメンタリースタディーズvol.2]作品鑑賞ワークショップファシリテータ(鴨江アートセンター) | |
| 有持 旭 | QOL向上のための、生涯スポーツ普及に向けた企画及び表現研究パラスポーツ普及のための企画及び表現研究日本映像学会、日本デザイン学会サウジアラビアとポーランドがプロデュースした新作アニメーション『並んだ LAND』が、ザグレブ国際アニメーション映画祭で上映される京都産業大学のギャラリー「むすびわざ館」にて個展を開催科研費基盤 C の研究を遂行。日東学術振興財団から受けた助成の研究を遂行山口大学医学部附属病院に委託された作品の制作イェール大学から受けた助成の研究を遂行日本アニメーション学会発表東京でエストニア・アニメーション上映会、京都で北欧アニメーション上映会を企画・講師を務める「鑑賞者主観情報と時空間データによる VR アーカイブシステムの開発」(23K00238) 2023-2027 年度(研究代表)共創の場形成支援プログラム(COI-NEXT) 地域共創分野地域を次世代につなぐマイモビリティ競争拠点研究開発課題4(メンバー)[ドキュメンタリースタディーズvol.2]作品鑑賞ワークショップファシリテータ(鴨江アートセンター)研究成果/作品展示(11月/東京) | |
| 有持 旭池田 泰敬 | QOL向上のための、生涯スポーツ普及に向けた企画及び表現研究パラスポーツ普及のための企画及び表現研究日本映像学会、日本デザイン学会サウジアラビアとポーランドがプロデュースした新作アニメーション『並んだ LAND』が、ザグレブ国際アニメーション映画祭で上映される京都産業大学のギャラリー「むすびわざ館」にて個展を開催科研費基盤 C の研究を遂行。日東学術振興財団から受けた助成の研究を遂行山口大学医学部附属病院に委託された作品の制作イェール大学から受けた助成の研究を遂行日本アニメーション学会発表東京でエストニア・アニメーション上映会、京都で北欧アニメーション上映会を企画・講師を務める「鑑賞者主観情報と時空間データによる VR アーカイブシステムの開発」(23K00238) 2023-2027 年度(研究代表)共創の場形成支援プログラム(COI-NEXT) 地域共創分野 地域を次世代につなぐマイモビリティ競争拠点 研究開発課題 4 (メンバー) [ドキュメンタリースタディーズvol.2] 作品鑑賞ワークショップ ファシリテータ (鴨江アートセンター) 研究成果/作品展示 (11月/東京) 結晶タンパク質の機能について研究を行う。 | |
| 有持 旭池田 泰敬 | QOL向上のための、生涯スポーツ普及に向けた企画及び表現研究パラスポーツ普及のための企画及び表現研究日本映像学会、日本デザイン学会サウジアラビアとポーランドがプロデュースした新作アニメーション『並んだ LAND』が、ザグレブ国際アニメーション映画祭で上映される京都産業大学のギャラリー「むすびわざ館」にて個展を開催科研費基盤 C の研究を遂行。日東学術振興財団から受けた助成の研究を遂行山口大学医学部附属病院に委託された作品の制作イェール大学から受けた助成の研究を遂行日本アニメーション学会発表東京でエストニア・アニメーション上映会、京都で北欧アニメーション上映会を企画・講師を務める「鑑賞者主観情報と時空間データによる VR アーカイブシステムの開発」(23K00238)2023-2027年度(研究代表)共創の場形成支援プログラム(COI-NEXT)地域共創分野地域を次世代につなぐマイモビリティ競争拠点研究開発課題4(メンバー)[ドキュメンタリースタディーズ vol. 2]作品鑑賞ワークショップファシリテータ(鴨江アートセンター)研究成果/作品展示(11月/東京)結晶タンパク質の機能について研究を行う。発光器の細胞・生理的な研究を行う。標準化学会全国大会で発表を行う。 | |
| 有持 旭 池田 泰敬 | QOL向上のための、生涯スポーツ普及に向けた企画及び表現研究パラスポーツ普及のための企画及び表現研究日本映像学会、日本デザイン学会サウジアラビアとポーランドがプロデュースした新作アニメーション『並んだ LAND』が、ザグレブ国際アニメーション映画祭で上映される京都産業大学のギャラリー「むすびわざ館」にて個展を開催科研費基盤 C の研究を遂行。日東学術振興財団から受けた助成の研究を遂行山口大学医学部附属病院に委託された作品の制作イェール大学から受けた助成の研究を遂行日本アニメーション学会発表東京でエストニア・アニメーション上映会、京都で北欧アニメーション上映会を企画・講師を務める「鑑賞者主観情報と時空間データによる VR アーカイブシステムの開発」(23K00238) 2023-2027 年度(研究代表)共創の場形成支援プログラム(COI-NEXT)地域共創分野地域を次世代につなぐマイモビリティ競争拠点研究開発課題4(メンバー)[ドキュメンタリースタディーズ vol. 2]作品鑑賞ワークショップファシリテータ(鴨江アートセンター)研究成果/作品展示(11月/東京)結晶タンパク質の機能について研究を行う。発光器の細胞・生理的な研究を行う。標準化学会全国大会で発表を行う。東海体育学会大会で発表を行う。標準化学会全国大会で発表を行う。東海体育学会大会で発表を行う。生産管理学会で発表を行う。 | |
| 有持 旭 池田 泰敬 | QOL向上のための、生涯スポーツ普及に向けた企画及び表現研究パラスポーツ普及のための企画及び表現研究日本映像学会、日本デザイン学会サウジアラビアとポーランドがプロデュースした新作アニメーション『並んだ LAND』が、ザグレブ国際アニメーション映画祭で上映される京都産業大学のギャラリー「むすびわざ館」にて個展を開催科研費基盤 C の研究を遂行。日東学術振興財団から受けた助成の研究を遂行山口大学医学部附属病院に委託された作品の制作イェール大学から受けた助成の研究を遂行日本アニメーション学会発表東京でエストニア・アニメーション上映会、京都で北欧アニメーション上映会を企画・講師を務める「鑑賞者主観情報と時空間データによる VR アーカイブシステムの開発」(23K00238)2023-2027 年度(研究代表)共創の場形成支援プログラム(COI-NEXT)地域共創分野地域を次世代につなぐマイモビリティ競争拠点研究開発課題 4 (メンバー) [ドキュメンタリースタディーズ vol. 2] 作品鑑賞ワークショップファシリテータ (鴨江アートセンター)研究成果/作品展示(11月/東京)結晶タンパク質の機能について研究を行う。発光器の細胞・生理的な研究を行う。標準化学会全国大会で発表を行う。東海体育学会大会で発表を行う。生産管理学会で発表を行う。Journal of physiological anthropology に論文を投稿する。 | |
| 有持 旭 池田 泰敬 | Q0L向上のための、生涯スポーツ普及に向けた企画及び表現研究パラスポーツ普及のための企画及び表現研究日本映像学会、日本デザイン学会サウジアラビアとポーランドがプロデュースした新作アニメーション『並んだ LAND』が、ザグレブ国際アニメーション映画祭で上映される京都産業大学のギャラリー「むすびわざ館」にて個展を開催科研費基盤 C の研究を遂行。日東学術振興財団から受けた助成の研究を遂行山口大学医学部附属病院に委託された作品の制作イェール大学から受けた助成の研究を遂行日本アニメーション学会発表東京でエストニア・アニメーション上映会、京都で北欧アニメーション上映会を企画・講師を務める「鑑賞者主観情報と時空間データによる VR アーカイブシステムの開発」(23K00238)2023-2027年度(研究代表)共創の場形成支援プログラム(COI-NEXT)地域共創分野地域を次世代につなぐマイモビリティ競争拠点研究開発課題4(メンバー)「ドキュメンタリースタディーズvol.2]作品鑑賞ワークショップファシリテータ(鴨江アートセンター)研究成果/作品展示(11月/東京)結晶タンパク質の機能について研究を行う。発光器の細胞・生理的な研究を行う。奏光器の細胞・生理的な研究を行う。と変に発表を行う。東海体育学会大会で発表を行う。生産管理学会で発表を行う。Journal of physiological anthropologyに論文を投稿する。2022年度研究活動スタート支援の研究課題 | |
| 有持 旭 池田 泰敬 正 享 | Q0L向上のための、生涯スポーツ普及に向けた企画及び表現研究パラスポーツ普及のための企画及び表現研究日本映像学会、日本デザイン学会サウジアラビアとポーランドがプロデュースした新作アニメーション『並んだ LAND』が、ザグレブ国際アニメーション映画祭で上映される京都産業大学のギャラリー「むすびわざ館」にて個展を開催科研費基盤 C の研究を遂行。日東学術振興財団から受けた助成の研究を遂行山口大学医学部附属病院に委託された作品の制作イェール大学から受けた助成の研究を遂行日本アニメーション学会発表東京でエストニア・アニメーション上映会、京都で北欧アニメーション上映会を企画・講師を務める「鑑賞者主観情報と時空間データによる VR アーカイブシステムの開発」(23K00238)2023-2027年度(研究代表)共創の場形成支援プログラム(COI-NEXT)地域共創分野地域を次世代につなぐマイモビリティ競争拠点研究開発課題4(メンバー)[ドキュメンタリースタディーズvol.2]作品鑑賞ワークショップファシリテータ(鴨江アートセンター)研究成果/作品展示(11月/東京)結晶タンパク質の機能について研究を行う。発光器の細胞・生理的な研究を行う。標準化学会全国大会で発表を行う。東海体育学会大会で発表を行う。標準化学会全国大会で発表を行う。東海体育学会大会で発表を行う。生産管理学会で発表を行う。Journal of physiological anthropologyに論文を投稿する。2022年度研究活動スタート支援の研究課題「ロマン主義文学と死生観の変容」の研究に取り組む。 | |
| 有持 旭 池田 泰敬 | Q0L向上のための、生涯スポーツ普及に向けた企画及び表現研究パラスポーツ普及のための企画及び表現研究日本映像学会、日本デザイン学会サウジアラビアとポーランドがプロデュースした新作アニメーション『並んだ LAND』が、ザグレブ国際アニメーション映画祭で上映される京都産業大学のギャラリー「むすびわざ館」にて個展を開催科研費基盤 C の研究を遂行。日東学術振興財団から受けた助成の研究を遂行山口大学医学部附属病院に委託された作品の制作イェール大学から受けた助成の研究を遂行日本アニメーション学会発表東京でエストニア・アニメーション上映会、京都で北欧アニメーション上映会を企画・講師を務める「鑑賞者主観情報と時空間データによる VR アーカイブシステムの開発」(23K00238) 2023-2027 年度(研究代表)共創の場形成支援プログラム(COI-NEXT)地域共創分野地域を次世代につなぐマイモビリティ競争拠点研究開発課題4(メンバー)[ドキュメンタリースタディーズvol.2]作品鑑賞ワークショップファシリテータ(鴨エアートセンター)研究成果/作品展示(11月/東京)結晶タンパク質の機能について研究を行う。発光器の細胞・生理的な研究を行う。標準化学会全国大会で発表を行う。東海体育学会大会で発表を行う。標準化学会全国大会で発表を行う。 東海体育学会大会で発表を行う。標準化学会全国大会で発表を行う。 Journal of physiological anthropology に論文を投稿する。 2022 年度 研究活動スタート支援の研究課題「ロマン主義文学と死生観の変容」の研究に取り組む。科学研究費助成事業 基盤研究(B)の研究課題 | |
| 有持 旭 池田 泰敬 正 享 | Q0L向上のための、生涯スポーツ普及に向けた企画及び表現研究パラスポーツ普及のための企画及び表現研究日本映像学会、日本デザイン学会サウジアラビアとポーランドがプロデュースした新作アニメーション『並んだ LAND』が、ザグレブ国際アニメーション映画祭で上映される京都産業大学のギャラリー「むすびわざ館」にて個展を開催科研費基盤 C の研究を遂行。日東学術振興財団から受けた助成の研究を遂行山口大学医学部附属病院に委託された作品の制作イェール大学から受けた助成の研究を遂行日本アニメーション学会発表東京でエストニア・アニメーション上映会、京都で北欧アニメーション上映会を企画・講師を務める「鑑賞者主観情報と時空間データによる VR アーカイブシステムの開発」(23K00238)2023-2027年度(研究代表)共創の場形成支援プログラム(COI-NEXT)地域共創分野地域を次世代につなぐマイモビリティ競争拠点研究開発課題4(メンバー)[ドキュメンタリースタディーズvol.2]作品鑑賞ワークショップファシリテータ(鴨江アートセンター)研究成果/作品展示(11月/東京)結晶タンパク質の機能について研究を行う。発光器の細胞・生理的な研究を行う。標準化学会全国大会で発表を行う。東海体育学会大会で発表を行う。標準化学会全国大会で発表を行う。東海体育学会大会で発表を行う。生産管理学会で発表を行う。Journal of physiological anthropologyに論文を投稿する。2022年度研究活動スタート支援の研究課題「ロマン主義文学と死生観の変容」の研究に取り組む。 | |

| え、より完装したものにする) | <音楽学部> | |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------|-------------------------------------------|
| # 中心 | | ハープについて(歴史・構造・奏法)についての研究(過去の論文の加筆をし、資料も加 |
| (中華 | | え、より充実したものにする) |
| 「Glass Swam" | | 筝のための新作・フルートとピアノための新作の作曲 |
| "Glass Swam" for Piano 再演 (2024.13.0 タンペレ) "Glass Swam" for Piano 再演 (2024.11.12 那覇) 新作歌曲の初演(東京) 初恋逸表: 米バトラー大学での発表 「作品を表 (後妻) ・ピアノソロのための作品 (再演: Sa11e Bleue Édifice 第11der (キントリオール) ・クラリネットとヴィオラための作品 (再演: MIアートホール (東京) ・ツラリネットとヴィオラための作品 (再演: MIアートホール (東京) ・ツラリネットとヴィオラための作品 (再演: MIアートホール (東京) ・ツラ・カル・アンサンドル品 (初演: 会論を明 東京) 「佐藤差素 (20リリース) 「作品を表 (20リリース) 「作品を表 (20リリース) 「作品を表 (20リリース) 「作品を表 (20リリース) 「作品できるテースを制作し、氏の活動の全貌 を助しかにする。本部受は予和4年度に引き続き2年間をかけで行う。 「作品であり、アラノトトイピア)のための新作的展、ミーキーボードのための新作制展 研究活動: 日東財団の助成金を得ており、「クロスジャンル (ジャンルの越境)」により生まれる音楽作品の研究会1号を表き行う。 麦知県生新御場にてジンピ音楽 『大霊痴』で日本原本・シーを実現、10月14.15日 山田岳、太田真紀のデュオにゲメト参加 (3/22.32) さいたま市) 東谷 護 「ち年ほど前に提示されたがアを非める、歌謡曲文化に関わった作詞家に関しても単ほど前に提示された歌の問違いについて育資料を提示した。 「大正時代の日本におけるドイツ車捕虜の音楽活動」に関して、一次資料の収集、分析を行う。移動業がの競争資金をに応募するとともに、研究成果を論文として発表する。「大ボー戦前の前争資金をに応募するとともに、研究成果を論文として発表する。「大ボー戦前の前争資金をに応募するとともに、研究成果を論文として発表する。「大ボールので表が表の間を特別の前を発展ので表が表の関連にかけての、日英伊を論文として発表する。「大ボーストラ・ション・アーストラーを発表の関係には、「オケリアも奥楽団「夏の南北・特別高差会 6月30日 「北米東空側」、「月2日 山口市民会館大ホール、指揮:板庫的で行う。「東楽現の元美を図るため、他の音楽家による海巻や作品美女の鑑賞、(積極的に行う。 東水部教育と公譲 トゥーランドットより 「能しきではならぬ」オーケストラ・キャラバン 日本センチュリー女撃楽団「夏の南北・特別高差会 6月30日 旅事度でから 20日本 (市場下側) 東京 (京の東京) (京の | | |
| # Glass Swam* for Piano 再演 (2024.11.12 那解) 新作歌曲の初演 (東京) 初光を表: 米バトラー大学での発表 作品を表 (演奏) ・グアノソーのための作品 (再演: Salle Bleue Édifice Wilder (モントリオール) ・クラリネットとヴィオラナをのの作品 (所演: SMI) ー トホール (東京) ・ヴァノソーのための作品 (初演: 去なみース (程度形)、チタラホール (札幌) ・ヴォーカル・アンサンブル作品 (初演: 会場を所) (東京) ・グタール・(大塚東) ためで味る (岩度形)、チタラホール (札幌) ・ヴォーカル・アンサンブル作品 (初演: 会場を所) (東京) ・グタール・ (大田を) ・ヴォーカル・アンサンブル作品 (初演: 会場を所) (東京) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ | 小林 聡 | |
| 新作家曲の初演(東京) 研究発表: 米ベトラー大学での発表 「作品房表(演奏) ・ビアノソロのための作品(再演: Salle Blete Édifice Wilder (モントリオール) ・クラリネットとヴィオラための作品(所演: SMプートホール(東京) ・ウターカットでメーサンル作品(初演: き始手列 (東京) (空24年3月) ・ウターカ・アンサンル作品(初演: き始手列 (東京) (空24年3月) ・ヴェーカ・アンサンル作品(初演: き始手列 (東京) (空24年3月) ・作品を表 (口リリース) ・エレキギターのための作品・2本のギターのための編曲作品 研究選生 ・ 本門らかにする。本研究は合和は年度に引き続き2年間をかけて行う。 作品の表・2サブノトントとアクのための新作的演、ミネーボードのための新作利演 研究選生 ・ 本門らかにする。本研究は合和は年度に引き続き2年間をかけて行う。 ・ 使用の動: ソブラノトトイピアのための新作的演、ミネーボードのための新作利演 ・ 研究送動: 日東財団の助成を名得でおり、「クロスジャンル(ジャンルの越境)」により生 生れる音楽作品の研究を引き続き行う。 ・ 変加異学術制術にアンンと音楽『大器順 IV-音楽崩壊』を実現。10月 14, 15 日 山田岳、太田真紀のデュオにゲスト参加(3/22, 32, 32 さいたま市) 東谷 護 「大田時代の日本におけるドインは、10年で、10年で、10年で、10年で、10年で、10年で、10年で、10年で | | "Glass Swan" for Piano 再演(2024.8.30 タンペレ) |
| 研究発表: 米バトラー大学での発表 作品発表 (演奏) ・ピッノタロかめの作品 (再演: Salle Blaue Édifica Wilder (モントリオール) ・グラリネットとヴィネラための作品 (再演: Salle Blaue Édifica Wilder (モントリオール) ・グラリネットとヴィネラための作品 (初演: まなみーる (岩見沢)、キグラホール (札幌) ・ヴォーカル・アンサンブル作品 (初演: 会場下明 (東京) (東京) ・エレキギターのための作品・2本のギターのための編曲作品 研究調査 名古屋の作曲家である戸島美喜夫 (1937-2020) の作品リストを制作し、氏の活動の全貌 を明らかにする。本研究は合物科学展に引き接近2年間をかけて行う。 作曲活動: ソブラノとトイピアノのための所作初演、ミニキーボードのための新作初演 研究活動: コ東財団から地が高く ロース・メンルの越境)」により生まれる音楽作品の研究を引き続き行う。 愛知県芸術側場にてゾンビ音楽「大霊順」で自て支別線。 を実現。10月14,15日 山田岳、太田真紀のデュオにゲスト参加 (3/2東京) アーツさいたま・きたまちフェスタに参加 (3/2東京) アーツさいたま・きたまちフェスタに参加 (3/22,23,24 さいたま市) 科研費の研究分担者として採択された研究を進める。 新語出文化に関わった作詞家に関して5年ほど前に最近が最近がた記の間違いについて新資料を提示して、方質料の収集、分析を行り。特研費の競か自動を作るともに、研究成果を設定、分析を行い、音楽を検示ときるデーターへスの作成を進める。 19 世前保守の総や自動を企べにかけての、日灰伊の声楽作品ならびにその演奏に関する実践的、学術の研究、20 世紀前半いかけての、日灰伊の声楽作品ならびにその演奏に関する実践的、学内外の演奏に関する学がもな研究を行う。 達取を検索できるデーターへスの作成を進める。 19 世前保存の研究を進める。 20 世前解本との音楽によりで表を作品ならびにその演奏に関する実現の表を作品をおり、 19 世前経験によりで表を表の変奏に関する実施を持つよりによりに表しましまります。 19 世前経験によりに表しましまりに表しましまりに表しましまりに表しましまりに表しましまりに表しましまりに表しましまりに表しましまりに表しましまりに表しましまりに表しましまりに表しましましまりに表しましまりに表しましまりに表しましましましましましましまりに表しましましましましましましましましましましましましましましましましましましま | | |
| # 中部 | | |
| ・ピアノソロのための作品(西漢:Salle Bleue Édifice Wilder (モントリオール) ・クラリネットとヴィオラナのの作品(西漢:KDF、トホール(東京) ・グラネットとヴィオラナのの作品(知漢:会場不明(東京)/2024年3月) ・・グラネール・アンサンプル作品(初漢:会場不明(東京)/2024年3月) 作品発表(CDリリース) ・エレキギターのための作品・2本のギターのための編曲作品 研究調査 名古屋の作曲家である万島英喜夫(1937-2020)の作品リストを制作し、氏の活動の全貌 を明らかにする。本研究は合和4年度に引き続き2年間をかけて行う。 作曲活動:ソブラノとトイピアノのための新作初減、ミニキーボードのための新作初減 研究活動:リ東財団の販企を得でおり、「クロスジャンル(ジャンルの越境)」により生 支和人畜業件店の研究を引き結合行う。 要知果芸術劇場にてソンピ音楽『大霊廟 IV-音楽崩壊』 を実現。10月 14,15日 山田岳、太田真気のデェオにゲスト参加(3/2東京) アーツさいたま・きたまらフェスタに参加(3/2東京) アーツさいたま・きたまらフェスタに参加(3/2東京) アーツさいたま・きたまらフェスタに参加(3/22,23,24 さいたま中) 料研費の研究分担者として採択された研究を進める。 歌語曲文化に関わった作詞家に関して、5年ほど前に提示された説の問違いについて新資料を優示した。 「大正時代の日本におけるドイツ 軍捕虜の音楽活動)に関して、一次資料の収集、分析を行う。科研費等の競争的資金に応募するとともに、研究成果を論文として発まする。 「大正・戦前昭和助の名も国の音楽文化」に関して、一次資料の収集、分析を行い、音楽記事を検索できるデータペースの作成を進める。 「特定・戦前の結りないた」を対したのでの表に応募を作品を表の鑑賞も積極的に行う。演奏表別の実実を図るため、他の音楽家にある演奏作品を表の鑑賞も積極的に行う。演奏表別の実実を図るため、他の音楽家による演奏や作品発表の鑑賞も積極的に行う。 地形劇場が潜した。カーラ・フィンスの中の音楽作品の研究をでいる。「カーラ・キャラ・シート、より」で要楽園「夏の第九」特別演奏会 「時海、「海道東部」東テンメント・よール、指揮:高関睫 加みルなで歌う第九の奏第11回演奏会 指揮:佐藤守康 オペラへの出演・名古屋アテトロ音弦楽団 《エエム》(7/16、東衛市芸術劇場)・変知段発音放の第九の奏第11回演奏会 指揮:佐藤守康 オペラへの出演・最の競技の音楽が表ので、本学「伴奏法・歌曲」代演(本学室内楽ホール)コンサートの出演(会知書海・・全主派演会(合用指導等・・名)、「次の作曲・日報調・ナーブ・シューサート(2/17、英勇高等学校)・大学オペラ(アルチーナ) 副指揮、合唱指導等・完全、記録会(信集指導)・大学オペラ(アルチーナ) 別手線・合唱指導等・企り、近後(長期)・大学オペラ(アルチーナ) の第27年 「東京衛等等校)・大学オペラ(アルチーナ) 田瀬(愛知県立芸術大学) パッパ中は・田郷博士・大学・フィンミニコンサート) 出演(愛知県立芸術大学) パッパ中は・田郷園・大学・中がよりに関して、「本の情報」・大学・新聞をいていていていていていていていていないでは、「本の情報」・大学のよりに関して、「本の情報」・大学のよりに関していていていていていていていていていていていていていていていていていていてい | | |
| | | |
| ・吹奏変のための作品(初演:またみーる(岩見沢)、キタラホール(札幌)・ヴォーカル・アンサンブル作品(初演:会場不明(東京) / 2024年3月) (作品要素 (5リリース)・エレキギサーのための作品・2本のギターのための編曲作品 研究課金 名古屋の作曲家である戸島美書夫 (1937-2020) の作品リストを制作し、氏の活動の全貌を明らかにする。本研究は今和4年度に引き続き2年間をかけて行う。 作曲活動:ソプラノとトイビアノのための新作初演、ミニキーボードのための新作初演 研究活動: 申東財団の助成金を得ており、「クロスジャンル(ジャンルの越境)」により生まれる音楽作品の研究を引き続き行う。 愛知県芸術劇場にてゾンビ音楽『大霊廟 IV-音楽崩康』を実現。10月 14,15日 山田岳、太田真紀のデュオにゲスト参加(3/2東京)アーツさいたま・きたまちフェスタに参加(3/22,23,24 さいたま市) 科研費の研究分担者として採収された研究を進める。歌謡曲文化に関わった作詞家に関して5年ほど前に提示された説の問違いについて新資料を提示した。 「大正時代の日本におけるドイツ軍排庫の音楽活動」に関して、一次資料の収集、分析を行う。科研費等の競争的資金に応募するとともに、新聞記事の整理、分析を行う。行う。科研費等の競争的資金に応募するとともに、新聞記事の整理、分析を行い、音楽記事を検索できるデータベースの作成を進める。 「大正・戦前昭和助の名古屋の音楽文化」に関して、新聞記事の整理、分析を行い、音楽記事を検索できるデータベースの作成を進める。 関して、新聞記事の整理、分析を行い、音楽記事を検索の確実を深め、学内外の演奏活動を積極的に行う。 演奏表現の充実を図るため、他の音楽家による演奏や作品発表の鑑賞も積極的に行う。 地形剛場特別と公費、「トゥランドットより」 東京・学科の研究を深め、学内外の演奏を指して発力の構築をに関する実施の元実を図るため、他の音楽家による演奏や作品を表の鑑賞も積極的に行う。 地形劇場が落と図るため、他の音楽家による演奏や作品を表の鑑賞も積極的に行う。 地形劇場が落と図るため、他の音楽家による演奏を作品を表の表演を観点を回り、7月2日 山口市民会館大ホール、指揮:本中博之日本声楽家協会オンライン講座 バスシフィックフィル特別演奏会 「トスカ」演奏会形式、東京オペラシティコンサートホール、指揮:原理 「東京・新劇場」・カース・フィッの主に対して、アン・ルート・ス・ア・カート・ス・ア・カート・ス・ア・カート・ス・ア・カート・ス・ア・カート・ス・ア・カート・ス・ア・カート・ス・ア・カート・ス・ア・カート・ス・ア・カート・ス・ア・ア・カート・ス・ア・ア・ア・ア・ア・ア・カート・ス・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ | | |
| 旧 | | ・吹奏楽のための作品(初演:まなみーる(岩見沢)、キタラホール(札幌) |
| 「中の来教・四のための作品・2本のギターのための編曲作品 が完調査 名古屋の作曲家である戸島美書夫 (1937-2020) の作品リストを制作し、氏の活動の全貌を明らかにする。本研究は合和4年度に引き続き2年間をかけて行う。 (作曲活動:ソブラノとトイピアノのための新作初版、ミニキーボードのための新作初版、 研究活動: 日東財団の助成金を得ており、「クロスジャンル (ジャンルの越境)」により生まれる音楽作品の研究を引き続き行う。 愛知東美術劇場にてソンビ音楽。「法職 IV 一音楽崩壊・』を実現。10月 14,15日 山田岳、太田真紀のデュオにゲスト参加 (3/22 京3) 24 さいたま市) 科研費の研究分担者として採択された研究を進める。歌論曲文化に関わった作詞家に関して5年ほど前に提示された説の間違いについて新資料を提示した。 「大正時代の日本におけるドイツ軍捕虜の音楽活動」に関して、一次資料の収集、分析を行う。科研費等の競争的資金に応募するともに、研究成果を論文として発表する。「大正時代の日本におけるドイツ軍捕虜の音楽活動」に関して、一次資料の収集、分析を行う。科研費等の競争的資金に応募するともに、研究成果を論文として発表する。「大正時代の日本におけるドイツ軍捕虜の音楽活動」に関して、一次資料の収集、分析を行う、手が登場を検索できるデータベースの作成を進める。 「サ 世紀後半から 20 世紀前半にかけての、日英伊の声楽作品ならびにその演奏に関する実験的、学術的研究。「イタリア古典歌曲」に関する学術的な研究を行う。 連形側場特部し公演 トゥーランドットより「誰も寝てはならぬ」ネーケストラ・キャラバン 日本センチュリー交響楽団「夏の第九」特別演奏会6月30日 熊本県立劇場、7月2日 山口市民会館大ホール、指揮:水戸博之日本声楽家館会コンサートトホール、指揮:高陽健郡山みんなで歌う第九の会第11回演奏会 指揮:佐藤守嶺 バシフィックフィル第365回定期演奏会「トスカ」演奏会形式東京本ペラシティコンサートトルール、指揮:高陽健郡山みんなで歌う第九の会第11回演奏会指揮:を静心を2次が発音弦楽団《ローエングリン》(8/20、愛知県芸術劇場コンサートホール)コンサートへの出演・名・電ディトロ音弦楽団《ボエーム》(7/16、東海市芸術劇場)・・多知系を登集で、日本語ので、10/16、東南市芸術劇場)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 山本 裕之 | |
| 研究調査 名古園の作曲家である戸島美嘉夫(1937-2020)の作品リストを制作し、氏の活動の全貌を明らかにする。本研究は令和4年度に引き続き2年間をかけて行う。 作曲活動:ソフラノとトイピアノのための新作初演、ミニキーボードのための新作初演 研究活動: 日東財団の助成金を得ており、「クロスジャンル(ジャンルの越境)」により生まれる音楽作品の研究を引き続き行う。 愛知果芸術劇場にてソンビ音楽『大霊廟 IV-音楽崩凄』を実現。10月14,15日 山田岳、太田真紀のデュイにグスト参加(3/22,23,24 さいたま市) アーツさいたま・きたまちフェスタに参加(3/22,23,24 さいたま市) で、5年ほど前に提示された説の間違いについて奇資料を提示した。「大正・時代昭和期の名古屋の音楽文化」に関して、一次資料の収集、分析を行う。料研費の研究分別者として採択された研究を進める。歌謡曲文化に関わった作詞家に関して、5年ほど前に提示された説の間違いについて奇資料を提示した。「大正・時代昭和期の名古屋の音楽文化」に関して、新聞記事の整理、分析を行う。科研費等の競争的資金に応募するともに、研究成果を論文として発表する。「大正・戦時昭和期の名古屋の音楽文化」に関して、新聞記事の整理、分析を行う、音楽を検索できるデータベースの作成を進める。 中巻 寛子 19 世紀後半から 20 世紀前半にかけての、日英伊の声楽作品ならびにその演奏に関する実践的、学術的研究、「イタリア古典歌曲」に関する学術的な研究を行う。注に現代の声楽作品の研究を深め、学内外の演奏活動を積極的に行う。連続側線情帯と心液、トゥーランドットより「誰も寝てはならぬ」オーケストラ・キャラバン 日本センチュリー交響楽団「夏の第九」特別演奏会6月30日 熊本県立劇場、7月2日 山口市民会館大ホール、指揮:板森範観・ディンターフィル野演奏会 「トスカ」演奏会形式、東京ボペラシティコンサートトル、指揮:個森範観、ア・メンフィル第 365 同定期演奏会 「トスカ」演奏会形式、東京ボペラシティコンサートトル、指揮・高階観 那山みんなで歌う第九の会第11 回演奏会 指揮・佐藤守廣 オペラへの出演 ・名古屋・東知政祭管弦楽団《ローエングリン》(8/20、愛知県芸術劇場コンサートホール)コンサートへの出演 ・表の環境 (長の美市文化の家)・本学「伴奏法・歌曲」代演(本学室内楽ホール)・音楽学部教員キャラバンミニコンサート(2/17、英明高等学校)音楽指導、合唱指導等・連節「重唱」試演会(音楽指導)他 地形劇場オーブニングコンサート(マラソンコンサート)出演(愛知県立芸術大学)バスツ・作曲・ロ短調ミサ曲 ソブラノソロ(砲車)等九コンサート リブラノソロ(名古屋) リサイタル(名古屋) 要知明立芸術大学地形劇場コにりる著とし公演(4月) | HAT MIC | 11 1012 = 6 1 1 1 2 2 |
| 使用らかにする。本研究は令和4年度に引き続き2年間をかけて行う。 作曲活動:ソプラノとトイピアノのための新作初演、ミキーボードのための新作初演研究活動:日東財団の助成金を得ており、「クロスジャンル(ジャンルの越境)」により生まれる音楽作品の研究を引き続き行う。 愛知県芸術劇場にてソンピ音楽『大霊廟 IV-音楽崩壊-』を実現。10月14,15日 山田岳、太田真紀のデュオにゲスト参加(3/22 東京)アーツさいたま・きたまちフェスタに参加(3/22,23,24 さいたま市) 東谷 護 科研費の研究分担者として採択された研究を進める。駅詰曲文化に関わった作詞家に関して5年ほど前に提示された説の間違いについて新資料を提示した。「大正時代の日本におけるドイツ軍捕虜の音楽活動」に関して、一次資料の収集、分析を行う。科研費等の競争的資金に応募するとともに、研究成果を論文として発表する。「大正・戦前昭和期の名古基の音楽文化」に関して、一次資料の収集、分析を行う。科研費等の競争的資金に応募するとともに、研究成果を論文として発表する。「大正・戦前昭和期の名古基の音楽文化」に関して、一次資料の収集、分析を行う。科研費等の競争的資金に応募するとともに、研究成果を論文として発表する。「大正・戦前昭和期の名古基の音楽文化」に関して、一次資料の収集、分析を行う。科研費等の競争的資金に応募するとともに、研究成果を論文として発表する。「大正・戦前配本術教学・今月)と神の農学の競争の競争に応募するともに、研究成果を論文として発表する。「大正・戦前に事の教育を作品を表の概算も積極的に行う。科明の声楽なの声楽作品の研究を深め、「大学外の声楽者にあるが表表の情報を行う。「表表現の充実を図るため、他の音楽家による演奏や信品発表の鑑賞も積極的に行う。 技術が関係を表して、「企業を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を | | |
| ## 作曲活動:ソブラノとトイビアノのための新作初演、ミニキーボードのための新作初演 研究活動:日東財団の助成金を得ており、「クロスジャンル(ジャンルの越境)」により生まれる音楽作品の研究引き続き行う。 愛知県芸術劇場にてゾンビ音楽『大霊廟 IV-音楽崩壊-』を実現。10月14,15日 山田岳、太田良紀のデュオにゲスト参加(3/22 東京) 東谷 護 料研費の研究分目を決ている。 (3/22,23,24 さいたま市) 東谷 護 料研費の研究分目をとして採択された研究を進める。駅詰曲文化に関わった作詞家に関して5年ほど前に提示された説の間違いについて新資料を提示した。 「大正時代の日本におけるドイツ軍埔虜の音楽活動」に関して、一次資料の収集、分析を行う。科研費等の競争的資金に応募するとともに、研究成果を論変として発表する。「大正・戦前昭和期の名古屋の音楽文化」に関して、新聞記事の整理、分析を行い、音楽記事を検索できるデータベースの作成を進める。 中巻 寛子 19世紀後半から20世紀前半にかけての、日英伊の声楽作品ならびにその演奏に関する実践的、学術的研究、「イタリア古典歌曲」に関する学術的な研究を行う。演奏表現の充実を図るため、他の音楽家による演奏や作品発表の鑑賞も積極的に行う。演奏表現の充実を図るため、他の音楽家による演奏や作品発表の鑑賞も積極的に行う。 地形劇場标客し公演 トゥーランドットより「誰も寝ではならぬ」オーケストラ・キャラバン 日本センチュリー交響楽団「夏の第九」特別演奏会6月30日 熊本県立劇場、7月2日 山口市民会館大ホール、指揮:水戸博之日本声楽家協会オンライン講座パシフィックフィル特別演奏会「トスカ」演奏会形式東京オペラシティコンサートホール、指揮:個隣を部山入れて歌う第九の会第11回演奏会 指揮:佐藤守廣オペラシティコンサートホール、指揮:個隣を部山入れて歌う第九の会第11回演奏会 指揮:佐藤守廣オペラへの出演・委知探答音楽前の会第11回演奏会 指揮:佐藤守廣オペラへの出演・金12試演会 (6年清等・博前「重唱」試演会 (音楽指導) ・・変知祝祭管弦楽団 ペローエングリン》 (8/20、愛知県芸術劇場コンサートホール)コンサートへの出演・一家知後第弦楽団 ペローエングリン) (8/21、英明高等学校)音楽指導、合唱指導等・全2試演会(合唱指導)・大学オペラ《アルチーナ》副指揮、合唱指導等・博前「重唱」試演会(音楽指導)他 地形劇場オージエングコンサート(2/17、英明高等学校)第九コンサート ソブラノソロ(岐阜)第九コンサート ソブラインロ(岐阜)第九コンサート ソブラノソロ(岐阜)第九コンサート ソブラノソロ(岐阜)第九コンサート ソブラノソロ(岐阜)第九コ立大野の東京に関する場に対している。 (1914年) (191 | | |
| 成本 理香 研究活動:日東財団の助成金を得ており、「クロスジャンル(ジャンルの越境)」により生まれる音楽作品の研究を引き続き行う。 愛知鬼芸術劇場にてソンビ音楽「大霊廟」で音楽崩壊」を実現。10月 14,15日 | | |
| 要野 太郎 要知県芸術劇場にてゾンビ音楽『大霊廟 IV-音楽崩壊-』を実現。10月14,15日 山田岳、太田真紀のデュオにゲスト参加(3/2東京)アーツさいたま・きたまちフェスタに参加(3/2東京)アーツさいたま・きたまちフェスタに参加(3/2東京)アーツさいたま・きたまちフェスタに参加(3/2東京)アーツさいたま・きたまちフェスタに参加(3/2東京)の一次では、15年ほど前に提示された説の間違いについて新資料を提示した。「大正・時代の日本におけるドイツ軍捕虜の音楽活動」に関して、一次資料の収集、分析を行う。科研費等の競争的資金に応募するとともに、研究成果を施文として発表する。「大正・戦前昭和期の名古屋の音楽文化」に関して、新聞記事の整理、分析を行う。科研費等の競争的資金に応募するとともに、研究成果を施文として発表する。「大正・戦前昭和期の名古屋の音楽文化」に関して、新聞記事の整理、分析を行い、音楽記事を検索できるデータペースの作成を進める。 19 世紀後半から 20 世紀前半にかけての、日英伊の声楽作品ならびにその演奏に関する実践的、学術的研究、「イタリア古典歌曲」に関する学術的な研究を行う。 主に現代の声楽作品の研究を深め、学内外の演奏活動を積極的に行う。 演奏表現の元実を図るため、他の音楽家による演奏や作品発表の鑑賞も積極的に行う。 地形劇場棒部と公演 トゥーランドットより 「誰も寝てはならぬ」オーケストラ・キャラバン 日本センチュリン奏等処間「夏の第九」特別演奏会 6月30日 熊本県立劇場、7月2日 山口市民会館大ホール、指揮:水戸博之日本声楽家協会オンライン講座パンイックフィル特別演奏会 「トスカ」演奏会形式東京オペラシティコンサートホール、指揮:高関健郡山みんなで歌う第九の会第11回演奏会 指揮:高関健郡山みんなで歌う第九の会第11回演奏会 指揮:高関健郡山みんなで歌う第九の会第11回演奏会 指揮:高関健郡山みんなで歌う第九の会第11回演奏会 指揮:高関健郡山みんなで歌う第九の会第11回演奏会 指揮:高関健郡山かみなで歌う第九の会第11回演奏会 指揮:高関健郡山かみで歌の横端(長久東市文化の家)・本学「伴奏法・歌曲」代演(本学室内楽ホール)コンサートのの出演・全選対演会(信唱指導等・全記対演像(長久手市文化の家)・本学「伴奏法・歌曲」代演(本学室内楽ホール)・音楽学部教員キャラパンミニコンサート(2/17、英明高等学校)音楽指導、合唱指導等・全記対演像(日の指導等・体主が「重唱」ま演会(音楽指導)他地形劇場では「大学・大学・大学・大学・大学・ナート)プラノツロ(核古屋) サイタル(名古屋) サイタル(名古屋) 受知県立芸術大学・パッパ・ロース・ロース・ロース・ロース・ロース・ロース・ロース・ロース・ロース・ロース | D.L | |
| 安野 太郎 | 成本 理香 | |
| 要野 太郎 山田岳、太田真紀のデュオにゲスト参加 (3/22東京) アーツさいたま・きたまちフェスタに参加 (3/22,23,24 さいたま市) 科研費の研究分担者として採択された研究を進める。歌謡曲文化に関わった作詞家に関して5年ほど前に提示された説の間違いについて新資料を提示した。 「大正時代の日本におけるドイツ軍捕虜の音楽活動」に関して、一次資料の収集、分析を行う。科研費等の競争的資金に応募するとともに、研究成果を論文として発表する。「大正・戦前昭和期の名古屋の音楽文化」に関して、新聞記事の整理、分析を行う、科研費等の競争的資金に応募するともに、研究成果を論文として発表する。「大正・戦前昭和期の名古屋の音楽文化」に関して、新聞記事の整理、分析を行い、音楽設・を検索できるデータベースの作成を進める。 中巻 寛子 19 世紀後半から 20 世紀前半にかけての、日英伊の声楽作品ならびにその演奏に関する実践的、学術的研究、「イタリア古典歌曲」に関する学術的な研究を行う。演奏表現の充実を図るため、他の音楽家による演奏や作品発表の鑑賞も積極的に行う。 地形劇場構落 ひ公演 トゥーランドットより「誰も寝てはならぬ」 オーケストラ・キャラバン 日本センチュリー交響楽団「夏の第九」特別演奏会 6月30日 熊本県立劇場、7月2日 山口市民会館大ホール、指揮:水戸博之日本声楽家協会オンライン講座 バシフィックフィル特別演奏会 信時潔「海道東征」東京芸術劇場コンサートホール、指揮:飯森範親シティフィル第365回定期演奏会「「トスカ」演奏会形式東京本ペラシティコンサート・ルト・ルト・ルト・大海・活躍・高関権 第出みんなで歌う第九の会第11回演奏会 指揮:佐藤守廣 オペラへの出演 名古屋アティコシサート・ルー・エングリン》(8/20、愛知県芸術劇場コンサートホール)コンサートの出演 (4/16、東海市芸術劇場)・支知及祭管弦楽団 (ローエングリン) (8/20、愛知県芸術劇場コンサートホール)コンサートの四出演・大学オペラ《アルチーナ》副指揮、合唱指導等・博前「重唱」試演会(音楽指導)他地形劇場オープニングコンサート(マラリンコンサート)出演(愛知県立芸術大学)バッハ作曲:ロ短調ミサ曲 ソブラノソロ(岐阜) 第九コンサート ソプラノソロ(名古屋) リサイタル(名古屋) 受知県立芸術大学地形劇場こけら落とし公演(4月) いずみホール シューベルト レクチャーコンサート(5月 大阪市) | | |
| 東谷 護 科研費の研究分担者として採択された研究を進める。聚語曲文化に関わった作詞家に関して5年ほど前に提示された説の間違いについて新資料を提示した。 「大正時代の日本におけるドイツ軍捕虜の音楽活動」に関して、一次資料の収集、分析を行う。科研費等の競争的資金に応募するともに、研究成果を論文として発表する。「大正・戦前昭和期の名古屋の音楽文化」に関して、新聞記事の整理、分析を行う。科研費等の競争的資金に応募するともに、研究成果を論文として発表する。「大正・戦前昭和期の名古屋の音楽文化」に関して、新聞記事の整理、分析を行い、音楽記事を検索できるデータベースの作成を進める。 中巻 寛子 践的、学術的研究、「イタリア古典歌曲」に関する学術的な研究を行う。 漢奏現の充実を図るため、他の音楽家による演奏や作品発表の鑑賞も積極的に行う。 演奏表現の充実を図るため、他の音楽家による演奏や作品発表の鑑賞も積極的に行う。 地形劇場柿落し公演 トゥーランドットより「誰も寝てはならぬ」 オーケストラ・キャラパン 日本センチュリー交響楽団「夏の第九」特別演奏会6月30日 熊本県立劇場、7月2日 山口市民会館大ホール、指揮:水戸博之日本声楽家協会オンライン講座 パシフィックフィル特別演奏会 信時源「海道東征」東京芸術劇場コンサートホール、指揮: 飯森範視シティフィル第366回定期演奏会「トスカ」演奏会形式、東京オペラシティコンサートルール、指揮: 高陽健郡山みんなで歌う第九の会第11回演奏会 指揮: 佐藤守廣 オペラへの出演・名古屋テアトロ管弦楽団《ボエーム》(7/16、東海市芸術劇場)・愛知祝祭管弦楽団《ローエングリン》(8/20、愛知県芸術劇場コンサートホール)コンサートへの出演・糸古屋テアトロ管弦楽団《ボエーム》(7/16、東海市芸術劇場)・愛知祝祭管弦楽団《ローエングリン》(8/21、英明高等学校)音楽指導、合唱指導等・金2試演会(信の唱指導)・大学オペラ《アルチーナ》副指揮、合唱指導等・博前「重唱」試演会(音楽指導)他地形劇場オープニングコンサート(マラソンコンサート)出演(愛知県立芸術大学)パッパ作曲: ロ短調させ曲、ソブラノソロ(岐阜) 第九コンサート ソブラノソロ (岐阜) 第九コンサート ソブラノソロ (岐阜) 愛知県立芸術大学北形劇場にけら落とし公演(4月) | | |
| 東谷 護 科研費の研究分担者として採択された研究を進める。歌謡曲文化に関わった作詞家に関して5年ほど前に提示された説の間違いについて新資料を提示した。 「大正時代の日本におけるドイツ軍捕虜の音楽活動」に関して、一次資料の収集、分析を行う。科研費等の競争的資金に応募するとともに、研究成果を論文として発表する。「大正・戦前昭和期の名古屋の音楽文化」に関して、新聞記事の整理、分析を行い、音楽記事を検索できるデータペースの作成を進める。 19 世紀後半から 20 世紀前半にかけての、日英伊の声楽作品ならびにその演奏に関する実践的、学術的研究、「イタリア古典歌曲」に関する学術的な研究を行う。 主に現代の声楽作品の研究を深め、学内外の演奏活動を積極的に行う。演奏表現の充実を図るため、他の音楽家による演奏や作品発表の鑑賞も積極的に行う。地形劇場特落し公演 トゥーランドットより「誰も寝てはならぬ」オーケストラ・キャラバン 日本センチュリー交響楽団「夏の第九」特別演奏会6月30日 熊本県立劇場、7月2日 山口市民会館大ホール、指揮:水戸博之日本声楽家協会オンライン講座パシフィックフィル特別演奏会信時深「海道東征」東京芸術劇場コンサートホール、指揮:飯森範視シティフィル第365回定期演奏会「トスカ」演奏会形式東京オペラシティコンサートホール、指揮:飯森範視シティフィル第365回定期演奏会 指揮:佐藤守廣オペラシティコンサートホール、指揮:の課題を形成を歌う第九の会第11回演奏会 指揮:佐藤守廣オペラへの出演・名古屋テアトロ管弦楽団《ボエーム》(7/16、東海市芸術劇場)・安知祝祭管弦楽団《ローエングリン》(8/20、愛知県芸術劇場コンサートホール)コンサートの四日演・歌の鏡演(長久手市文化の家)・本学「伴奏法・歌曲」代演(本学室内楽ホール)・音楽学部教員キャラバンミニコンサート(2/17、英明高等学校)音楽指導、合唱指導等・全2試演会(合唱指導)・大学オペラ《アルチーナ》副指揮、合唱指導等・博前「重唱」試演会(音楽指導)他地形劇場オープニングコンサート(マラソンコンサート)出演(愛知県立芸術大学)バッ介作曲:ロ短調ミサ曲、ソブラノソロ(岐阜)第九コンサート、ソフラノソロ(名古屋) サイタル(名古屋) 安知県立芸術大学地形劇場にけら落とし公演(4月) | 安野 太郎 | |
| 世後 で 5 年ほど前に提示された説の間違いについて新資料を提示した。 「大正時代の日本におけるドイツ軍捕虜の音楽活動」に関して、一次資料の収集、分析を行う。科研費等の競争的資金に応募するとともに、研究成果を論文として発表する。「大正・戦前昭和期の名古屋の音楽文化」に関して、新聞記事の整理、分析を行い、音楽記事を検索できるデータベースの作成を進める。 中巻 寛子 19 世紀後半から 20 世紀前半にかけての、日英伊の声楽作品ならびにその演奏に関する実践的、学術的研究、「イタリア古典歌曲」に関する学術的な研究を行う。 演奏表現の充実を図るため、他の音楽家による演奏や作品発表の鑑賞も積極的に行う。演奏表現の充実を図るため、他の音楽家による演奏や作品発表の鑑賞も積極的に行う。 演奏表現の充実を図るため、他の音楽家による演奏や作品発表の鑑賞も積極的に行う。 がフークストラ・キャラバン 日本センチュリー交響楽団「夏の第九」特別演奏会 6月30日 熊本県立劇場、7月2日 山口市民会館大ホール、指揮:水戸博之日本声楽家協会オンライン講座 ボシフィックフィル特別演奏会 信時家「海道東征」東京芸術劇場コンサートホール、指揮:飯森範親シティフィル第365回定期演奏会 「トスカ」演奏会形式東京オペラシティコンサートホール、指揮:高関健郡山みんなで歌う第九の会第11回演奏会 指揮:佐藤守廣 オペラへの出演・名古屋テアトロ管弦楽団《ボエーム》(7/16、東海市芸術劇場)・愛知茂発管弦楽団《ローエングリン》(8/20、愛知県芸術劇場コンサートホール)コンサートの出演・歌の競演(長久手市文化の家)・本学「伴奏法・歌曲」代演(本学室内楽ホール)・音楽学部教員キャラバンミニコンサート(2/17、英明高等学校)音楽指導 合唱指導等・金2試演会(合唱指導)・大学オペラ《アルチーナ》副指揮、合唱指導等・博前「重唱」試演会(音楽指導)他 地形劇場オープニングコンサート (マラソンコンサート) 出演(愛知県立芸術大学)バッハ作曲:ロ短調ミサ曲、ソプラノソロ(岐阜) 第九コンサート、ソプラノソロ(核阜) 第九コンサート、ソプラノソロ(名古屋) リサイタル(名古屋) | | |
| 大正時代の日本におけるドイツ軍捕虜の音楽活動」に関して、一次資料の収集、分析を行う。科研費等の競争的資金に応募するとともに、研究成果を論文として発表する。「大正・戦前昭和期の名古屋の音楽文化」に関して、新聞記事の整理、分析を行い、音楽記事を検索できるデータベースの作成を進める。 19 世紀後半から 20 世紀前半にかけての、日英伊の声楽作品ならびにその演奏に関する実践的、学術的研究、「イタリア古典歌曲」に関する学術的な研究を行う。演奏表現の充実を図るため、他の音楽家による演奏や作品発表の鑑賞も積極的に行う。演奏表現の充実を図るため、他の音楽家による演奏や作品発表の鑑賞も積極的に行う。 演奏表現の充実を図るため、他の音楽家による演奏や作品発表の鑑賞も積極的に行う。 演奏表現の充実を図るため、他の音楽家による演奏や作品発表の鑑賞も積極的に行う。 地形劇場杮落し公演 トゥーランドットより「離も寝ではならぬ」 オーケストラ・キャラバン 日本センチュリー交響楽団「夏の第九」特別演奏会 6月30日 熊本県立劇場、7月2日 山口市民会館大ホール、指揮:水戸博之 日本声楽家協会オンライン講座 パシフィックフィル特別演奏会 「トスカ」演奏会形式 東京オペラシティコンサートホール、指揮:高関健 郡山みんなで歌う第九の会第11回演奏会 指揮:佐藤守慶 オペラへの出演 ・名古屋テアトロ管弦楽団《ボエーム》(7/16、東海市芸術劇場)・受知祝祭管弦楽団《ローエングリン》(8/20、愛知県芸術劇場コンサートホール)コンサートの出演・歌の鏡演(長久手市文化の家)・本学「伴奏法・歌曲」代演(本学室内楽ホール)・音楽学部教員キャラバンミニコンサート(2/17、英明高等学校)音楽指導、合唱指導等 ・金2該演会(合唱指導)・大学オペラ《アルチーナ》副指揮、合唱指導等・博前「重唱」試演会(音楽指導)他 地形劇場オープニングコンサート(マラソンコンサート)出演(愛知県立芸術大学) ボッハ作曲:ロ短調ミサ曲 ソプラノソロ(岐阜) 第九コンサート ソプラノソロ(名古屋) リサイタル(名古屋) | 東谷 | |
| 七條 めぐみ 行う。科研費等の競争的資金に応募するとともに、研究成果を論文として発表する。「大正・戦前昭和期の名古屋の音楽文化」に関して、新聞記事の整理、分析を行い、音楽記事を検索できるデータベースの作成を進める。 中巻 寛子 19 世紀後半から 20 世紀前半にかけての、日英伊の声楽作品ならびにその演奏に関する実践的、学術的研究、「イタリア古典歌曲」に関する学術的な研究を行う。演奏表現の充実を図るため、他の音楽家による演奏や作品発表の鑑賞も積極的に行う。演奏表現の充実を図るため、他の音楽家による演奏や作品発表の鑑賞も積極的に行う。地形劇場杮落し公演 トゥーランドットより「誰も寝てはならぬ」オーケストラ・キャラバン 日本センチュリー交響楽団「夏の第九」特別演奏会6月30日 熊本県立劇場、7月2日 山口市民会館大ホール、指揮:水戸博之日本声楽家協会オンライン講座パシフィックフィル特別演奏会信時潔「海道東征」東京芸術劇場コンサートホール、指揮:飯森範親シティフィル第 365 回定期演奏会 「トスカ」演奏会形式東京オペラシティコンサートホール、指揮:高関健郡山みんなで歌う第九の会第11回演奏会 指揮:佐藤守廣オペラへの出演・名古屋テアトロ管弦楽団《ボエーム》(7/16、東海市芸術劇場コンサートホール)コンサートへの出演・名古屋デアトロ管弦楽団《ボエーム》(7/16、東海市芸術劇場コンサートホール)コンサートへの出演・表古屋デアトロ管弦楽団《ボエーム》(7/16、東海市芸術劇場コンサートホール)コンサートへの出演・歌の競演(長久手市文化の家)・本学「伴奏法・歌曲」代演(本学室内楽ホール)・音楽音楽教員キャラバンミニコンサート(2/17、英明高等学校)音楽指導、合唱指導等・金2 試演会(合唱指導)・大学オペラ《アルチーナ》副指揮、合唱指導等・博前「重唱」試演会(音楽指導)他 地形劇場オープニングコンサート(マラソンコンサート)出演(愛知県立芸術大学)バッハ作曲:ロ短調き中曲 ソプラノソロ(岐阜)第九コンサート ソプラノソロ(岐阜)第九コンサート ソプラノソロ(岐阜)第九コンサート ソプラノソロ(名古屋)リサイタル(名古屋) 愛知県立芸術大学地形劇場こけら客とし公演(4月)いずみホール・シューベルトレクチャーコンサート(5月大阪市) | 八日 収 | □ て 5 年ほど前に提示された説の間違いについて新資料を提示した。 |
| 「大正・戦前昭和期の名古屋の音楽文化」に関して、新聞記事の整理、分析を行い、音楽記事を検索できるデータベースの作成を進める。 19 世紀後半から 20 世紀前半にかけての、日英伊の声楽作品ならびにその演奏に関する実践的、学術的研究、「イタリア古典歌曲」に関する学術的な研究を行う。 | | 「大正時代の日本におけるドイツ軍捕虜の音楽活動」に関して、一次資料の収集、分析を |
| 中巻 寛子 19 世紀後半から 20 世紀前半にかけての、日英伊の声楽作品ならびにその演奏に関する実践的、学術的研究、「イタリア古典歌曲」に関する学術的な研究を行う。演奏表現の充実を図るため、他の音楽家による演奏や作品発表の鑑賞も積極的に行う。演奏表現の充実を図るため、他の音楽家による演奏や作品発表の鑑賞も積極的に行う。 | 七修 めぐみ | 行う。科研費等の競争的資金に応募するとともに、研究成果を論文として発表する。 |
| 中巻 寛子 19 世紀後半から 20 世紀前半にかけての、日英伊の声楽作品ならびにその演奏に関する実践的、学術的研究、「イタリア古典歌曲」に関する学術的な研究を行う。 | | |
| 平巻 見子 践的、学術的研究、「イタリア古典歌曲」に関する学術的な研究を行う。 | | 記事を検索できるデータベースの作成を進める。 |
| (表別、字称的研究、「イタリア古典歌曲」に関する字称的な研究を行う。 | 由券 實工 | 19世紀後半から20世紀前半にかけての、日英伊の声楽作品ならびにその演奏に関する実 |
| 無川 宋子 | 午仓 見 | 践的、学術的研究、「イタリア古典歌曲」に関する学術的な研究を行う。 |
| 演奏表現の尤美を図るため、他の音楽家による演奏や作品発表の鑑賞も積極的に行う。 地形劇場柿落し公演 トゥーランドットより「誰も寝てはならぬ」 オーケストラ・キャラバン 日本センチュリー交響楽団「夏の第九」特別演奏会 6月30日 熊本県立劇場、7月2日 山口市民会館大ホール、指揮:水戸博之 日本声楽家協会オンライン講座 パシフィックフィル特別演奏会 信時潔「海道東征」東京芸術劇場コンサートホール、指揮:飯森範親 シティフィル第 365 回定期演奏会 「トスカ」演奏会形式 東京オペラシティコンサートホール、指揮:高関健 郡山みんなで歌う第九の会第11回演奏会 指揮:佐藤守廣 オペラへの出演 ・名古屋テアトロ管弦楽団《ボエーム》(7/16、東海市芸術劇場) ・愛知祝祭管弦楽団《ローエングリン》(8/20、愛知県芸術劇場コンサートホール) コンサートへの出演 ・歌の競演(長久手市文化の家)・本学「伴奏法・歌曲」代演(本学室内楽ホール) ・音楽学部教員キャラバンミニコンサート(2/17、英明高等学校) 音楽指導、合唱指導等 ・金2試演会(合唱指導) ・大学オペラ《アルチーナ》副指揮、合唱指導等・博前「重唱」試演会(音楽指導)他 地形劇場オープニングコンサート(マラソンコンサート)出演(愛知県立芸術大学) バッハ作曲:ロ短調ミサ曲 ソプラノソロ(岐阜) 第九コンサート ソプラノソロ(岐阜) 第九コンサート ソプラノソロ(岐阜) 第九コンサート ソプラノソロ(岐阜) | 本川 光フ | 主に現代の声楽作品の研究を深め、学内外の演奏活動を積極的に行う。 |
| オーケストラ・キャラバン 日本センチュリー交響楽団「夏の第九」特別演奏会 6月30日 熊本県立劇場、7月2日 山口市民会館大ホール、指揮:水戸博之日本声楽家協会オンライン講座 パシフィックフィル特別演奏会 信時潔「海道東征」東京芸術劇場コンサートホール、指揮:飯森範親シティフィル第365回定期演奏会 「トスカ」演奏会形式東京オペラシティコンサートホール、指揮:高関健郡山みんなで歌う第九の会第11回演奏会 指揮:佐藤守廣 オペラへの出演・名古屋テアトロ管弦楽団《ボエーム》(7/16、東海市芸術劇場)・愛知祝祭管弦楽団《ローエングリン》(8/20、愛知県芸術劇場コンサートホール)コンサートへの出演・歌の競演(長久手市文化の家)・本学「伴奏法・歌曲」代演(本学室内楽ホール)・音楽学部教員キャラバンミニコンサート(2/17、英明高等学校)音楽指導、合唱指導等・金2試演会(合唱指導)・大学オペラ《アルチーナ》副指揮、合唱指導等・博前「重唱」試演会(音楽指導)他地形劇場オープニングコンサート(マラソンコンサート)出演(愛知県立芸術大学)バッハ作曲:ロ短調ミサ曲 ソプラノソロ(岐阜)第九コンサート ソプラノソロ(名古屋) リサイタル(名古屋) 愛知県立芸術大学地形劇場こけら落とし公演(4月)いずみホールシューベルトレクチャーコンサート(5月大阪市) | 箖川 末丁 | 演奏表現の充実を図るため、他の音楽家による演奏や作品発表の鑑賞も積極的に行う。 |
| 小原 啓楼 パシフィックフィル特別演奏会 信時潔「海道東征」東京芸術劇場コンサートホール、指揮:水戸博之 日本声楽家協会オンライン講座 パシフィックフィル特別演奏会 信時潔「海道東征」東京芸術劇場コンサートホール、指揮:飯森範親 シティフィル第 365 回定期演奏会 「トスカ」演奏会形式 東京オペラシティコンサートホール、指揮:高関健 郡山みんなで歌う第九の会第 11 回演奏会 指揮:佐藤守廣 オペラへの出演 ・名古屋テアトロ管弦楽団《ボエーム》(7/16、東海市芸術劇場)・愛知祝祭管弦楽団《ローエングリン》(8/20、愛知県芸術劇場コンサートホール)コンサートへの出演 ・歌の競演(長久手市文化の家)・本学「伴奏法・歌曲」代演(本学室内楽ホール)・音楽学部教員キャラバンミニコンサート(2/17、英明高等学校)音楽指導、合唱指導等・金2試演会(合唱指導)・大学オペラ《アルチーナ》副指揮、合唱指導等・博前「重唱」試演会(音楽指導)他 地形劇場オープニングコンサート(マラソンコンサート)出演(愛知県立芸術大学)バッハ作曲:ロ短調ミサ曲 ソプラノソロ(岐阜)第九コンサート ソプラノソロ(名古屋) リサイタル(名古屋) 愛知県立芸術大学地形劇場こけら落とし公演(4月)いずみホールシューベルトレクチャーコンサート(5月大阪市) | | 地形劇場柿落し公演 トゥーランドットより「誰も寝てはならぬ」 |
| 小原 啓楼 パシフィックフィル特別演奏会 信時潔「海道東征」東京芸術劇場コンサートホール、指揮:飯森範親シティフィル第 365 回定期演奏会 「トスカ」演奏会形式東京オペラシティコンサートホール、指揮:高関健郡山みんなで歌う第九の会第 11 回演奏会 指揮:佐藤守廣 オペラへの出演・名古屋テアトロ管弦楽団《ボエーム》(7/16、東海市芸術劇場)・愛知祝祭管弦楽団《ローエングリン》(8/20、愛知県芸術劇場コンサートホール)コンサートへの出演・歌の競演(長久手市文化の家)・本学「伴奏法・歌曲」代演(本学室内楽ホール)・音楽学部教員キャラバンミニコンサート(2/17、英明高等学校)音楽指導、合唱指導等・金2試演会(合唱指導)・大学オペラ《アルチーナ》副指揮、合唱指導等・博前「重唱」試演会(音楽指導)他地形劇場オープニングコンサート(マラソンコンサート)出演(愛知県立芸術大学)バッハ作曲:ロ短調ミサ曲 ソプラノソロ(岐阜)第九コンサート ソプラノソロ(岐阜)第九コンサート ソプラノソロ(岐阜)第九コンサート ソプラノソロ(右古屋) リサイタル(名古屋) 愛知県立芸術大学地形劇場こけら落とし公演(4月)いずみホールシューベルトレクチャーコンサート(5月大阪市) | | オーケストラ・キャラバン 日本センチュリー交響楽団「夏の第九」特別演奏会 |
| 小原 啓楼 パシフィックフィル特別演奏会 信時潔「海道東征」東京芸術劇場コンサートホール、指揮:飯森範親シティフィル第 365 回定期演奏会 「トスカ」演奏会形式東京オペラシティコンサートホール、指揮:高関健郡山みんなで歌う第九の会第 11 回演奏会 指揮:佐藤守廣 オペラへの出演・名古屋テアトロ管弦楽団《ボエーム》 (7/16、東海市芸術劇場)・愛知祝祭管弦楽団《ローエングリン》 (8/20、愛知県芸術劇場コンサートホール)コンサートへの出演・歌の競演(長久手市文化の家)・本学「伴奏法・歌曲」代演(本学室内楽ホール)・音楽学部教員キャラバンミニコンサート(2/17、英明高等学校)音楽指導、合唱指導等・金2 試演会(合唱指導)・大学オペラ《アルチーナ》副指揮、合唱指導等・博前「重唱」試演会(音楽指導)他地形劇場オープニングコンサート(マラソンコンサート)出演(愛知県立芸術大学)バッハ作曲:ロ短調ミサ曲 ソプラノソロ(岐阜)第九コンサート ソプラノソロ(名古屋) リサイタル(名古屋) 愛知県立芸術大学地形劇場こけら落とし公演(4月)いずみホールシューベルトレクチャーコンサート(5月大阪市) | | 6月30日 熊本県立劇場、7月2日 山口市民会館大ホール、指揮:水戸博之 |
| 信時潔「海道東征」東京芸術劇場コンサートホール、指揮:飯森範親シティフィル第365回定期演奏会 「トスカ」演奏会形式東京オペラシティコンサートホール、指揮:高関健郡山みんなで歌う第九の会第11回演奏会 指揮:佐藤守廣 オペラへの出演・名古屋アトロ管弦楽団《ボエーム》(7/16、東海市芸術劇場)・愛知祝祭管弦楽団《ローエングリン》(8/20、愛知県芸術劇場コンサートホール)コンサートの出演・歌の競演(長久手市文化の家)・本学「伴奏法・歌曲」代演(本学室内楽ホール)・音楽学部教員キャラバンミニコンサート(2/17、英明高等学校)音楽指導、合唱指導等・金2試演会(合唱指導)・大学オペラ《アルチーナ》副指揮、合唱指導等・博前「重唱」試演会(音楽指導)他地形劇場オープニングコンサート(マラソンコンサート)出演(愛知県立芸術大学)バッハ作曲:ロ短調ミサ曲 ソプラノソロ(岐阜)第九コンサート ソプラノソロ(も全)第九コンサート ソプラノソロ(も全)第九コンサート ソプラノソロ(名古屋)リサイタル(名古屋)愛知県立芸術大学地形劇場こけら落とし公演(4月)いずみホールシューベルトレクチャーコンサート(5月大阪市) | | 日本声楽家協会オンライン講座 |
| シティフィル第 365 回定期演奏会 「トスカ」演奏会形式東京オペラシティコンサートホール、指揮:高関健郡山みんなで歌う第九の会第11回演奏会 指揮:佐藤守廣オペラへの出演・名古屋テアトロ管弦楽団《ボエーム》(7/16、東海市芸術劇場)・愛知祝祭管弦楽団《ローエングリン》(8/20、愛知県芸術劇場コンサートホール)コンサートへの出演・歌の競演(長久手市文化の家)・本学「伴奏法・歌曲」代演(本学室内楽ホール)・音楽学部教員キャラバンミニコンサート(2/17、英明高等学校)音楽指導、合唱指導等・金2試演会(合唱指導)・大学オペラ《アルチーナ》副指揮、合唱指導等・博前「重唱」試演会(音楽指導)他地形劇場オープニングコンサート(マラソンコンサート)出演(愛知県立芸術大学)バッハ作曲:ロ短調ミサ曲 ソプラノソロ(岐阜)第九コンサート ソプラノソロ(名古屋) リサイタル(名古屋)愛知県立芸術大学地形劇場こけら落とし公演(4月)いずみホールシューベルトレクチャーコンサート(5月大阪市) | 小原 啓楼 | パシフィックフィル特別演奏会 |
| 東京オペラシティコンサートホール、指揮: 高関健郡山みんなで歌う第九の会第11回演奏会 指揮: 佐藤守廣 オペラへの出演・名古屋テアトロ管弦楽団《ボエーム》(7/16、東海市芸術劇場)・愛知祝祭管弦楽団《ローエングリン》(8/20、愛知県芸術劇場コンサートホール)コンサートへの出演・歌の競演(長久手市文化の家)・本学「伴奏法・歌曲」代演(本学室内楽ホール)・音楽学部教員キャラバンミニコンサート(2/17、英明高等学校)音楽指導、合唱指導等・金2試演会(合唱指導)・大学オペラ《アルチーナ》副指揮、合唱指導等・博前「重唱」試演会(音楽指導)他地形劇場オープニングコンサート(マラソンコンサート)出演(愛知県立芸術大学)バッハ作曲: ロ短調ミサ曲 ソプラノソロ(岐阜)第九コンサート ソプラノソロ(右古屋) リサイタル(名古屋)愛知県立芸術大学地形劇場こけら落とし公演(4月) いずみホール シューベルト レクチャーコンサート(5月 大阪市) | | 信時潔「海道東征」東京芸術劇場コンサートホール、指揮:飯森範親 |
| 郡山みんなで歌う第九の会第11回演奏会 指揮:佐藤守廣 オペラへの出演 ・名古屋テアトロ管弦楽団《ボエーム》(7/16、東海市芸術劇場) ・愛知祝祭管弦楽団《ローエングリン》(8/20、愛知県芸術劇場コンサートホール) コンサートへの出演 ・歌の競演(長久手市文化の家)・本学「伴奏法・歌曲」代演(本学室内楽ホール) ・音楽学部教員キャラバンミニコンサート(2/17、英明高等学校) 音楽指導、合唱指導等 ・金2試演会(合唱指導) ・大学オペラ《アルチーナ》副指揮、合唱指導等・博前「重唱」試演会(音楽指導)他 地形劇場オープニングコンサート(マラソンコンサート)出演(愛知県立芸術大学) バッハ作曲:ロ短調ミサ曲 ソプラノソロ(岐阜) 第九コンサート ソプラノソロ(も古屋) リサイタル(名古屋) 愛知県立芸術大学地形劇場こけら落とし公演(4月) 、本寿美 | | |
| オペラへの出演 ・名古屋テアトロ管弦楽団《ボエーム》(7/16、東海市芸術劇場) ・愛知祝祭管弦楽団《ローエングリン》(8/20、愛知県芸術劇場コンサートホール) コンサートへの出演 ・歌の競演(長久手市文化の家)・本学「伴奏法・歌曲」代演(本学室内楽ホール) ・音楽学部教員キャラバンミニコンサート(2/17、英明高等学校) 音楽指導、合唱指導等 ・金2試演会(合唱指導) ・大学オペラ《アルチーナ》副指揮、合唱指導等・博前「重唱」試演会(音楽指導)他 地形劇場オープニングコンサート(マラソンコンサート)出演(愛知県立芸術大学) バッハ作曲:ロ短調ミサ曲 ソプラノソロ(岐阜) 第九コンサート ソプラノソロ(名古屋) リサイタル(名古屋) 愛知県立芸術大学地形劇場こけら落とし公演(4月) 森寿美 | | |
| ・名古屋テアトロ管弦楽団《ボエーム》 (7/16、東海市芸術劇場) ・愛知祝祭管弦楽団《ローエングリン》 (8/20、愛知県芸術劇場コンサートホール) コンサートへの出演 ・歌の競演(長久手市文化の家)・本学「伴奏法・歌曲」代演(本学室内楽ホール) ・音楽学部教員キャラバンミニコンサート (2/17、英明高等学校) 音楽指導、合唱指導等 ・金2試演会(合唱指導) ・大学オペラ《アルチーナ》副指揮、合唱指導等・博前「重唱」試演会(音楽指導)他 地形劇場オープニングコンサート(マラソンコンサート)出演(愛知県立芸術大学) バッハ作曲:ロ短調ミサ曲 ソプラノソロ(岐阜) 第九コンサート ソプラノソロ(名古屋) リサイタル(名古屋) 愛知県立芸術大学地形劇場こけら落とし公演(4月) 森寿美 いずみホールシューベルトレクチャーコンサート(5月大阪市) | | |
| ・愛知祝祭管弦楽団《ローエングリン》 (8/20、愛知県芸術劇場コンサートホール) コンサートへの出演 ・歌の競演(長久手市文化の家)・本学「伴奏法・歌曲」代演(本学室内楽ホール)・音楽学部教員キャラバンミニコンサート(2/17、英明高等学校)音楽指導、合唱指導等・金2試演会(合唱指導)・・大学オペラ《アルチーナ》副指揮、合唱指導等・博前「重唱」試演会(音楽指導)他 地形劇場オープニングコンサート(マラソンコンサート)出演(愛知県立芸術大学)バッハ作曲:ロ短調ミサ曲 ソプラノソロ(岐阜)第九コンサート ソプラノソロ(名古屋) リサイタル(名古屋) 愛知県立芸術大学地形劇場こけら落とし公演(4月) なずみホール シューベルト レクチャーコンサート(5月 大阪市) | | |
| 初鹿野 剛 ・歌の競演(長久手市文化の家)・本学「伴奏法・歌曲」代演(本学室内楽ホール)・音楽学部教員キャラバンミニコンサート(2/17、英明高等学校)音楽指導、合唱指導等・金2試演会(合唱指導)・大学オペラ《アルチーナ》副指揮、合唱指導等・博前「重唱」試演会(音楽指導)他地形劇場オープニングコンサート(マラソンコンサート)出演(愛知県立芸術大学)バッハ作曲:ロ短調ミサ曲 ソプラノソロ(岐阜)第九コンサート ソプラノソロ(名古屋)リサイタル(名古屋)愛知県立芸術大学地形劇場こけら落とし公演(4月)、森寿美 | | |
| 初鹿野 剛 ・歌の競演(長久手市文化の家)・本学「伴奏法・歌曲」代演(本学室内楽ホール)・音楽学部教員キャラバンミニコンサート(2/17、英明高等学校)音楽指導、合唱指導等・金2試演会(合唱指導)・大学オペラ《アルチーナ》副指揮、合唱指導等・博前「重唱」試演会(音楽指導)他地形劇場オープニングコンサート(マラソンコンサート)出演(愛知県立芸術大学)バッハ作曲:ロ短調ミサ曲 ソプラノソロ(岐阜)第九コンサート ソプラノソロ(名古屋)リサイタル(名古屋)愛知県立芸術大学地形劇場こけら落とし公演(4月)、森寿美 いずみホールシューベルトレクチャーコンサート(5月大阪市) | 初鹿野 剛 | |
| ・音楽学部教員キャラバンミニコンサート (2/17、英明高等学校) 音楽指導、合唱指導等 ・金2試演会(合唱指導) ・大学オペラ《アルチーナ》副指揮、合唱指導等・博前「重唱」試演会(音楽指導)他 地形劇場オープニングコンサート(マラソンコンサート)出演(愛知県立芸術大学) バッハ作曲:ロ短調ミサ曲 ソプラノソロ(岐阜) 第九コンサート ソプラノソロ(名古屋) リサイタル(名古屋) 愛知県立芸術大学地形劇場こけら落とし公演(4月) 森寿美 | | |
| 音楽指導、合唱指導等 ・金2試演会(合唱指導) ・大学オペラ《アルチーナ》副指揮、合唱指導等・博前「重唱」試演会(音楽指導)他 地形劇場オープニングコンサート(マラソンコンサート)出演(愛知県立芸術大学) バッハ作曲:ロ短調ミサ曲 ソプラノソロ(岐阜) 第九コンサート ソプラノソロ(名古屋) リサイタル(名古屋) 愛知県立芸術大学地形劇場こけら落とし公演(4月) 森 寿美 いずみホール シューベルト レクチャーコンサート(5月 大阪市) | | |
| ・金2試演会(合唱指導) ・大学オペラ《アルチーナ》副指揮、合唱指導等・博前「重唱」試演会(音楽指導)他 地形劇場オープニングコンサート(マラソンコンサート)出演(愛知県立芸術大学) バッハ作曲:ロ短調ミサ曲 ソプラノソロ(岐阜) 第九コンサート ソプラノソロ(名古屋) リサイタル(名古屋) 愛知県立芸術大学地形劇場こけら落とし公演(4月) 森寿美 いずみホール シューベルト レクチャーコンサート(5月 大阪市) | | |
| ・大学オペラ《アルチーナ》副指揮、合唱指導等・博前「重唱」試演会(音楽指導)他 地形劇場オープニングコンサート(マラソンコンサート)出演(愛知県立芸術大学) バッハ作曲:ロ短調ミサ曲 ソプラノソロ(岐阜) 第九コンサート ソプラノソロ(名古屋) リサイタル(名古屋) 愛知県立芸術大学地形劇場こけら落とし公演(4月) 森寿美 いずみホール シューベルト レクチャーコンサート(5月 大阪市) | | |
| 地形劇場オープニングコンサート (マラソンコンサート) 出演 (愛知県立芸術大学) 川島 幸子 | | |
| 川島 幸子 バッハ作曲: ロ短調ミサ曲 ソプラノソロ (岐阜) 第九コンサート ソプラノソロ (名古屋) リサイタル (名古屋) 愛知県立芸術大学地形劇場こけら落とし公演(4月) 森 寿美 いずみホール シューベルト レクチャーコンサート(5月 大阪市) | | |
| 第九コンサート ソプラノソロ (名古屋) リサイタル (名古屋) 愛知県立芸術大学地形劇場こけら落とし公演(4月) 森 寿美 いずみホール シューベルト レクチャーコンサート(5月 大阪市) | 川島 幸子 | |
| 愛知県立芸術大学地形劇場こけら落とし公演(4月)森寿美いずみホール シューベルト レクチャーコンサート(5月 大阪市) | | |
| 森 寿美 いずみホール シューベルト レクチャーコンサート(5月 大阪市) | | |
| | 本 - 本 - 本 - 本 - 本 - 本 - 本 - 本 - | |
| | NN 74 7C | はんだ夏の第九 2023 (7 月 半田市) セントラル愛知交響楽団) |

| フッチーニ: 歌劇(ラ・ボエーム) (7月 東衛和名主屋アアトロを総案別 大小名誉教授館(中ンサート0 月 東及中間)、どもCLSSIS 塩コンサート(9月 奈良市) ヘンデル: (87年 0 Pemil) 印W283 名古鑑芸術大学オークストラ定期公譲(11月 名古屋市) マーラー: (87年 0 Pemil) 印W283 名古鑑芸術大学オークストラ定期公譲(11月 名古屋市) 電売技術と書籍表現の一面の環境を目指し、液美の多様性と音楽表現の深化を心悸けた演 美術島・音楽活動をおこなう。 現代作品は大学定動協奏会で作曲学生の「50 年後のラフマニノフ」初演を強奏。 された大学に対した。 (7年 0 Pemil) 2 Pemily 2 Pemil | T | | |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| ペンデル: 《10 Demail 附収288 名古民書称大学オーケストラ定期公演(11月 名古屋市) マーラ・ミ 千日の木思藤を介置) 1月 名古屋市) 室内楽の響演 vol. 3 市崎教授グロデュース(3月 名古屋市) 室内楽の響演 vol. 3 市崎教授グロデュース(3月 名古屋市) 選及技術と気術変現の一層の意成を目指し、護秦の多様性と音楽表現の深化を心掛けた演 英信歌・発活動をおこえ。 現代作品は大学定期調査会で信能学生の 180 年後のフフマニノフ」初演を強寒。 カーススランド、オーストラリア、イタリアの仲間家によるアルートとピアノのための楽術 新作を研究し、イタリア人ルート等者と共に ① 録音古 ら 秋にミラノ市 (イタリア) でソロ、連弾作品の減安会を行なう。 セルケイ・ランエンノ生誕 150 周年記念ピア/ 独奏作品検 (49 以 2) ラフマーノフ: 20 製作品の研究を含むたり。 ピアノリサイタル開催 (東京公園) 「8. ファマニノ工業 150 周年記念ピア/ 独奏作品検 治療会 (40. 2) ラフマーノフ: 20 製 申載 (46 以 2) ラフマーノフ: 20 製 申載 (46 以 2) ウラン・フ・フ・ファーノ 15 以 16 以 16 以 17 以 17 以 18 を 16 以 19 ストラック (48 以 2) ラフマーノフ・スタル 18 と 16 以 19 以 19 ストラック (48 以 2) ラフマーノフ・スタル 18 と 17 以 19 イタル開催 (東京公園) 「8. ファマーノ工業 150 周年記念ピアノ 独奏作品検 治療会 (40 に 2) ラフマーノフ・業別の時 (48 は 16 サロン小品集) 作品 10、ライラッグ 作品 21 ち、ケイトラ 第 2 番 菱 ロ 短調 作品 36 (1913 年版) 他の作品研究及び発度 (47 以 40 大 40 | | プッチーニ:歌劇《ラ・ボエーム》(7月 東海市)名古屋テアトロ管弦楽団 | |
| マーラー: (子供の不思惑な角筒) (1月 京都市) 宝内楽の実験 vol. 3 心崎教授 アロデュース(3月 名上版市) 選夫技術と芸術表現の一種の練成を日指し、演奏の多様性と音楽表現の深化を心掛けた族 芳洁動・音楽活動をおこなう。 現代作品は大学定期演奏を作曲学生の「80 年後のフフマニノブ」初席を独奏。 古典から現代に至るビアノ仲帛の組織的な研究を能ける。 アイスランド、オーストラリア、イタリアの作曲家によるフルートとピアノのための奏編 新作を研究し、イタリア人フルート奏名と比に口教音する。 秋にミラノ市(イタリア、イフルラリアの作曲家によるアルートとピアノのための奏編 新作を研究し、イタリア人フルート奏名と比に口教音作る。 次にミラノ市(イタリア)でソロ、連弾作品の演奏金を行なう。 セルゲィ・ラフマニノフを疑150 周年記念ピアノ独奏作品域曲演奏会 vol. 2、3(全 4 回) の実施、および vol. 4 のための研究。 ピアノリサイタル開催(東京公説)「S. ラフマニノフ生誕 150 周年記念ピアノ独奏作品検 曲演奏会 vol. 2」 ラフマニノフ: 実拠の時 作品 16、サロン小出集 作品 10、フィア ック 作品 21、セルトオージの演奏法の研究。 ロシア音楽におけるヴィルトオージの演奏法の研究 ロシア音楽におけるヴィルトオージの演奏法の研究 名古本市と、第書作といて古典派から近代までのソナタにあり、ロシリースを完成させ、またリサイタル等でも奏表を行う。 音楽軽川県、第 21 回転状図開音楽祭への出演伎類を受け、国内外の演奏家と共演、リサイタル会表、長野県上田市の「信州国際音楽弁ホールこだまにおいてソロ・リナイタルを開催し、モーツアルト、クルヴィッツ(エストニア出の現代作曲家)、ベートーヴェンの作品によるプログラムを演奏。 東部財技1、編集: 2024 年 4 月下旬に音楽と 友社より刊行予定の「ロンア・ピアノ小品集」(仮郷) の仮訳「解意教達を担当(保事)。 地形劇場に引ら選集 5人年市文化の家会 (情報者) 漕都フィルへモニー第 58 回定期 (20 位 hn 音部) 電気文化会館デ・コンサートホールカーのの volin 即の (演奏 長久手市文化の家ののホール) 第56 同定期演奏会 学生との改集オーケストラ Va 川境 な家会奏者 18 回定期前奏会 指揮者 出演 20 元十ル 大学オペラ コンマス出演 20 大学オペラ コンマス出演 20 大学オペラ コンマス出演 20 大学オペラ エンルート かデカラ・カール 第京クライスアンサンブルコンサート (市政文化会館) 10 月 19 日 東京クライスアンサンブルコンサート (市政文化会館) 10 月 19 日 東京クライスアンサンブルコンサート (東京文化会館) 10 月 19 日 東京クライスアンサンブルコンサート (東京文化会館) 10 月 19 日 カンマーフィル神戸コンサート (東京文公館) 10 月 19 日 東京クライスアンサンブルコンサート (東京文公館) 10 月 19 日 東京クライスアンサンブルコンサート (東京文公館) 10 月 19 日 カンマーフィル神戸サート (一ト・デンテン 20 第 2 第 2 第 2 第 2 第 2 2 2 2 2 2 2 3 2 3 2 | | | |
| 地位 淳 20 20 20 20 20 20 20 | | | |
| 北住 淳 満株技術と実術表現の一層の集成を目指し、演奏の多様性と音楽表現の深化を心掛けた演奏活動。音楽活動をおこなう。現代作品は大学定期演奏会で作曲学生の「80 年後のラフマニノフ」初演を強奏。 古典から現代に至るビア / 作品の総験的な研究を設ける。 アイスランド、オーストラリア、イタリアの作曲家によるフルートとピアノのための委嘱 新作を研究し、イタリア人フルート奏者と共に口録音する。 秋にミラノ市 (イタリア)ファイン (東京の場所) (東京のの場所) (東京の所) (東京の所) (東京の所) (東京の所) (東京の所) (東京の所) (東京の所) (東京の所) (東京の所) (東京の | | | |
| 北住 存 | | | |
| 現代作品は大学定期度委会で作曲学生の「80 年後のラフマニノフ」初演を観奏。 古典から現代に至るピアノ作品の継続的な研究を続ける。 | | 演奏技術と芸術表現の一層の練成を目指し、演奏の多様性と音楽表現の深化を心掛けた演 | |
| 内本 久美 | 北住 淳 | 奏活動・音楽活動をおこなう。 | |
| 内本 久美 | | 現代作品は大学定期演奏会で作曲学生の「80年後のラフマニノフ」初演を独奏。 | |
| 内本 久美 ガイスランド、オーストラリア、イタリアの作曲家によるフルートとピアノのための委嘱 新作を研究し、イタリア人フルート奏者と共に口録音する。 秋にミラノ市 (イタリア) でソロ、連弾作品の演奏会を行なう。 セルゲイ・ラフマニノフ生誕150 周年記念ピアノ独奏作品録曲演奏会 Vol. 2, 3 (全4 回)の実施、およびVol. 4のための研究。 ピアノリサイタル開催 (東京公演) 「S. ラフマニノフ生誕150 周年記念ピアノ独奏作品鏡曲演奏会 Vol. 2, 9 フマニノフ:幻想小曲集 作品 3, 24 の前奏曲 作品 23, 作品 32, 他の作品研究及び発表 ピアノリサイタル開催 (東京公演) 「S. ラフマニノフ生誕150 周年記念ピアノ独奏作品鏡曲演奏会 Vol. 3, 9 フマニノフ: 2 乗製の時 作品 16, サロシル音集 作品 10, 9 イラック 作品 21-5、ソナタ 第2番 変ロ短調 作品 36 (1913 年版) 他の作品研究及び発表 ピアノリサイタル開催 (東京公演) 「S. ラフマニノフ・乗製の時 作品 16, サロシル音集 作品 10, 9 イラック 作品 21-5、ソナタ 第2番 変ロ短調 作品 36 (1913 年版) 他の作品研究及び発表 15 古典 (モーツアルト、ハイドン等) における様式感と演奏法の研究。 ロシア音楽におけるヴォルトネーダの演奏法の研究。 ロシア音楽におけるヴォルトネーダの演奏法の研究。 ロシア音楽におけるヴォルトネーダの演奏表の研究。 ロシア・主てリサイタル等でも発表を行う。 音楽祭出演: 第21 回半末日開寄音楽祭への出演な概を受け、国内外の演奏家と共演。 リサイタル発表: 長野県上田市の 信州国際音楽村ホールに定まにおいてソロ・リサイ タルを開催し、モーツァルト、カルヴィッツ(エストニア山身の現代作曲家)、ベートーヴェンの作品によるプログラム 5 を開発 10 の校訂、解説執筆を担当(単者)。 地形劇場に対しる 2 を開催し、モーツァルト・ロンマス) 満郡カイルハーモニ 第55 回定期演奏会 (指揮者) 電形の場のボール・オーブンキャンパスを発きをサーバ (指揮者) ザ・コンサートルル 第56 回定期演奏会 9 学生との放棄オーケストラ Va 出演な会会第18 同立期演奏会 9 学生との放棄オーケストラ Va 出演を集留フォレストホール・ディストラ コンマル川演 (東京クライスアンサンプルのコンサート (カール・ルール・リカイスアンサンプルのコンサート (カール・ルール・リカストルール・アクストラクスアンサンブルのコンサート (ハクジュホール) 6月18 日 東京クライスアンサンブルのコ・ト・ト・(ハクジュホール) 10月1日 東京クライスアンサンブルのコ・ト・ト・(ハクジュホール) 10月1日 東京クライスアンサンブルのコ・サート (ハクジュホール) 10月1日 カンマーフィル神戸コンサート (電文文化会館) 近東でオースを開催した。 1 に成立でから10月19日 カンマーフィル神戸コンサート (電文文化会館) 近来第1 に成立でがよります。 1 に成立でから10月19日 カンマーフィル神戸コンサート (電文文化会館) 近年を介えていた。 1 に成立でがよります。 1 に成立では、1 に成立を作り、1 に対し、1 に対 | | | |
| Ye | | | |
| 終にミラノ市(イタリア)でソル、連弾作品の演奏会を行たう。 セルゲイ・ラフマニノフ生誕150周年記念ピアノ強奏作品頻曲演奏会 Vol. 2、3(全4回)の実施、および Vol. 4 のための研究。 ビアノリサイタル開催(東京公園)「S. ラフマニノフ生誕150周年記念ピアノ独奏作品頻曲演奏会 Vol. 2)ラマニノフ・幻想小曲集 作品 3、24 の前奏曲 作品 23、作品 3-2、作品 32、他の作品研究及び発表 ピアノリサイタル開催(東京公園)「S. ラフマニノフ生誕150周年記念ピアノ独奏作品検曲演奏会 Vol. 3)ラフマニノフ:楽製の時 作品 16、サロン小品集 作品 10、ライラック 作品 21-5、ソナタ 第2番 変ロ短調 作品 36 (1913 年版) 他の作品研究及び発表 24 の中品 16、ソナタ 第2番 変ロ短調 作品 36 (1913 年版) 他の作品研究及び発表 25 古典 (モーツアルト、ハイドン等) における様式感と演奏法の研究。ロシア音楽におけるヴィルトオーゾの演奏法の研究。ロシア音楽におけるヴィルトオーゾの演奏法の研究。ロシア音楽におけるヴィルトオーゾの演奏法の研究。ロシア音楽におけるヴィルトオーゾの演奏法の研究。ロシアを実施の研究。ロシアを楽さら単元とからり、ここら年ほどの研究成果を纏めたロリリースを完成させ、またリサイタル等でも発表を行う。 音楽祭出演:第21 回転井沢国际音楽材ホールこだまにおいてソロ・リサイ タルを開催し、モーツァルト、タルヴィッツ (エストニア出身の現代作曲家)、ベートーヴェンの作品によるプログラムを演奏。 変融校訂、編集:2024 年 4 月下旬に音楽之 女社より刊行予定の「ロシア・ピアノ小品集」(仮題) の校訂、解議:2024 年 4 月下旬に音楽之 女社より刊行予定の「ロシア・ピアノ小品集」(仮題) の校訂、解議:2024 年 4 月下旬に音楽之 女社より刊行予定の「ロシア・ピアノ小品集」(仮題)の校訂、解議:2024 年 4 月下旬に音楽と 女社より刊行予定の「ロシア・ピアノ小品集」(仮題)の校訂、解議:2024 年 4 月下旬に音楽と 女社より刊行予定の「ロシア・ピアノ小品集」(を題)の校訓・解集第25回定期(指揮者) 第・ストリングネマンスとは音を行っている事が開業の議会会会の表示・アンリートホールトリオト コンサートボールトリオト コンサートボールトリオト コンサート あげつよりア・(宝内実ホール) 第京クライスアンサンブルコンサート (ハクジュホール) 6月18 日素確認定、シューベルトのファルテット (室内実ホール) 那須、弦楽寺リイスアンサンブルコンサート (東京文化会館) 10月19 日 カンマーフィル神戸コンサート (ペクジュホール) 10月1日 東京クライスアンサンブルコンサート (東京文化会館) 10月19 日 カンマーフィル神戸コンサート (電気文化会館) 投票器コース弦楽音を定別会に、エルガーチェロ協奏曲、ソリストとして出演((しらかわから) 投票器コース弦楽音を開始の演奏に関係している事が、2011 (電気文化会館) 22年第12日 (電気のでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでので | 内本 久美 | | |
| 世ルゲイ・ラフマニノフ生誕 150 周年記念ピアノ独奏作品婉曲演奏会 Vol. 2、3(全 4 回)の実施、および Vol. 4 のための研究。 唐ネ および Vol. 4 のための研究。 ドブノリサイタル開催(東京公演)「S. ラフマニノフ生誕 150 周年記念ピアノ独奏作品婉曲演奏会 Vol. 2」 ラフマニノフ: 幻想小曲集 作品 3、24 の前奏曲 作品 23、作品 3-2、作品 32、他の作品研究及び発表 ピアノリサイタル開催(東京公演)「S. ラフマニノフ生誕 150 周年記念ピアノ独奏作品婉曲演奏会 Vol. 3」 ラフマニノフ: 薬興の時 作品 16、サロン小品集 作品 10、ライラック 作品 21-5、ソナタ 第 2 番 変 中類調 作品 36(1913 年版)他の作品研究及び発表 市典 (モーツアルト、ハイドン等)における様式感と演奏法の研究。 中尾 純 名古屋市と千葉市において古典派から近代までのソナタによるリサイタルの関催 武内 俊之 ラフマニノフ生誕 150 年において古典派から近代までのソナタによるリサイタルの関催 オージンイラル等でも発表を行う。 音楽祭出演: 第 21 回転手浜回腕音楽祭への出演依頼を受け、国内外の演奏家と共演、リサイタル発表・長野県上田市の 信州国際音楽村ホールこだまにおいてソロ・リサイタルを書間描し、モーツアルト、クルヴィッツ(エストニア出身の現代作曲家)、ベートーヴェンの作品によるブログラムを演奏。 楽器技託 編集: 2024 年 4 月 下旬の活金 ※ 大田・ア・ピアノ小品集」 (仮題) の校訂、解説執筆を担当 (単著) 地形劇場ごけら客としコンサート (コンマス) 満部フィルハーモニー第 55 回应推演奏会 (加付) 首席 第 電気文化会館ザ・コンサートホール オープンキャンバス弦楽合奏セミナー (指揮者) ボーストリングス名古屋第 25 回定期 (2nd Vin 首席) 電気文化会館・コンサートホール 200 に関係素会 第 18 回定期演奏会 指揮者出演 協取実会 70 第 18 回定期演奏会 管理との弦楽オーケストラ Va 出演 弦楽合奏第 18 回定期演奏会 ** 推揮者出演 協取保事部地区弦楽人門議座ミニコンサート 倉市本来中心リハーサル室室内楽の帯領で1.3 Va 出演 ザ・コンサート かげっまクリニュール) 6 月 18 日 実術課度 シューベルトのクァルテット (室内楽ホール) 現気 弦楽キョンオルル フルーナート (ハクジュホール) 6 月 18 日 実術課度 シューベルトのクァルテット (電内楽ホール) 東京クライスアンサンブルコンサート (ペクジュホール) 10 月 19 日 カンマーフィル神戸コンサート、(ペート) ジュホール) 受知県立芸術大学オーケストラ定期公演、エルガーチェロ協奏曲、ソリストとして出演(特別県の安全ので、アルデート) (東京・ア・ビア・ア・ビア・ア・ビア・ア・ビア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ | | | |
| # 公 男 | | | |
| # ピアノリサイタル開催(東京公演)「S. ラママニノフ生誕 150 周年記念ピアノ独奏作品婉 曲演奏会 Vol.2』 ラフマニノフ: 幻想小曲集 作品 3、24 の前奏曲 作品 23、作品 3-2、作品 32、他の作品研究及で発表 ピアノリサイタル開催(東京公演)「S. ラフマニノフ生誕 150 周年記念ピアノ独奏作品婉曲演奏会 Vol.3』 ラフマニノフ: 楽襲の時 作品 16、サロン小品集 作品 10、 ライラック 作品 21-5、ソナタ 第 2番 変 レ短網 作品 36(1913 年版) 他の作品研究及び発表 表 古典(モーツアルト、ハイドン等) における様式感と演奏法の研究 古典(モーツアルト、ハイドン等) における様式感と演奏法の研究 ロンプ音楽におけるヴィルトオーグの演奏法の研究 名古屋市と千葉市において古典派から近代までのソナタによるリサイタルの開催 武内 俊之 ラフマニノフ生誕 150 年にあたり、こころ 年ほどの研究成果を確めた CD リリースを完成させ、またリサイタルを表しましました。こころ 年ほどの研究成果を確めた CD リリースを完成させ、またリサイタルを表しましました。こころ 年ほどの研究成果を確めた CD リリースを完成させ、またリサイタルを表しまり、こころ 年ほどの研究成果を確めた CD リリースを完成させ、またリサイタルを表しまり、こころ 年ほどの研究成果を確めた CD リリースを完成を表しましまり サイタルを表しまり リースを完成を発表。実譜改訂、編集: 2024 年 4 月下旬に音楽之 友社より刊行予定の「ロシア・ピアノ小品集」(仮題)の校訂、編集: 2024 年 4 月下旬に音楽之 友社より刊行予定の「ロシア・ピアノ小品集」(仮題)の校訂、解説執筆を担当 (相着) 滞都プイルハーモー第 55 回定期演奏会 (指揮者) 滞都市民会館大ホールオープンキャンスを基金を35 回定期演奏会 「日本特殊陶業市民会館フォレストホールりので violin Dl0 演奏 5年との弦楽オーケストラ Va 出演 英元 コンサート カース・カース・カース・カース・カース・カース・カース・カース・カース・カース・ | | | |
| #** | | | |
| # 谷 男三 | | | |
| ピアノリサイタル開催(東京公演)「S. ラフマニノフ生誕 150 周年記念ピアノ独奏作品始曲演奏会 Vol. 3」 ラフマニノフ:楽興の時 作品 16、サロン小品集 作品 10、 ライラック 作品 21-5、ソナタ 第 2番 変ロ短調 作品 36(1913 年限)他の作品研究及び発表 | | | |
| ### ### ### ### ### ### ### ### ### ## | 掛谷 勇三 | | |
| ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## | | ピアノリサイタル開催(東京公演)「S. ラフマニノフ生誕 150 周年記念ピアノ独奏作品婉 | |
| 参木 謙一郎 古典 (モーツアルト、ハイドン等) における様式感と演奏法の研究。 ロシア音楽におけるヴィルトオーソの演奏法の研究。 ロシア音楽におけるヴィルトオーソの演奏法の研究。 日本 名古屋市と千葉市において古典派から近代までのソナタによるリサイタルの開催 ガフマニノフ生誕150 年にあたり、ここ 5 年ほどの研究成果を纏めた CD リリースを完成させ、またリサイタル等でも発表を行う。 音楽祭出演:第 21 回軽井沢国際音楽祭への出演依頼を受け、国内外の演奏家と共演。 リサイタル発表:長野県上田市の 信州国際音楽村ホールこだまにおいてソロ・リサイ タルを開催し、モーツァルト、クルヴィッツ (エストニア出身の現代作曲家)、ベートーヴェンの作品によるプログラムを演奏。 楽譜校訂、編集: 2024 年 4 月下旬に音楽之 友社より刊行予定の「ロシア・ピアノ小品集」(仮題) の校訂、解説執筆を担当(単著)。 地形制場にけら落としコンサート (コンマス) 清都フィルハ・モニー第55 回定期演奏会 (指揮者) 清都フィルハ・モニー第55 回定期演奏会 (指揮者) オープンキャンパス弦楽合奏セミナー (指揮者) ザ・ストリングス名古屋第25 回定期(2nd Vn 首席)電気文化会館ザ・コンサートホール poco violin 即じ前湊 長久手市文化の家風のホール 第56 回定期演奏会 学生との弦楽オーケストラ Va 出演名古屋ご期会オペラ本公演「カルメン」日本特殊陶業市民会館フォレストホール大学オペラ コンマス出演弦楽を奔第18回定期演奏会 指揮者出演島取県中部地区弦楽入門講座ミニコンサート 倉市市未来中心リハーサル室室内楽の響演vol.3 Va 出演 ボール・カールール・リッオ コンサート あげつまクリニック別館 ヴァイオリンとチェロデュオリサイタル (青梅) 東京クライスアンサンブルコンサート (ハクジュホール)6月18日芸術書座、シェーベルトのクァルテット (室内楽ホール) 北海東クライスアンサンブルコンサート (ハクジュホール)10月1日東京クライスアンサンブルコンサート (ハクジュホール)10月1日東京クライスアンサンブルコンサート (ハクジュホール)10月1日東京クライスアンサンブルコンサート (ハクジュホール)2月1日東京クライスアンサンブルコンサート (アクジュホール)1月1日東京クライスアンサンブルコンサート (アクジュホール)1月1日東京クライスアンサンブルコンサート (東京文化会館)10月1日東京クライスアンサンブルコンサート (東京文化会館)10月1日東京クライスアンサンブルコンサート (電気文化会館) 近次第二次の第二次を開始的はアルファースを表の表の第二次に表の表の表の表の表の表の表の表の表の表の表の表の表の表の表の表の表の表の表の | | 曲演奏会 Vol. 3」 ラフマニノフ:楽興の時 作品 16、サロン小品集 作品 10、 ライラ | |
| ### ### ### ### ##################### | | ック 作品 21-5、ソナタ 第 2 番 変ロ短調 作品 36 (1913 年版) 他の作品研究及び発 | |
| 野木 謙一郎 ロシア音楽におけるヴィルトオーソの演奏法の研究 中尾 純 名古屋市と千葉市において古典派から近代までのソナタによるリサイタルの開催 武内 俊之 せ、またリサイタル等でも発表を行う。 音楽祭出演:第21 回軽井沢国際音楽祭への出演依頼を受け、国内外の演奏家と共演。 リサイタル発表・長野県上田市の 信州国際音楽村ホールこだまにおいてソロ・リサイ タル を開催し、モーツァルト、クルヴィッツ (エストニア出身の現代作曲家)、ベートーヴェンの作品によるプログラムを演奏。 楽譜校訂、編集:2024 年 4 月下旬に音楽之 友社より刊行予定の「ロシア・ピアノ小品集」 (仮題) の校訂、解説執筆を担当(世帯) 地形制場こけら落としコンサート (コンマス) 清都フィルハーモニ・第55 回定期演奏会(指揮者) 蒲郡市民会館大ホール オープンキャンパス弦楽合奏セミナー(指揮者) ザ・ストリングス名古屋第25 回定期 (2nd Vn 音席) 電気文化会館ザ・コンサートホール poco violin 即の演奏 長久手市文化の家風のホール 第56 回定期演奏会 学生との弦楽オーケストラ Va 出演 名古屋二期会オペラ本公演 「カルメン」日本特殊陶業市民会館フォレストホール 大学オペラ コンマス出演 弦楽合奏第18 回定期演奏会 指揮者出演 鳥取県中部地区弦楽入門護座ミニコンサート 倉吉市未来中心リハーサル室 室内楽の響演 vol. 3 Va 出演 ザ・コンサートホール トリオF コンサート あげつまクリニック別館 ヴァイオリンとチェロデュオリサイタル (青梅) 東京クライスアンサンブルコンサート (ハクジュホール)6月18 日 芸術講座、シューベルトのクァルテット(家内楽ホール) 那須、弦楽亭リサイタル 東京クライスアンサンブルコンサート(ハクジュホール)10月1日 東京クライスアンサンブルコンサート(ハクジュホール)10月1日 東京クライスアンサンブルコンサート(ハクジュホール)10月1日 東京クライスアンサンブルコンサート(東京文代会館)10月19日 カンマーフィル神戸コンサート、ベートーヴェン3 重協奏曲ソリストとして出演 (神戸松 方ホール) 愛知県立芸術大学オーケストラ定期公演、エルガーチェロ協奏曲、ソリスト出演 (愛知県芸術制場) ピアノトリオコンサート(電気文化会館) 弦楽器コース弦楽合奏定期公演、ハイドンチェロ協奏曲、ソリストとして出演、(しらかわホール) | | 表 | |
| 野木 謙一郎 ロシア音楽におけるヴィルトオーソの演奏法の研究 中尾 純 名古屋市と千葉市において古典派から近代までのソナタによるリサイタルの開催 武内 俊之 せ、またリサイタル等でも発表を行う。 音楽祭出演:第21 回軽井沢国際音楽祭への出演依頼を受け、国内外の演奏家と共演。 リサイタル発表・長野県上田市の 信州国際音楽村ホールこだまにおいてソロ・リサイ タル を開催し、モーツァルト、クルヴィッツ (エストニア出身の現代作曲家)、ベートーヴェンの作品によるプログラムを演奏。 楽譜校訂、編集:2024 年 4 月下旬に音楽之 友社より刊行予定の「ロシア・ピアノ小品集」 (仮題) の校訂、解説執筆を担当(世帯) 地形制場こけら落としコンサート (コンマス) 清都フィルハーモニ・第55 回定期演奏会(指揮者) 蒲郡市民会館大ホール オープンキャンパス弦楽合奏セミナー(指揮者) ザ・ストリングス名古屋第25 回定期 (2nd Vn 音席) 電気文化会館ザ・コンサートホール poco violin 即の演奏 長久手市文化の家風のホール 第56 回定期演奏会 学生との弦楽オーケストラ Va 出演 名古屋二期会オペラ本公演 「カルメン」日本特殊陶業市民会館フォレストホール 大学オペラ コンマス出演 弦楽合奏第18 回定期演奏会 指揮者出演 鳥取県中部地区弦楽入門護座ミニコンサート 倉吉市未来中心リハーサル室 室内楽の響演 vol. 3 Va 出演 ザ・コンサートホール トリオF コンサート あげつまクリニック別館 ヴァイオリンとチェロデュオリサイタル (青梅) 東京クライスアンサンブルコンサート (ハクジュホール)6月18 日 芸術講座、シューベルトのクァルテット(家内楽ホール) 那須、弦楽亭リサイタル 東京クライスアンサンブルコンサート(ハクジュホール)10月1日 東京クライスアンサンブルコンサート(ハクジュホール)10月1日 東京クライスアンサンブルコンサート(ハクジュホール)10月1日 東京クライスアンサンブルコンサート(東京文代会館)10月19日 カンマーフィル神戸コンサート、ベートーヴェン3 重協奏曲ソリストとして出演 (神戸松 方ホール) 愛知県立芸術大学オーケストラ定期公演、エルガーチェロ協奏曲、ソリスト出演 (愛知県芸術制場) ピアノトリオコンサート(電気文化会館) 弦楽器コース弦楽合奏定期公演、ハイドンチェロ協奏曲、ソリストとして出演、(しらかわホール) | A. I. all disa | 古典(モーツアルト、ハイドン等)における様式感と演奏法の研究。 | |
| 中尾 純 名古屋市と千葉市において古典派から近代までのソナタによるリサイタルの開催 武内 俊之 | 鈴木 謙一郎 | ロシア音楽におけるヴィルトオーゾの演奏法の研究 | |
| 武内 俊之 | 中尾 紬 | | |
| 武内 後之 せ、またリサイタル等でも発表を行う。 | 丁/七 /吨 | | |
| 世、またリサイタル等でも発表を行う。 音楽祭出演:第 21 回軽井沢国際音楽祭への出演依頼を受け、国内外の演奏家と共演。 リサイタル発表:長野県上田市の 信州国際音楽村ホールこだまにおいてソロ・リサイタルを開催し、モーツァルト、クルヴィッツ(エストニア出身の現代作曲家)、ベートーヴェンの作品によるプログラムを演奏。 楽譜校訂、編集:2024 年 4 月下旬に音楽之 友社より刊行予定の「ロシア・ビアノ小品集」(仮題)の校訂、解説教室を担当(単著)。 地形劇場こけら落としコンサート (コンマス) 満郡フィルハーモニー第55回定期演奏会(指揮者) 満郡コイルハーモニー第55回定期演奏会(指揮者) 満郡コイルハーモニー第55回定期演奏会(指揮者) 満郡コイルハーモニー第55回定期演奏会(指揮者) 満郡・民会館ナポール オープンキャンパス弦楽合奏セミナー (指揮者) 第56回定期演奏会 学生との弦楽オーケストラ Va 出演名古屋二期会オペラ本公演「カルメン」日本特殊陶業市民会館フォレストホール 大学オペラ コンマス出演 弦楽合奏第18回定期演奏会 指揮者出演 鳥取県中部地区弦楽入門講座ミニコンサート 倉吉市未来中心リハーサル室室内楽の響演 vol.3 Va 出演 ザ・コンサートホールトリオF コンサート あげつまクリニック別館 ヴァイオリンとチェロデュオリサイタル (青梅)東京クライスアンサンブルコンサート (ハクジュホール)6月18日芸術講座、シューベルトのクァルテット(タジュホール)10月1日東京クライスアンサンブルコンサート(東京文化会館)10月19日カンマーフィル神戸コンサート、ベートーヴェン3重協奏曲ソリストとして出演(神戸松方ホール)愛知県立芸術大学オーケストラ定期公演、エルガーチェロ協奏曲、ソリスト出演(愛知県芸術劇場)ピアノトリオコンサート(電気文化会館)弦楽器コース弦楽合奏定期公演、ハイドンチェロ協奏曲、ソリストとして出演、(しらかわホール)花崎薫教授プロデュース、室内楽の響演 Vol, III (電気文化会館) | 武内 俊之 | | |
| 秋場 敬浩 Uサイタル発表:長野県上田市の 信州国際音楽村ホールこだまにおいてソロ・リサイ タルを開催し、モーツァルト、クルヴィッツ (エストニア出身の現代作曲家)、ベートーヴェンの作品によるプログラムを演奏。 楽譜校訂、編集:2024 年 4 月下旬に音楽之 友社より刊行予定の「ロシア・ピアノ小品集」 (仮題) の校訂、解説執筆を担当(単著)。 地形劇場こけら落としコンサート (コンマス) 蒲都フィルハーモニー第 55 回定期演奏会 (指揮者) 蒲郡市民会館ナホールオープンキャンパス弦楽合奏セミナー (指揮者) ザ・ストリングス名古屋第 25 回定期 (2n d Vn 盲席) 電気文化会館ザ・コンサートホールpoco viol in DU0 演奏 長久手市文化の家風のホール第 56 回定期演奏会 学生との弦楽オーケストラ Va 出演名古屋工期会オペラ本公演「カルメン」日本特殊陶業市民会館フォレストホール大学オペラ コンマス出演弦楽合奏第 18 回定期演奏会 指揮者出演鳥取県中部地区弦楽入門講座ミニコンサート 倉吉市未来中心リハーサル室室内楽の響演 vol. 3 Va 出演 ザ・コンサートトルートリオト コンサート あげつまクリニック別館ヴァイオリンとチェロデュオリサイタル (青梅)東京クライスアンサンブル第 30 回コンサート (ハクジュホール)6月18日芸術講座、シューベルトのクァルテット (室内楽ホール)那須、弦楽専リサイタル東京クライスアンサンブルコンサート (ハクジュホール)10月1日東京クライスアンサンブルコンサート (東京文化会館)10月19日カンマーフィル神戸コンサート、ベートーヴェン3重協奏曲ソリストとして出演(神戸松方ホール)受知県立芸術大学オーケストラ定期公演、エルガーチェロ協奏曲、ソリスト出演(愛知県芸術劇場)ピアノトリオコンサート(電気文化会館)弦楽器コース弦楽合奏定期公演、ハイドンチェロ協奏曲、ソリストとして出演、(しらかわホール) 花崎薫教授プロデュース、室内楽の響演 Vol,Ⅲ (電気文化会館) | | | |
| を開催し、モーツァルト、クルヴィッツ(エストニア出身の現代作曲家)、ベートーヴェンの作品によるプログラムを演奏。 楽譜校訂、編集: 2024 年 4 月下旬に音楽之 友社より刊行予定の「ロシア・ピアノ小品集」(仮題) の校訂、解説執筆を担当 (単著)。 地形劇場こけら落としコンサート (コンマス) 浦郡フィルハーモニー第 55 回定期演奏会 (指揮者) 浦郡市民会館大ホールオープンキャンパス弦楽合奏セミナー (指揮者) ザ・ストリングス名古屋第 25 回定期 (2n d Vn 首席) 電気文化会館ザ・コンサートホールpoco violin DU0 演奏 長久手市文化の家風のホール第 56 回定期演奏会 学生との弦楽オーケストラ Va 出演名古屋二期会オペラ本公演「カルメン」日本特殊陶業市民会館フォレストホール大学オペラ コンマス出演弦楽合奏第 18 回定期演奏会 指揮者出演鳥取県中部地区弦楽入門講座ミニコンサート 倉吉市未来中心リハーサル室室内楽の響演 vol. 3 Va 出演 ザ・コンサートホールトリオド コンサート あげつまクリニック別館ヴァイオリンとチェロデュオリサイタル(青梅)東京クライスアンサンブル第 30 回コンサート (ハクジュホール)6月18日芸術講座、シューベルトのクァルテット(室内楽ホール)那須、弦楽亭リサイタル東京クライスアンサンブルコンサート(東京文化会館)10月19日カンマーフィル神戸コンサート(東京文化会館)10月19日カンマーフィル神戸コンサート、ベートーヴェン3 重協奏曲ソリストとして出演(神戸松方ホール)愛知県立芸術大学オーケストラ定期公演、エルガーチェロ協奏曲、ソリスト出演(愛知県芸術劇場)ピアノトリオコンサート(電気文化会館)弦楽器コース弦楽合奏定期公演、ハイドンチェロ協奏曲、ソリストとして出演、(しらかわホール) 花崎薫教授プロデュース、室内楽の響演 Vol, III (電気文化会館) | | 音楽祭出演:第 21 回軽井沢国際音楽祭への出演依頼を受け、国内外の演奏家と共演。 | |
| 水物 飲治 | | リサイタル発表:長野県上田市の 信州国際音楽村ホールこだまにおいてソロ・リサイ タル | |
| 来譜校訂、編集: 2024 年 4 月下旬に音楽之 友社より刊行予定の「ロシア・ピアノ小品集」 (仮題) の校訂、解説執筆を担当(単著)。 地形劇場こけら落としコンサート(コンマス) 蒲郡フィルハーモニー第 55 回定期演奏会(指揮者)蒲郡市民会館大ホール オープンキャンパス弦楽合奏セミナー(指揮者) ザ・ストリングス名古屋第 25 回定期(2n d Vn 首席)電気文化会館ザ・コンサートホール poco violin DUO 演奏 長久手市文化の家風のホール 第 56 回定期演奏会 学生との弦楽オーケストラ Va 出演 名古屋二期会オペラ本公演「カルメン」日本特殊陶業市民会館フォレストホール 大学オペラ コンマス出演 弦楽合奏第 18 回定期演奏会 指揮者出演 鳥取県中部地区弦楽入門講座ミニコンサート 倉吉市未来中心リハーサル室 室内楽の響演 vol. 3 Va 出演 ザ・コンサートホール トリオF コンサート あげつまクリニック別館 ヴァイオリンとチェロデュオリサイタル(青梅) 東京クライスアンサンブル第 30 回コンサート (ハクジュホール)6月18日 芸術講座、シューベルトのクァルテット(室内楽ホール) 那須、弦楽亭リサイタル 東京クライスアンサンブルコンサート(小クジュホール)10月1日 東京クライスアンサンブルコンサート(東京文化会館)10月19日 カンマーフィル神戸コンサート、ベートーヴェン3 重協奏曲ソリストとして出演(神戸松 方ホール) 愛知県立芸術大学オーケストラ定期公演、エルガーチェロ協奏曲、ソリスト出演(愛知県 芸術劇場) ピアノトリオコンサート(電気文化会館) 弦楽器コース弦楽合奏定期公演、ハイドンチェロ協奏曲、ソリストとして出演、(しらかわ ホール) 北崎薫教授プロデュース、室内楽の響演 Vol, III (電気文化会館) | チレ+目 <i>世</i> た沙士 | を開催し、モーツァルト、クルヴィッツ(エストニア出身の現代作曲家)、ベートーヴ | |
| (仮題) の校訂、解説執筆を担当(単著)。 地形劇場こけら落としコンサート (コンマス) 清都フィルハーモニー第55 回定期演奏会 (指揮者) 蒲郡市民会館大ホール オープンキャンパス弦楽合奏セミナー (指揮者) ザ・ストリングス名古屋第25 回定期 (2n d Vn 首席) 電気文化会館ザ・コンサートホール poco violin DU0 演奏 長久手市文化の家風のホール 第56 回定期演奏会 学生との弦楽オーケストラ Va 出演 名古屋二期会オペラ本公演「カルメン」日本特殊陶業市民会館フォレストホール 大学オペラ コンマス出演 弦楽合奏第18 回定期演奏会 指揮者出演 鳥取県中部地区弦楽入門講座ミニコンサート 倉吉市未来中心リハーサル室 室内楽の響演 vol. 3 Va 出演 ザ・コンサートホール トリオF コンサート あげつまクリニック別館 ヴァイオリンとチェロデュオリサイタル (青梅) 東京クライスアンサンブル第30 回コンサート (ハクジュホール)6月18日 芸術講座、シューベルトのクァルテット (室内楽ホール) 那須、弦楽亭リサイタル 東京クライスアンサンブルコンサート (ルクジュホール)10月1日 東京クライスアンサンブルコンサート (東京文化会館)10月19日 カンマーフィル神戸コンサート、ベートーヴェン 3 重協奏曲ソリストとして出演 (神戸松方ホール) 愛知県立芸術大学オーケストラ定期公演、エルガーチェロ協奏曲、ソリスト出演 (愛知県芸術劇場) ピアノトリオコンサート (電気文化会館) 弦楽器コース弦楽合奏定期公演、ハイドンチェロ協奏曲、ソリストとして出演、(しらかわホール) 花崎薫教授プロデュース、室内楽の響演 Vol, III (電気文化会館) | | ェンの作品によるプログラムを演奏。 | |
| (仮題) の校訂、解説執筆を担当(単著)。 地形劇場こけら落としコンサート (コンマス) 清都フィルハーモニー第55 回定期演奏会 (指揮者) 蒲郡市民会館大ホール オープンキャンパス弦楽合奏セミナー (指揮者) ザ・ストリングス名古屋第25 回定期 (2n d Vn 首席) 電気文化会館ザ・コンサートホール poco violin DU0 演奏 長久手市文化の家風のホール 第56 回定期演奏会 学生との弦楽オーケストラ Va 出演 名古屋二期会オペラ本公演「カルメン」日本特殊陶業市民会館フォレストホール 大学オペラ コンマス出演 弦楽合奏第18 回定期演奏会 指揮者出演 鳥取県中部地区弦楽入門講座ミニコンサート 倉吉市未来中心リハーサル室 室内楽の響演 vol. 3 Va 出演 ザ・コンサートホール トリオF コンサート あげつまクリニック別館 ヴァイオリンとチェロデュオリサイタル (青梅) 東京クライスアンサンブル第30 回コンサート (ハクジュホール)6月18日 芸術講座、シューベルトのクァルテット (室内楽ホール) 那須、弦楽亭リサイタル 東京クライスアンサンブルコンサート (ルクジュホール)10月1日 東京クライスアンサンブルコンサート (東京文化会館)10月19日 カンマーフィル神戸コンサート、ベートーヴェン 3 重協奏曲ソリストとして出演 (神戸松方ホール) 愛知県立芸術大学オーケストラ定期公演、エルガーチェロ協奏曲、ソリスト出演 (愛知県芸術劇場) ピアノトリオコンサート (電気文化会館) 弦楽器コース弦楽合奏定期公演、ハイドンチェロ協奏曲、ソリストとして出演、(しらかわホール) 花崎薫教授プロデュース、室内楽の響演 Vol, III (電気文化会館) | | 楽譜校訂、編集:2024 年 4 月下旬に音楽之 友社より刊行予定の「ロシア・ピアノ小品集」 | |
| 地形劇場こけら落としコンサート(コンマス) 蒲郡フィルハーモニー第 55 回定期演奏会(指揮者)蒲郡市民会館大ホール オープンキャンパス弦楽合奏セミナー(指揮者) ザ・ストリングス名古屋第 25 回定期(2n d Vn 首席)電気文化会館ザ・コンサートホール poco violin DU0 演奏 長久手市文化の家風のホール 第 56 回定期演奏会 学生との弦楽オーケストラ Va 出演 名古屋二期会オペラ本公演「カルメン」日本特殊陶業市民会館フォレストホール 大学オペラ コンマス出演 弦楽合奏第 18 回定期演奏会 指揮者出演 鳥取県中部地区弦楽入門講座ミニコンサート 倉吉市未来中心リハーサル室 室内楽の響演 vol. 3 Va 出演 ザ・コンサートホール トリオF コンサート あげつまクリニック別館 ヴァイオリンとチェロデュオリサイタル(青梅) 東京クライスアンサンブル第 30 回コンサート(ハクジュホール)6月18日 芸術講座、シューベルトのクァルテット(室内楽ホール) 那須、弦楽亭リサイタル 東京クライスアンサンブルコンサート(ハクジュホール)10月1日 東京クライスアンサンブルコンサート(東京文化会館)10月19日 カンマーフィル神戸コンサート、ベートーヴェン 3 重協奏曲ソリストとして出演(神戸松 方ホール) 愛知県立芸術大学オーケストラ定期公演、エルガーチェロ協奏曲、ソリスト出演(愛知県 芸術劇場) ピアノトリオコンサート(電気文化会館) 弦楽器コース弦楽合奏定期公演、ハイドンチェロ協奏曲、ソリストとして出演、(しらかわ ホール) 花崎薫教授プロデュース、室内楽の響演 Vol, Ⅲ(電気文化会館) | | (仮題) の校訂、解説執筆を担当(単著)。 | |
| a | | | |
| オープンキャンパス弦楽合奏セミナー(指揮者) ザ・ストリングス名古屋第25回定期(2n d Vn 首席)電気文化会館ザ・コンサートホール poco violin DUO演奏 長久手市文化の家風のホール 第56回定期演奏会 学生との弦楽オーケストラ Va 出演 名古屋二期会オペラ本公演「カルメン」日本特殊陶業市民会館フォレストホール 大学オペラ コンマス出演 弦楽合奏第18回定期演奏会 指揮者出演 鳥取県中部地区弦楽入門講座ミニコンサート 倉吉市未来中心リハーサル室 室内楽の響演 vol. 3 Va 出演 ザ・コンサートホール トリオF コンサート あげつまクリニック別館 ヴァイオリンとチェロデュオリサイタル(青梅) 東京クライスアンサンブル第30回コンサート(ハクジュホール)6月18日 芸術講座、シューベルトのクァルテット(室内楽ホール) 那須、弦楽亭リサイタル 東京クライスアンサンブルコンサート(ルクジュホール)10月1日 東京クライスアンサンブルコンサート(東京文化会館)10月19日 カンマーフィル神戸コンサート、ベートーヴェン3重協奏曲ソリストとして出演(神戸松 方ホール) 愛知県立芸術大学オーケストラ定期公演、エルガーチェロ協奏曲、ソリスト出演(愛知県 芸術劇場) ピアノトリオコンサート(電気文化会館) 弦楽器コース弦楽合奏定期公演、ハイドンチェロ協奏曲、ソリストとして出演、(しらかわホール) 花崎薫教授プロデュース、室内楽の響演 Vol,Ⅲ(電気文化会館) | | | |
| ボ・ストリングス名古屋第 25 回定期(2n d Vn 首席)電気文化会館ザ・コンサートホール poco violin DUO 演奏 長久手市文化の家風のホール 第 56 回定期演奏会 学生との弦楽オーケストラ Va 出演名古屋二期会オペラ本公演「カルメン」日本特殊陶業市民会館フォレストホール大学オペラ コンマス出演弦楽合奏第 18 回定期演奏会 指揮者出演鳥取県中部地区弦楽入門講座ミニコンサート 倉吉市未来中心リハーサル室室内楽の響演 vol. 3 Va 出演 ザ・コンサートホールトリオF コンサート あげつまクリニック別館 ヴァイオリンとチェロデュオリサイタル(青梅)東京クライスアンサンブル第 30 回コンサート(ハクジュホール)6 月 18 日芸術講座、シューベルトのクァルテット(室内楽ホール)那須、弦楽亭リサイタル東京クライスアンサンブルコンサート(ハクジュホール)10 月 1 日東京クライスアンサンブルコンサート(ハクジュホール)10 月 1 日東京クライスアンサンブルコンサート(ホール)3 重協奏曲ソリストとして出演(神戸松方ホール)愛知県立芸術大学オーケストラ定期公演、エルガーチェロ協奏曲、ソリスト出演(愛知県芸術劇場)ピアノトリオコンサート(電気文化会館)弦楽器コース弦楽合奏定期公演、ハイドンチェロ協奏曲、ソリストとして出演、(しらかわホール) | | | |
| 回転り ではのでは、 | | | |
| 福本 泰之 第 56 回定期演奏会 学生との弦楽オーケストラ Va 出演名古屋二期会オペラ本公演「カルメン」日本特殊陶業市民会館フォレストホール大学オペラ コンマス出演弦楽合奏第 18 回定期演奏会 指揮者出演鳥取県中部地区弦楽入門講座ミニコンサート 倉吉市未来中心リハーサル室室内楽の響演 vol. 3 Va 出演 ザ・コンサートホールトリオF コンサート あげつまクリニック別館 ヴァイオリンとチェロデュオリサイタル(青梅)東京クライスアンサンブル第 30 回コンサート (ハクジュホール)6月18日芸術講座、シューベルトのクァルテット (室内楽ホール) 那須、弦楽亭リサイタル東京クライスアンサンブルコンサート (ハクジュホール)10月1日東京クライスアンサンブルコンサート(東京文化会館)10月19日カンマーフィル神戸コンサート、ベートーヴェン3重協奏曲ソリストとして出演(神戸松方ホール)愛知県立芸術大学オーケストラ定期公演、エルガーチェロ協奏曲、ソリスト出演(愛知県芸術劇場)ピアノトリオコンサート(電気文化会館)弦楽器コース弦楽合奏定期公演、ハイドンチェロ協奏曲、ソリストとして出演、(しらかわホール) 花崎薫教授プロデュース、室内楽の響演 Vol,Ⅲ(電気文化会館) | | | |
| 福本 泰之 名古屋二期会オペラ本公演「カルメン」日本特殊陶業市民会館フォレストホール 大学オペラ コンマス出演 弦楽合奏第18回定期演奏会 指揮者出演 鳥取県中部地区弦楽入門講座ミニコンサート 倉吉市未来中心リハーサル室 室内楽の響演 vol.3 Va 出演 ザ・コンサートホール トリオF コンサート あげつまクリニック別館 ヴァイオリンとチェロデュオリサイタル (青梅) 東京クライスアンサンブル第30回コンサート (ハクジュホール)6月18日 芸術講座、シューベルトのクァルテット (室内楽ホール) 那須、弦楽亭リサイタル 東京クライスアンサンブルコンサート (ハクジュホール)10月1日 東京クライスアンサンブルコンサート (東京文化会館)10月19日 カンマーフィル神戸コンサート、ベートーヴェン3重協奏曲ソリストとして出演(神戸松方ホール) 愛知県立芸術大学オーケストラ定期公演、エルガーチェロ協奏曲、ソリスト出演(愛知県芸術劇場) ピアノトリオコンサート (電気文化会館) 弦楽器コース弦楽合奏定期公演、ハイドンチェロ協奏曲、ソリストとして出演、(しらかわホール) 花崎薫教授プロデュース、室内楽の響演 Vol,Ⅲ (電気文化会館) | | | |
| 名古屋 - 期会オペラ本公演「カルメン」日本特殊陶業市民会館フォレストホール 大学オペラ コンマス出演 弦楽合奏第 18 回定期演奏会 指揮者出演 鳥取県中部地区弦楽入門講座ミニコンサート 倉吉市未来中心リハーサル室 室内楽の響演 vol.3 Va 出演 ザ・コンサートホール トリオF コンサート あげつまクリニック別館 ヴァイオリンとチェロデュオリサイタル (青梅) 東京クライスアンサンブル第 30 回コンサート (ハクジュホール) 6 月 18 日 芸術講座、シューベルトのクァルテット (室内楽ホール) 那須、弦楽亭リサイタル 東京クライスアンサンブルコンサート (ハクジュホール) 10 月 1 日 東京クライスアンサンブルコンサート (東京文化会館) 10 月 19 日 カンマーフィル神戸コンサート、ベートーヴェン 3 重協奏曲ソリストとして出演(神戸松方ホール) 愛知県立芸術大学オーケストラ定期公演、エルガーチェロ協奏曲、ソリスト出演(愛知県芸術劇場) ピアノトリオコンサート (電気文化会館) 弦楽器コース弦楽合奏定期公演、ハイドンチェロ協奏曲、ソリストとして出演、(しらかわホール) 花崎薫教授プロデュース、室内楽の響演 Vol,Ⅲ (電気文化会館) | 福本 泰之 | | |
| 弦楽合奏第 18 回定期演奏会 指揮者出演 鳥取県中部地区弦楽入門講座ミニコンサート 倉吉市未来中心リハーサル室 室内楽の響演 vol.3 Va 出演 ザ・コンサートホール トリオF コンサート あげつまクリニック別館 ヴァイオリンとチェロデュオリサイタル (青梅) 東京クライスアンサンブル第 30 回コンサート (ハクジュホール) 6 月 18 日芸術講座、シューベルトのクァルテット (室内楽ホール) 那須、弦楽亭リサイタル 東京クライスアンサンブルコンサート (ハクジュホール) 10 月 1 日東京クライスアンサンブルコンサート (東京文化会館) 10 月 19 日カンマーフィル神戸コンサート、ベートーヴェン 3 重協奏曲ソリストとして出演 (神戸松方ホール) 愛知県立芸術大学オーケストラ定期公演、エルガーチェロ協奏曲、ソリスト出演 (愛知県芸術劇場) ピアノトリオコンサート (電気文化会館) 弦楽器コース弦楽合奏定期公演、ハイドンチェロ協奏曲、ソリストとして出演、(しらかわホール) 花崎薫教授プロデュース、室内楽の響演 Vol,Ⅲ (電気文化会館) | | • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • | |
| 鳥取県中部地区弦楽入門講座ミニコンサート 倉吉市未来中心リハーサル室室内楽の響演 vol.3 Va 出演 ザ・コンサートホールトリオF コンサート あげつまクリニック別館 ヴァイオリンとチェロデュオリサイタル (青梅)東京クライスアンサンブル第 30 回コンサート (ハクジュホール)6月18日芸術講座、シューベルトのクァルテット (室内楽ホール) 那須、弦楽亭リサイタル東京クライスアンサンブルコンサート (ハクジュホール)10月1日東京クライスアンサンブルコンサート (東京文化会館)10月19日カンマーフィル神戸コンサート、ベートーヴェン3重協奏曲ソリストとして出演(神戸松方ホール)愛知県立芸術大学オーケストラ定期公演、エルガーチェロ協奏曲、ソリスト出演(愛知県芸術劇場)ピアノトリオコンサート (電気文化会館)弦楽器コース弦楽合奏定期公演、ハイドンチェロ協奏曲、ソリストとして出演、(しらかわホール) 花崎薫教授プロデュース、室内楽の響演 Vol,Ⅲ(電気文化会館) | | | |
| 室内楽の響演 vol.3 Va 出演 ザ・コンサートホールトリオド コンサート あげつまクリニック別館 ヴァイオリンとチェロデュオリサイタル (青梅) 東京クライスアンサンブル第 30 回コンサート (ハクジュホール) 6月 18 日芸術講座、シューベルトのクァルテット (室内楽ホール) 那須、弦楽亭リサイタル 東京クライスアンサンブルコンサート (ハクジュホール) 10 月 1 日東京クライスアンサンブルコンサート (東京文化会館) 10 月 19 日カンマーフィル神戸コンサート、ベートーヴェン 3 重協奏曲ソリストとして出演(神戸松方ホール)愛知県立芸術大学オーケストラ定期公演、エルガーチェロ協奏曲、ソリスト出演(愛知県芸術劇場) ピアノトリオコンサート (電気文化会館) 弦楽器コース弦楽合奏定期公演、ハイドンチェロ協奏曲、ソリストとして出演、(しらかわホール) 花崎薫教授プロデュース、室内楽の響演 Vol,Ⅲ (電気文化会館) | | 弦楽合奏第 18 回定期演奏会 指揮者出演 | |
| トリオF コンサート あげつまクリニック別館 ヴァイオリンとチェロデュオリサイタル (青梅) 東京クライスアンサンブル第 30 回コンサート (ハクジュホール) 6月 18日 芸術講座、シューベルトのクァルテット (室内楽ホール) 那須、弦楽亭リサイタル 東京クライスアンサンブルコンサート (ハクジュホール) 10月 1日 東京クライスアンサンブルコンサート (東京文化会館) 10月 19日 カンマーフィル神戸コンサート、ベートーヴェン 3 重協奏曲ソリストとして出演(神戸松 方ホール) 愛知県立芸術大学オーケストラ定期公演、エルガーチェロ協奏曲、ソリスト出演(愛知県 芸術劇場) ピアノトリオコンサート (電気文化会館) 弦楽器コース弦楽合奏定期公演、ハイドンチェロ協奏曲、ソリストとして出演、(しらかわ ホール) 花崎薫教授プロデュース、室内楽の響演 Vol,Ⅲ (電気文化会館) | | | |
| でアイオリンとチェロデュオリサイタル(青梅) 東京クライスアンサンブル第 30 回コンサート(ハクジュホール)6月 18 日 芸術講座、シューベルトのクァルテット(室内楽ホール) 那須、弦楽亭リサイタル 東京クライスアンサンブルコンサート(ハクジュホール)10 月 1 日 東京クライスアンサンブルコンサート(東京文化会館)10 月 19 日 カンマーフィル神戸コンサート、ベートーヴェン 3 重協奏曲ソリストとして出演(神戸松 方ホール) 愛知県立芸術大学オーケストラ定期公演、エルガーチェロ協奏曲、ソリスト出演(愛知県 芸術劇場) ピアノトリオコンサート(電気文化会館) 弦楽器コース弦楽合奏定期公演、ハイドンチェロ協奏曲、ソリストとして出演、(しらかわ ホール) 花崎薫教授プロデュース、室内楽の響演 Vol,Ⅲ(電気文化会館) | | 室内楽の響演 vol. 3 Va 出演 ザ・コンサートホール | |
| 東京クライスアンサンブル第 30 回コンサート (ハクジュホール) 6 月 18 日 芸術講座、シューベルトのクァルテット (室内楽ホール) 那須、弦楽亭リサイタル 東京クライスアンサンブルコンサート (ハクジュホール) 10 月 1 日 東京クライスアンサンブルコンサート (東京文化会館) 10 月 19 日 カンマーフィル神戸コンサート、ベートーヴェン 3 重協奏曲ソリストとして出演(神戸松 方ホール) 愛知県立芸術大学オーケストラ定期公演、エルガーチェロ協奏曲、ソリスト出演(愛知県 芸術劇場) ピアノトリオコンサート (電気文化会館) 弦楽器コース弦楽合奏定期公演、ハイドンチェロ協奏曲、ソリストとして出演、(しらかわホール) 花崎薫教授プロデュース、室内楽の響演 Vol,Ⅲ (電気文化会館) | | トリオF コンサート あげつまクリニック別館 | |
| 芸術講座、シューベルトのクァルテット(室内楽ホール) 那須、弦楽亭リサイタル 東京クライスアンサンブルコンサート(ハクジュホール)10月1日 東京クライスアンサンブルコンサート(東京文化会館)10月19日 カンマーフィル神戸コンサート、ベートーヴェン3重協奏曲ソリストとして出演(神戸松 方ホール) 愛知県立芸術大学オーケストラ定期公演、エルガーチェロ協奏曲、ソリスト出演(愛知県 芸術劇場) ピアノトリオコンサート(電気文化会館) 弦楽器コース弦楽合奏定期公演、ハイドンチェロ協奏曲、ソリストとして出演、(しらかわホール) 花崎薫教授プロデュース、室内楽の響演 Vol,Ⅲ(電気文化会館) | | ヴァイオリンとチェロデュオリサイタル (青梅) | |
| 芸術講座、シューベルトのクァルテット(室内楽ホール) 那須、弦楽亭リサイタル 東京クライスアンサンブルコンサート(ハクジュホール)10月1日 東京クライスアンサンブルコンサート(東京文化会館)10月19日 カンマーフィル神戸コンサート、ベートーヴェン3重協奏曲ソリストとして出演(神戸松 方ホール) 愛知県立芸術大学オーケストラ定期公演、エルガーチェロ協奏曲、ソリスト出演(愛知県 芸術劇場) ピアノトリオコンサート(電気文化会館) 弦楽器コース弦楽合奏定期公演、ハイドンチェロ協奏曲、ソリストとして出演、(しらかわホール) 花崎薫教授プロデュース、室内楽の響演 Vol,Ⅲ(電気文化会館) | | 東京クライスアンサンブル第30回コンサート (ハクジュホール)6月18日 | |
| 那須、弦楽亭リサイタル 東京クライスアンサンブルコンサート(ハクジュホール)10月1日 東京クライスアンサンブルコンサート(東京文化会館)10月19日 カンマーフィル神戸コンサート、ベートーヴェン3重協奏曲ソリストとして出演(神戸松 方ホール) 愛知県立芸術大学オーケストラ定期公演、エルガーチェロ協奏曲、ソリスト出演(愛知県 芸術劇場) ピアノトリオコンサート(電気文化会館) 弦楽器コース弦楽合奏定期公演、ハイドンチェロ協奏曲、ソリストとして出演、(しらかわ ホール) 花崎薫教授プロデュース、室内楽の響演 Vol,Ⅲ(電気文化会館) | 花崎 薫 | | |
| 東京クライスアンサンブルコンサート (ハクジュホール) 10月1日 東京クライスアンサンブルコンサート (東京文化会館) 10月19日 カンマーフィル神戸コンサート、ベートーヴェン3重協奏曲ソリストとして出演(神戸松 方ホール) 愛知県立芸術大学オーケストラ定期公演、エルガーチェロ協奏曲、ソリスト出演(愛知県 芸術劇場) ピアノトリオコンサート (電気文化会館) 弦楽器コース弦楽合奏定期公演、ハイドンチェロ協奏曲、ソリストとして出演、(しらかわホール) 花崎薫教授プロデュース、室内楽の響演 Vol,Ⅲ (電気文化会館) | | | |
| 東京クライスアンサンブルコンサート(東京文化会館)10月19日 カンマーフィル神戸コンサート、ベートーヴェン3重協奏曲ソリストとして出演(神戸松 方ホール) 愛知県立芸術大学オーケストラ定期公演、エルガーチェロ協奏曲、ソリスト出演(愛知県 芸術劇場) ピアノトリオコンサート(電気文化会館) 弦楽器コース弦楽合奏定期公演、ハイドンチェロ協奏曲、ソリストとして出演、(しらかわホール) 花崎薫教授プロデュース、室内楽の響演 Vol,Ⅲ(電気文化会館) | | | |
| 花崎 薫 カンマーフィル神戸コンサート、ベートーヴェン 3 重協奏曲ソリストとして出演(神戸松 方ホール) 愛知県立芸術大学オーケストラ定期公演、エルガーチェロ協奏曲、ソリスト出演(愛知県 芸術劇場) ピアノトリオコンサート (電気文化会館) 弦楽器コース弦楽合奏定期公演、ハイドンチェロ協奏曲、ソリストとして出演、(しらかわ ホール) 花崎薫教授プロデュース、室内楽の響演 Vol, Ⅲ (電気文化会館) | | | |
| た崎 薫 カホール) 愛知県立芸術大学オーケストラ定期公演、エルガーチェロ協奏曲、ソリスト出演(愛知県芸術劇場) ピアノトリオコンサート (電気文化会館) 弦楽器コース弦楽合奏定期公演、ハイドンチェロ協奏曲、ソリストとして出演、(しらかわホール) 花崎薫教授プロデュース、室内楽の響演 Vol, Ⅲ (電気文化会館) | | | |
| 愛知県立芸術大学オーケストラ定期公演、エルガーチェロ協奏曲、ソリスト出演(愛知県芸術劇場) ピアノトリオコンサート(電気文化会館) 弦楽器コース弦楽合奏定期公演、ハイドンチェロ協奏曲、ソリストとして出演、(しらかわホール) 花崎薫教授プロデュース、室内楽の響演 Vol, Ⅲ (電気文化会館) | | | |
| 芸術劇場) ピアノトリオコンサート(電気文化会館) 弦楽器コース弦楽合奏定期公演、ハイドンチェロ協奏曲、ソリストとして出演、(しらかわホール) 花崎薫教授プロデュース、室内楽の響演 Vol, Ⅲ(電気文化会館) | | | |
| ピアノトリオコンサート(電気文化会館) 弦楽器コース弦楽合奏定期公演、ハイドンチェロ協奏曲、ソリストとして出演、(しらかわホール) 花崎薫教授プロデュース、室内楽の響演 Vol, Ⅲ(電気文化会館) | | | |
| 弦楽器コース弦楽合奏定期公演、ハイドンチェロ協奏曲、ソリストとして出演、(しらかわホール) 花崎薫教授プロデュース、室内楽の響演 Vol, Ⅲ (電気文化会館) | | | |
| ホール) 花崎薫教授プロデュース、室内楽の響演 Vol, III(電気文化会館) | | The state of the s | |
| 花崎薫教授プロデュース、室内楽の響演 Vol, Ⅲ (電気文化会館) | | | |
| | | ホール) | |
| 白石 禮子 愛知芸大弦楽アンサンブル (2004年に弦楽器コース教員が共同で立ち上げ以来継続) | | 花崎薫教授プロデュース、室内楽の響演 Vol, Ⅲ(電気文化会館) | |
| | 白石 禮子 | 愛知芸大弦楽アンサンブル (2004年に弦楽器コース教員が共同で立ち上げ以来継続) | |

| | and the second s |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| | アーティストインレジ・デンス招聘アーティストとの共演 |
| | 「室内楽の響演」シリーズ演奏会等 |
| | 今年で没後 150 年となるダヴィットの作品(編曲を含む)を中心に研究を行い、演奏活動 |
| | を充実させる。・ピリオド奏法の研究では、菰野ピアノ歴史館も活用する。 演奏会 |
| 桐山 建志 | 偶癸云 「18 世紀イタリア、ヴァイオリン音楽の歩み」7 月 25 日 |
| 柳山 建心 | |
| | 「1810 年生まれのショパンとダヴィット」8 月 26 日 |
| | 「弦楽四重奏 ダヴィット没後 150 年記念」9月7日 |
| | 「モーツァルトとその周辺」1月28日 |
| | 芦屋国際音楽祭クロージングコンサート (芦屋ルナホール) |
| | 愛知県立芸術大学地形劇場こけら落としコンサート及びマラソンコンサート(地形劇場 |
| | 室内楽ホール) |
| | アンサンブル of トウキョウ第 147 回定期演奏会(東京文化会館(小)) |
| | NHK 交響楽団第 1985 回定期公演(サントリーホール、舞鶴市総合文化会館大ホール) |
| | アンサンブル天下統一10周年コンサート(岡崎市シビックセンターコンサートホール) |
| >ada: 2自 | アンサンブル of トウキョウ金昌国追悼演奏会(紀尾井ホール) |
| 渡邉 玲雄 | ARK シンフォニエッタ演奏会(川口リリアホール) |
| | NHK 交響楽団真夏の演奏会(東京芸術劇場) |
| | NHK 交響楽団第 1992 回定期公演(NHK ホール) |
| | アンサンブル of トウキョウ第 149 回定期演奏会(紀尾井ホール) |
| | バイエルン国立歌劇場創立 500 周年記念演奏会(ムファトホール)ミュンヘン |
| | 京都市交響楽団第九特別演奏会(京都コンサートホール他) |
| | 古宮幹康リサイタル、コントラバスランド、室内楽演奏会(電気文化会館) |
| | アンサンブル of トウキョウ第 150 回定期演奏会(紀尾井ホール) |
| | 世界的に高い評価を受けている楽団「サイトウ・キネン・オーケストラ」に参加し、打楽 |
| 深町 浩司 | 器奏法実践研究および合奏法研究実践を行う。また同オーケストラの公演に参加する。 |
| | 第150回日本音響学会(2023 秋季)研究発表会において招待講演を行い、演奏家の立場か |
| | らティンパニの音響と奏法を結び付けた研究成果の発表を行う。 |
| An # | トロンボーンソロに於けるレパートリーの開拓。 |
| 倉田 寛 | 室内楽、特に金管5重奏のレパートリー開拓。 |
| | 低音楽器オーケストラスタディーの充実。声楽曲を生かした金管楽器奏法の模索 |
| 橋本 岳人 | オーケストラ演奏では、新日本フィルハーモニー交響楽団、日本センチュリー交響楽団、 |
| | パシフィックフィルハーモニーア東京他へ、首席客演フルート奏者として参加 |
| 井上 圭 | トランペットアンサンブルのレパートリー拡充。 |
| | 金管5重奏の結成、レパートリー拡充 |
| 三宮 敦生 | 『未来の予測のための記憶』について、認知心理学及び神経科学の側面からリサーチする。 |
| | 神経科学全般についてベイズ統計の理解を深める。 |
| 水野 留規 | タッソの叙事詩『エルサレム解放』第19歌翻訳、『エルサレム解放』研究 |
| | 《劇作家ホルヴァート研究》 |
| | 科研費による研究「劇作家エデン・フォン・ホルヴァートの初期社会劇とバイエルン革命 |
| | の遺産」(課題番号: 21K00419)を継続して行う。 |
| 大塚 直 | 西欧戯曲史におけるホルヴァートの新規性・位置付けについて、政治的な初期戯曲『登山 |
| , | 鉄道』の内容と構造を分析した論考を現在、準備中である。 |
| | また初期社会劇として『スラデク』及び『イタリアの夜』を検討しながら、風刺や犯罪、 |
| | 言葉と意識など、独自の作風を展開するに至った当該作家の軌跡について、ラインハルト |
| | 門下、『世界舞台』誌の寄稿者、戦間期カバレティストらとの関連から新たに探る。 |
| | ハワイ・クレオールの文法的変異の社会的及び言語内的要因(科研費助成事業基盤 C) |
| | 事業全体の報告書作成 |
| 井上 彩 | ハワイ・クレオールにおける視覚的語彙認識(科研費助成事業基盤C) |
| | 実験データの整備、先行研究調査、データ分析 |
| | 日本語系混成言語研究の概要(共同研究)資料収集、論文執筆 |
| | 複数の研究手法で生成系 AI 対応の言説を分析(共同研究)データ分析、国内学会発表 |
| | 共同研究者として参加している科研「大学の教員養成における「省察」言説の生成・受容 |
| | とその問題に関する総合的研究」に関連して、「教師教育研究における反省概念の展開」を |
| 三品 陽平 | 研究し、発表する。 |
| | 共同研究者として参加している科研「「チーム学校」の実現をめざすアクションリサーチー |
| | 学校教育版 TPE の試み―」の実践を事例研究としてまとめる。 |

20. 企業、研究機関などとの連携、共同研究

【芸術大学】

<共同研究>

| 内容 | 共同研究者 |
|-----------------------------|---------|
| 「生分解性素材を活用した循環型社会の実現を目指すビジ | 時田毛織(株) |
| ネスプランニング及びトータルブランディング」の共同研究 | |
| 野亨寺蔵「親鸞聖人絵伝」の保存処置および調査研究の共同 | 名古屋造形大学 |
| 研究 | |
| 長久手市巡回バスを中心とした環境推進における広報媒体 | 長久手市 |
| の共同研究 | |
| ヤマハ発動機の技術やブランドを活用した陸・海・空での感 | ヤマハ発動機㈱ |
| 動体験を創出する | |
| 学生を交えてコンセプトデザインを創出する | |

<受託研究>

| 内容 | 研究者 |
|-------------------------------------------|----------------|
| mra -t-a -t-a -t-a -t-a -t-a -t-a -t-a -t | 野亨寺と文化財保存修復研 |
| 野亨寺蔵「親鸞聖人絵伝」第 1-3 幅修復 | 究所、日本画専攻教員 |
| 「長久手合戦図屏風」模写制作 | 長久手市、徳川美術館、日本画 |
| | 専攻教員、文化財保存修復研 |
| | 究所 |
| 油彩画 寺崎武男《ヴェロネーゼ「レヴィ家の饗宴」模写》の | 公益財団法人目黒区芸術文化 |
| 修復 | 振興財団と油画専攻教員 |
| 須賀神社農村舞台襖絵欠失面の復元画制作 | 須賀神社と文化財保存修復研 |
| | 究所、日本画専攻教員 |
| 猛獣画廊壁画修復プロジェクト | 名古屋市美術館と文化財保存 |
| | 修復研究所、油画専攻教員 |
| 【COI-NEXT】地域を次世代につなぐマイモビリティ共創拠 | 名古屋大学、東海大学、KDD |
| 点 | I総合研究所、KDDI株式 |
| | 会社、デザイン専攻教員 |
| 油彩画 水谷清《北京風景》・服部保《水仙》の修復 | 文化財保存修復研究所、油画 |
| | 専攻教員 |
| 絵画16点 岸本清子《春の七草》の修復 | 文化財保存修復研究所、油画 |
| | 専攻教員 |
| 立体作品 高崎元尚《装置》の修復 | 文化財保存修復研究所、油画 |
| | 専攻教員 |

<企業、研究機関などとの連携>

| へ 正来、 | |
|--------------------------------------|---------------|
| 内容 | 連携 |
| 神戸財団から委託を受け、武蔵野美術大学とともに「book | 一般財団法人神戸財団(受託 |
| and work 神戸財団『陶磁教育・作品交流展』」を企画し、国 | 事業) |
| 内芸術大学陶磁専攻・陶磁学科の学生作品と教育に関する交 | |
| 流展の募集を開始した。 | |
| 次世代を担う若手芸術家の発信発表の場を創出し、経済界と | 中部圏イノベーション推進機 |
| 現代アートとの融合、停滞した経済への考え方を変革する新 | 構 |
| たな価値観を生み出す活動を実施。イノベーターズガレージ | |
| 賞の受賞者の審査を行った。(2021年度~3回目) | |
| Music in the GARAGE! 受託事業 8月と12月にコンサ | 中部圏イノベーション推進機 |
| ートを実施した。 | 構 |
| 中部電力が所有する地域共生施設(「メグラスガーデンナゴ | 中部電力株式会社 |
| ヤ」2026 年 4 月リニューアルオープン予定)に設置するガ | |
| ーデンオブジェ制作の依頼を受け、調査・プラン提示を行っ | |
| た。 | |
| ホーユー株式会社からの依頼を受け、100周年記念事業の一 | ホーユー株式会社 |
| 環として「#髪を染めた日エピソード」にまつわるアート展 | |
| を企画し、学内公募によりアーティストを選出し、開催した。 | |

21. アートラボあいち芸術大学連携プロジェクト

【芸術大学】

(概要)

あいちトリエンナーレが取り組んできた先鋭的な芸術の創造を継承し、発展させていくことを 目指して設立されたアートラボあいちを拠点として、2016年より、愛知県立芸術大学、名古屋芸 術大学、名古屋造形大学の県内3つの芸術大学による企画展示を行ってきました。2022年度か らは、名古屋学芸大学が加わり4大学連携となりました。

各大学の境界を超え、若いアーティストたちの飛躍を期待するものとして毎年展覧会を開催しています。

(内 容)

(1) 開催場所

アートラボあいち (大津橋)

(2) 企画内容

○2023 年度大学連携プロジェクト 県芸・名芸・造形・学芸 夏休み連続講座

| | 7,100 |
|----|--------------------------------------|
| 期間 | 2023年9月 |
| 内容 | 連携大学の在学生と卒業生(10年以内)を対象に、美術・芸術の分野で活 |
| | 動していく上で知っておきたい、考えておきたいことなどに焦点を当てた講 |
| | 座を実施されました。4 つのテーマ「社会と芸術」「著作権」「アーカイブ」 |
| | 「表現の自由」を設け、様々な分野の専門家からのレクチャーとディスカッ |
| | ションを通して、各自の目指すシーンで活用できる考え方を学びました。 |
| | ※本学からは1名(美術学部芸術学専攻1名)参加。 |

<愛知県立芸術大学独自企画>

○本学主催展覧会「Gap in boundary 境界の隙間で」来場者数 368 名

| 期間 | 2023年9月15日~10月22日 |
|----|-------------------------------------|
| 内容 | 絵画技法・シルクスクリーン技法の方法や特性によって、通常制作工程の |
| | 中で省かれたり見えなくなってしまう「こと」や「もの」にフォーカスし、 |
| | それぞれの特性を生かしながら平面作品を制作する3名の作家(藤原木乃実、 |
| | 手塚好江、つづきりょうこ)による展覧会です。 |
| | 愛知を拠点として絵画や版画制作を行う3名の展覧会は、アートラボの特 |
| | 殊な空間を活用し、それぞれの表現の中にある「境界の溶化」を目指した絵 |
| | 画作品群を配置展示しました。 |

22. あいちアール・ブリュット

【芸術大学】

(概要)

あいちアール・ブリュットとは、愛知県内の障害のある人の芸術・文化活動を通じて、障害の ある方の社会参加と障害への理解が深まり、障害の有無をこえた交流が広がることを目指す活動 です。

2023 年度は、美術学部については、昨年度に引き続きアール・ブリュットに関するシンポジウムを2024年2月に開催したほか、出前講座(陶芸)を実施しました。音楽学部においては、2023年9月に障害者アーツ展におけるコンサートや、出前コンサートを実施しました。

(内 容)

- (1) シンポジウム「アール・ブリュットの時代 Vol. 4」アートって、なあに…アートの力
 - ・開催日時・場所 2024年2月17日(土) 13:30~16:00・愛知県立芸術大学 新講義棟大講義室
 - 講座内容

第1部:「絵の幸福・シタラトモアキ論」「芸術の果たしてきた役割」 第2部:フリートークディスカッション、愛知県立芸術大学での取り組みを紹介

- (2) 障害者アーツ展 コンサート
 - ・開催日時・場所 2023 年 9 月 15 日 (金) 12:00 開場 13:00 開演 名古屋市東文化小劇場
 - ・内容 ヴァイオリン、ファゴット、ピアノのトリオによるクラシックコンサート
- (3) 出前コンサート
 - ・開催日時・場所

2023年12月6日(土) 社会福祉法人成春会蔵王苑

2023年12月15日(金) 特定医療法人共和会共和病院

2023 年 12 月 16 日 (土) 社会福祉法人相和福祉会パスピ・98

2024年2月17日(土) 社会福祉法人樫の木福祉会かしの木の里

- (4) 出前講座(陶芸)
 - ・開催日時・場所

2023年12月5日、2024年1月23日

社会福祉法人 生活介護事業所あいうえおハウス

23. 収蔵品展・収蔵品の他機関への貸出件数

【芸術大学】

(1) コレクション展

①コレクション展1「ひとのかたち一写実一」

日時:2023年5月10日(水)~5月28日(日) 12:00~19:00

場所:サテライトギャラリーSA・KURA

<概要>

絵画や彫刻の身近な題材である「ひとのかたち」に着目し、「写実」というテーマで展観した。 本学が収蔵する人物をモチーフにした作品の中から、作家それぞれの視点が垣間見えるような 作品を紹介した。

<展示作品>

- ・山本豊市《腰かけた女》1925年
- ・山本豊市《デッサン「裸婦」》制作年:滞欧中
- ・アリスチード・マイヨール《デッサン》制作年不詳
- ・アリスチード・マイヨール《右手をあげた婦人》制作年不詳
- ・奥村土牛《輪島の朝市》1976年
- ·川島優《TOXIC》2015年
- ·安井曾太郎《素描ニー3》1905年頃
- ・安井曾太郎《素描ハー4》1909年か
- ・安井曾太郎《素描ニー6》1905年
- ・安井曾太郎《素描ニー7》1908年
- ・安井曾太郎《素描ニー2》1905年
- ・木村秀樹《「Pencil」シリーズ》1974年
- ・モーリス・アスラン《椅子に座る女》
- ・伊藤廉《赤い着物の半身像》1928年
- ・鬼頭鍋三郎《赤衣の女》1942年
- ・大野不動《黒い絵(未来への手紙と昔の写真)》2018年
- ・郝芸姝《電車の中の人々》2019年
- •石井鶴三《俊寛頭部試作》1930年
- · 小磯良平《男》1955 年
- ・小磯良平《横たわる女》1956年

②コレクション展 2「ひとのかたち―抽象―」

日時:2023年6月7日(水)~6月25日(日) 12:00~19:00

場所:サテライトギャラリーSA・KURA

<概要>

「コレクション展1 ひとのかたち―写実―」に続き、抽象的な表現や色を支柱に感情や内面、精神性をあらわした人物表現を紹介した。島田章三をはじめ本学にゆかりの深い大沼映夫、辻親造、宮崎進や、学生の卒業制作などと共に、ヘンリー・ムーアやアレクサンダー・アーキペ

ンコなどの彫刻家の作品まで、幅広く抽象的なひとのかたちを展観した。

<展示作品>

- ・宮崎進《版画集『忘れないために』Lest We Forget the Victims 捕らわれた人》 1990 (平2) 年
- ・杉山健司《ヒトタチ》1988(昭 63)年
- ・ジョルジュ・ルオー《ボードレール『悪の華』: Au lecture》1927年
- ・ジョルジュ・ルオー《ボードレール『悪の華』: Le squelette la boureur》1927年
- ・辻親造《ふたり》1978(昭53)年
- ・ 辻親造《ヒト》 1990 (平 2) 年
- ・山口薫《雪と少女》1954(昭 29)年
- ・大沼映夫《「人々の社会」》1996 (平8) 年
- ・難波田龍起《立ち話》1977(昭52)年
- ・島田章三《かたちびと89》1989(平1)年
- · 宮崎進《TORSO》1992(平 4)年
- ・ジョルジュ・ルオー 《ボードレール 『悪の華』: Au lecture》 1927 年
- ・ヘンリー・ムーア《作品》制作年不詳
- ・ヘンリー・ムーア《横たわる女》制作年不詳
- ・アレクサンダー・アーキペンコ《『Les formes vivantes (生動するフォルム)』Les amoureux (恋人たち)》1963 (昭 38)年

(2) コレクションの活用

①「のこす/作法 鵜飼聡子」展

日時: 2023年11月25日(土)~12月17日(日) 12:00~19:00

場所:サテライトギャラリーSA・KURA

<概要>

平成 28 年度に本学大学院美術研究科油画・版画領域を修了した鵜飼聡子による作品の収集と保存に着想を得た本展では、ドライフラワーに着彩した油彩画や乾燥させた果物の皮を縫い果物の形に再構成した作品など鵜飼が未来に向け「のこす」作品とともに、本学芸術資料館のコレクションの中から特に古く本学に収蔵されるまでも長く「のこされてきた」古代瓦の断片や江戸時代初期の小袖を展示した。

<展示作品>

- ・《古代瓦断片一式(日本及び朝鮮)》7~9世紀
- •《小袖》江戸時代初期

(3) 収蔵品の他機関への貸出件数

① 奈良美智≪innocent being≫1987年、アクリル、カンヴァス、194.0×130.3 cm青森県立美術館での奈良美智の個展「奈良美智: The Beginning Place ここから」に展示するため。

24. サテライトギャラリー SA・KURA

【芸術大学】

(概 要)

名古屋栄のサテライトギャラリー閉廊から1年9ヶ月を経て、2019年6月に栄北(オアシス21至近)に「サテライトギャラリーSA・KURA」を開廊しました。ギャラリーの名称には、大学の研究や教育成果をアピールする場所として、県民や市民の記憶に残り親しみやすい名称がふさわしいとの考えや、地名である東桜の一文字を取り入れることで、地域や社会と連携する意図を込めています。

S=Satellite・サテライト

A=Aichi Art・愛知アート・AUA

KURA=蔵/研究や資料などの宝物を、ここから発信する拠点としての蔵

SA・KURA=東桜町の地名

2023 年度のサテライトギャラリーSA・KURA は、全11 の展覧会を開催しました。

<2023 年度実施の展覧会一覧>

| 展示名称 | 日数 | 入場者数 | 一日平均 |
|---------------------------------------------------------------------|-----|------|------|
| 田島圭個展 1-135 縁側からのルポルタージュ「白い紙に黒い四角」 | 20 | 210 | 11 |
| コレクション展1 ひとのかたち―写実― | 17 | 150 | 9 |
| コレクション展2 ひとのかたち―抽象― | 17 | 181 | 11 |
| ラルフ・フリッツ・ベアガー Ralf Fritz Berger 名古屋方面は7路線 SEVEN LINES FOR NAGOYA | 20 | 178 | 9 |
| "Shamanic Myths" Hasan • KIRAN Solo Exhibition | 13 | 140 | 11 |
| 阿野義久退任記念展 「循環―こころに在るもの」 | 20 | 367 | 18 |
| 中谷聡退任記念展 | 20 | 210 | 11 |
| のこす/作法 鵜飼聡子 | 20 | 231 | 12 |
| 神田毎実退任展 vol.2 そして舟は行く ~彷徨~ | 20 | 261 | 13 |
| 博士学位論文・作品展 | 6 | 127 | 21 |
| 城戸保「駐車空間、文字景、光画」 | 20 | 232 | 12 |
| 슴計 | 193 | 2287 | 12 |

25. 芸術大学におけるブランディング・知名度向上に向けた取組

【芸術大学】

(概 要)

芸大のブランドや知名度のより一層の向上を目指すため、大学WebサイトやSNS等の情報発信ツールの充実を図り、教育研究、地域・社会貢献活動などに関する情報発信・広報を行っています。

(1) 大学Webサイトリニューアル

リニューアル後のウェブサイトは 2023 年 3 月 31 日に公開しました。グローバルメニューを 5 項目にし、第一階層から順番にウェブページが回遊できるよう、情報を探しやすいページ構成やスマートフォンやタブレット端末からもより利用しやすいサイトデザインに全面的に刷新しています。各専攻で管理している専攻サイトや各施設等のWebサイトも本学Webサイトへ統合しました。

ウェブサイトのデザインは、デザイン専攻春田登紀雄准教授が監修し、吉村順三氏が設計 した本学のキャンパスをイメージし、新しいホームページにおける特徴的な蘇芳色(すおう いろ)の枠は、本学の校舎の窓をモチーフとしています。

他大学等と差別化し、最新のデザインで本学らしいWebサイトの構築を目指し、リニューアル作業を行いました。

2023年度は、新コンテンツの開設や、改修に取り組みました。

新コンテンツとして、教員の「研究室ページ」を開設しました。本ページは、教員自ら、大学 Web サイトにおいて自身の活動や各専攻のお知らせ等を発信することが可能となるもので、11月上旬に公開しました。また、「在学生の声」ページを設け、学生のインタビューや活動の様子を掲載しました。「活躍する卒業生・修了生」ページでは、紙媒体である大学案内より、情報量の制約がないことから、より多くの卒業・修了生のプロフィールや作品等を紹介しました。これらを通じ、より受験生はじめ多くの方のニーズに応えることができました。

リニューアル後の改修として、より利便性を向上させるため、イベント情報をカテゴリ別で検索できるようにしました。

合わせて、英語サイトのリニューアルを進め、海外在住者に紹介したい情報を精査し、学 内教員による翻訳確認作業を行いました。(2024年4月1日公開)

(2) 大学Webサイト・SNSによる情報発信

・大学Webサイト

掲載内容:大学の概要(専攻・コース案内、教員情報など)、

大学の主要行事 (入学式・卒業式など)、

在学生・卒業生や教員の受賞・活動状況、展覧会・演奏会の案内など

アクセス件数:574,552件(2022年度:531,658件)

Facebook

掲載内容:大学の主要行事(入学式・卒業式など)、

在学生・卒業生や教員の受賞・活動状況、展覧会・演奏会の案内など アクセス数 14,947 件、リーチ数 246,991 人

※2022 年 9 月より Facebook 仕様変更のため、仕様変更日から分けて表記 2022 年 4 月~2022 年 8 月 閲覧: 219, 202 件、リーチ数 95, 944 人、 2022 年 9 月~2023 年 3 月 アクセス数 6, 325 件、リーチ数 68, 718 人

 X(旧 Twitter)(2018年度より公式SNSとして運用開始) 掲載内容:主催イベント、在学生、卒業生活躍情報など アクセス件数:762,919件(2022年度510,310件)

(3) オリジナル欧文タイプフェイス・ロゴの開発

英語サイトのリニューアルに向け、オリジナル欧文タイプフェイス (フォント) とロゴを 開発しました。

ウェブサイト同様春田登紀雄准教授を中心として、デザイン専攻で協議し、佐藤直樹教授の監修のもとに開発されました。タイプフェイスのデザインは、講義棟の形をモチーフに展開されています。3月発行の広報誌「学報 No. 71」にも使用され、今後、ウェブサイトや大学案内などの広報媒体に活用する予定です。

また、欧文ロゴは、タイプフェイスを用いて制作されました。

26. トップマネジメントによる予算配分

【法人運営】

(概 要)

2024年度予算において、収入は大きな変化がない一方で、支出については 2023年度の光熱費の落ち着きの状況を踏まえ、光熱費予算を減らし、各事業の予算に回すことができた。その一部を財源として、理事長・学長の判断により執行が可能な「トップマネジメントによる事業費予算」を 2023年度より 40%増やすことができました。

[トップマネジメントによる事業費予算]

20,523 千円 (業務費総額 (人件費除く) 1,865,665 千円の 1.10%

県大・・・10,000千円 (大学裁量経費)

芸大・・・ 868 千円 (学長特別研究費 500 千円、大学裁量経費 368 千円)

法人・・・ 9,655 千円 (法人政策経費 9,655 千円)

2023年度 (単位:千円)

| 1 100 | | | | | | | | |
|--------------|--------|-------|-----------|---|---------|-------|---------|--------|
| 業務費総額(人件費除く) | * | ※の割合 | 県大 | * | 芸大 | * | 事務局 | * |
| 1,874,116 | 14,285 | 0.76% | 1,168,335 | 0 | 527,088 | 2,355 | 178,693 | 11,930 |

※・・・トップマネジメントによる予算枠

2022年度 (単位:千円)

| 1 | 業務費総額(人件費除く) | * | ※の割合 | 県大 | * | 芸大 | * | 事務局 | * |
|---|--------------|--------|-------|-----------|-------|---------|-------|---------|--------|
| | 1,887,242 | 35,985 | 1.91% | 1,180,761 | 4,263 | 519,116 | 1,500 | 187,365 | 30,222 |

※・・・トップマネジメントによる予算枠

2021年度 (単位:千円)

| 業務費総額(人件費除く) | * | ※の割合 | 県大 | * | 芸大 | * | 事務局 | * |
|--------------|--------|-------|-----------|--------|---------|-------|---------|-------|
| 1,861,215 | 19,132 | 1.03% | 1,161,710 | 12,435 | 502,807 | 4,060 | 196,698 | 2,637 |

※・・・トップマネジメントによる予算枠

2020年度 (単位:千円)

| | 業務費総額(人件費除く) | * | ※の割合 | 県大 | * | 芸大 | * | 事務局 | * |
|---|--------------|--------|-------|-----------|-------|---------|-------|---------|-------|
| ĺ | 1,866,844 | 16,626 | 0.89% | 1,169,886 | 6,708 | 495,275 | 1,675 | 201,683 | 8,243 |

※・・・トップマネジメントによる予算枠

2019年度 (単位:千円)

| 2010 1 12 | | | | | | | | |
|--------------|--------|-------|-----------|-------|---------|-------|---------|-------|
| 業務費総額(人件費除く) | * | ※の割合 | 県大 | * | 芸大 | * | 事務局 | * |
| 2.091.087 | 15,774 | 0.75% | 1.237.977 | 7.396 | 604.861 | 1.350 | 248.249 | 7.028 |

※・・・トップマネジメントによる予算枠

[2023年度のトップマネジメント事業費の主な用途]

- ①「第2回 A-A-A スタートアップシンポジウム~愛知県立大学・愛知県立芸術大学・愛知県 農業総合試験場によるテック・アート・アグリの DX (法人)」を開催
- ②「第2回スタートアップ国際シンポジウム」をパリ市にて開催
- ③2大学連携研究「データサイエンスによる紙の道の解明」に係る研究補助員の雇用
- ④両大学の学生を対象にアントレプレナーシップ教育の専門家(バブソン大学 山川准教授) を招聘し特別集中授業を実施
- ⑤芸大奏楽堂の無線ネットワーク (Wi-Fi) 整備を実施

27. 2大学による連携事業

【法人運営】

(1) 2大学による連携

- ・本法人の先進的な2大学連携研究であり、かつ科学研究費助成事業基盤研究Aに採択された「データサイエンスによる紙の道の解明」が、2022 年度より研究を開始しました (2026 年度まで継続)。
- ・2大学連携促進に関するニーズ調査を実施し、その結果を踏まえた取り組みを 2024 度に実施予定。
- ・その他、両大学を対象としたスタートアップ関連事業を実施しました(参考資料 28 参照)。

(2) 2大学連携推進会議

構成員(10名):理事長、事務局長、次長、法人事務部門長、学長(2名)、副学長(3名)、 大学事務部門長(2名)

| 2023 年度開催状況 | 議事等 |
|--------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 第1回(2023年9月1日(金)) | 令和5年度の予定について |
| 第2回(2024年3月22日(金)) | ・3月の常勤役員会と同日開催の予定だったが、常勤役員会が急遽中止となったため中止。 ・ただし、2大学が共同で開催する教養教育を検討するWGが発足し、初回の検討会を3月22日に開催。 |

(3) 2大学連携に関する窓口

両大学教員のマッチングの仕組みとして、2大学連携に関する研究、その他全般についての 相談窓口を次のとおり設置し、周知しています。

| | 窓口 | | |
|--------------------|------------|--|--|
| 県立大学 | 研究支援・地域連携課 | | |
| ポ エ八子 | (研究支援担当) | | |
| 芸術大学 | 芸術情報・広報課 | | |
| 云州八子 | (研究支援担当) | | |
| 法人事務局 | 企画財務課 | | |
| 伍八 事 伤川 | (2大学連携全般) | | |

28. スタートアップの推進

【法人運営】

愛知県や他大学と連携し、スタートアップの取組を推進しています。

(内 容)

(1) 愛知県農業総合試験場との連携

更なるスタートアップ創出を目標とした学生意識の醸成を図るため、両大学と愛知県農業総合試験場で「第2回 A-A-A スタートアップシンポジウム〜愛知県立大学・愛知県立芸術大学・愛知県農業総合試験場によるテック・アート・アグリの DX (法人)」を12月に開催。 <第2回 A-A-A スタートアップシンポジウム>

• 共 催:愛知県農業総合試験場

· 日 程: 2023年12月16日(土)

·参加者:60名

・内容: 県大・芸大の教員・学生(神谷教授(県大)、水津教授(芸大)、情報科学研究科 大学院生)及び農総試の研究員等による講演の他、県大・芸大の教員・学生及び 農総試研究員による研究成果の展示発表を実施

(2) 愛知県経済産業局革新事業創造部海外連携推進課との連携

フランスの高等教育機関、愛知県経済産業局革新事業創造部と連携し、「第2回スタートアップ国際シンポジウム」を10月にパリで開催。

また、2024年度の STATION Ai の開所に向けて、開所連携イベントの開催について調整。 <第2回スタートアップ国際シンポジウム>

· 共 催:愛知県海外連携推進課

· 日 程: 2023年10月20日(金)

・場 所: ENSTA Paris (国立先端技術学校 (パリ市))

・参加者:41名(会場19名、オンライン22名)

・内容: 県大・芸大の教員を始め、ENSTA Paris 教授、愛知県海外連携推進課長等による 講演の他、講演後には意見交換会及び交流会を実施

(3) 両大学を対象としたアントレプレナーシップ教育の専門家による特別集中授業の実施芸大の山川恭弘客員教授(バブソン大学准教授)が講師となり、「アントレウィーク 2023」を6月に実施。

<アントレウィーク 2023>

・講 師:山川恭弘 愛知県立芸術大学客員教授 (バブソン大学准教授)

· 日 程:2023年6月5日(月)~8日(木)

・対 象:愛知県立大学及び愛知県立芸術大学の学生

参加人数:35 名

・内容:アントレプレナーシップ・ワークショップを8コマ(12時間)実施

- (4) 起業家育成プロジェクト「Tongali (Tokai Network for Global Leading Innovators)」
 両大学が参加している東海地区の起業家育成プロジェクト「Tongali (Tokai Network for Global Leading Innovators)」(名古屋大学が代表)を通して採択された「研究成果展開事業 大学発新産業創出プログラム (START)」にて、アントレプレナーシップ教育などを実施。また、同じく Tongali を通じて採択された「高校生等を対象としたアントレプレナーシップ教育 (起業家教育)の推進施策である「EDGE-PRIME Initiative」にて、高校生向けのアントレ教育を県立大学、芸術大学それぞれにおいて実施。
 - <高校生等を対象としたアントレプレナーシップ教育>

(県大)

- ・ プロクラムは:「ジブリパークの隣で考えるアントレプレナーシップ教育」
- ・主 催:次世代ロボット研究所
- · 日 程: 2023年10月21日(土)、28日(土)、11月11日(土)、18日(土)
- ・参加者: 4日間で延べ85名
- ・内容:愛・地球博記念公園、次世代ロボット研究所、企業の研究開発現場の工場の見 学の他、起業家精神等についてグループディスカッションを実施

(芸大)

- ・プログラム名:「サマースクール 2023」
- · 日 程: 2023年8月7日(月)、8日(火)、22日(火)、9月23日(土)
- ·参加者:16名
- ・内 容:バブソン大学山川准教授と開催している学部生向けアントレプレナーシップ教育とデザイン実技で実施しているアイディエーションメソッドを連携させて開発した高校生向け教育プログラム(ワークショップ)を実施

29. 事務職員の育成 (海外・他機関派遣研修)

【法人運営】

(概 要)

短期海外研修は、職員に海外研修の機会を提供し、国際的な資質や見識を高め、国際交流関係業務の運営や本法人研究者の国際的教育研究活動の支援を円滑に行うことができる事務職員の育成を目的としています。

他機関派遣研修は、法人の将来を担う人材の計画的かつ効果的な育成を図るため、法人以外での実務を経験させ、外部で学ぶ刺激を得ることで当該職員の視野の拡大を図るとともに、外部職員の交流受入を行うことにより、組織の活性化を図っていきます。

(内 容)

(1) 短期海外研修

対象

本研修に参加したことがない事務職員(プロパー職員)のうち、本研修に対する参加意欲があり、派遣することが適当であると所属する課の課長が認め推薦した者。

(ただし、研修内容によっては語学力等の要件を追加する。)

② 研修の種類

- ・名古屋大学事務職員の短期海外研修に参加し、名古屋大学の学術研究拠点及びそれに準ずる拠点、または教育研究機関を訪問する。
- ・本法人で実施する国際交流関係業務に同行し、教育、研究支援、国際交流等の推 進に必要となる知識を習得するために業務の補助を行う。

(2) 他機関派遣

① 対象

過去に他機関へ研修生等として派遣されたことがない事務職員のうち、原則、当該年度末時点の年齢が35歳以下の主事・主任級職員であり、現所属における勤務年数が今年度末時点で1年9か月以上である者

② 研修の種類

- ・文部科学省実務研修 実務研修生として勤務し、配属先が作成する研修計画に基づき、業務に従事する。
- ・名古屋大学派遣研修 研修として出向し、大学運営の実務を習得させるとともに、大学間の情報交換及び 人的交流を行う。
- ・愛知県派遣研修 研修生として出向し、地方行政の実務を習得させるとともに、愛知県との情報交換及び 人的交流を行う。
- •一般社団法人公立大学協会派遣研修

研修として出向し、公立大学及び国の高等教育制度を習得させるとともに、大学及び 文部科学省等との人的交流を行う。

(3) 各研修の実績

【短期海外派遣】

| | 年度 | 所属 | 課 | 職級 | 研修先 | 期間 |
|----|------|--------|------------|----|--------|----------------|
| 1 | 2015 | 県立大学 | 県大総務課 | 主事 | タイ | H27. 11. 3∼8 |
| 2 | | 県立大学 | 学生支援課 | 主事 | モンゴル | H27. 9. 12∼17 |
| 3 | | 県立大学 | 学務課 | 主任 | 中国 | H27. 7. 18∼24 |
| 4 | | 法人事務局 | 人事課 | 主任 | 同上 | 同上 |
| 5 | 2016 | 県立芸術大学 | 芸術情報・広報課 | 主任 | カンボジア | H28. 11. 21~25 |
| 6 | 2017 | 法人事務局 | 情報課 | 主事 | タイ | H29. 11. 13∼17 |
| 7 | | 法人事務局 | 経営企画課 | 主事 | シンガポール | H30. 3. 24∼29 |
| 8 | 2018 | 県立大学 | 学務課 | 主事 | スイス | H30. 9. 10∼16 |
| 9 | 2019 | 県立大学 | 研究支援・地域連携課 | 主任 | タイ | R1. 9. 24~29 |
| 10 | | 県立芸術大学 | 学生支援課 | 主事 | 米国 | R1. 11. 17~22 |
| 11 | 2022 | 法人事務局 | 人事課 | 主事 | 米国 | R5. 1. 24~29 |

[※]所属・職級は派遣当時のもの

【他機関派遣】

| I DANGO MACE | | | | | | |
|--------------|------|--------|------------|------|--------|----------------------|
| | 年度 | 派遣前所属 | 課 | 職級 | 研修先 | 期間 |
| 1 | 2016 | 県立大学 | 県大総務課 | 主事 | 名古屋大学 | H28. 4. 1∼H30. 3. 31 |
| 2 | 2017 | 県立大学 | 守山学務課 | 主任 | 愛知県 | H29. 4. 1∼H30. 3. 31 |
| 3 | 2018 | 法人事務局 | 総務課 | 主事 | 文部科学省 | H30. 4. 1∼H31. 3. 31 |
| 4 | | 法人事務局 | 契約課 | 主事 | 名古屋大学 | H30. 7. 1∼R2. 7. 31 |
| 5 | 2020 | 県立芸術大学 | 芸術情報・広報課 | 主事 | 名古屋大学 | R2. 8. 1~R4. 6. 30 |
| 6 | 2021 | 法人事務局 | 人事課 | 主査 | 愛知県 | R3. 4. 1~R4. 3. 31 |
| 7 | | 県立大学 | 研究支援・地域連携課 | 課長補佐 | 公立大学協会 | R3. 4. 1~R5. 3. 31 |
| 8 | 2022 | 県立大学 | 戦略企画・広報室 | 主事 | 愛知県 | R4. 4. 1~R4. 10. 31 |
| 9 | | 法人事務局 | 人事課 | 主事 | 文部科学省 | R4. 4. 1~R5. 3. 31 |
| 10 | | 県立大学 | 入試課 | 主事 | 名古屋大学 | R4. 7. 1~ |
| | | | | | | |

[※]職級は派遣当時のもの

職員現員数のうち、派遣研修経験者(退職者を除く)の割合

| | 合計 | 職員数※ | 割合 |
|-----------------|----|------|--------|
| 研修実績(2024年3月時点) | 21 | 80 | 26. 3% |

^{※3}月時点のプロパー現員数(育休・休職者除く)

[※]退職者は除く

[※]退職者は除く

| 【2024 年度の予定】 |
|-------------------------------------------|
| ・短期海外研修…2024年度5月現在、派遣予定は未定。 |
| ・他機関派遣…東海国立大学機構(名古屋大学)へ派遣(1名、2022年7月~2年間) |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |